

トンガ・日本/WHO
合同保健衛生検査所プロジェクト
実施設計調査報告書

昭和57年5月

国際協力事業団

トンガ・日本/WHO
合同保健衛生検査所プロジェクト
実施設計調査報告書

JICA LIBRARY



1043473[6]

昭和57年5月

国際協力事業団

國際協力事業団	
入 1979年 月 84. 8. 22	208
発行No. 13680	98
	MCF

は　じ　め　に

トンガ・日本／WHO合同保健衛生検査所プロジェクトは、トンガの保健医療における検査室機能を充実・整備して疾病対策及びプライマリー・ヘルスケアに寄与することを目的とし、具体的には現在バイオラ病院にある検査所機能を拡充するのみならず、国家的要請の高まっている公衆・環境衛生検査に対応しうる機能をこれに附加し、トンガの総合的な中央検査機能を確立しようとするものであり、昭和56年12月15日に討議議事録が署名され、5年間に亘る協力事業を開始した。

トンガ政府は上記討議議事録にもとづき検査所施設の拡充・整備について、日本側に協力を要請してきた。

当事業団は同要請に対して実施設計調査団を昭和57年3月29日から同年4月7日まで現地に派遣した。

現地においては、サイクロンによる甚大な被害の直后にもかかわらず、トンガ政府関係者の全面的協力を得て、調査は順調に行われた。帰国後、現地調査の結果を踏まえ、各種の検討解析作業を行い、ここに本報告書提出の運びとなったものである。

本報告書が、本プロジェクトの推進に寄与することを願うと共に、本件調査団各位ならびに調査団の派遣にご協力を賜った関係諸機関の各位に、深甚なる感謝の意を表する次第である。

国際協力事業団

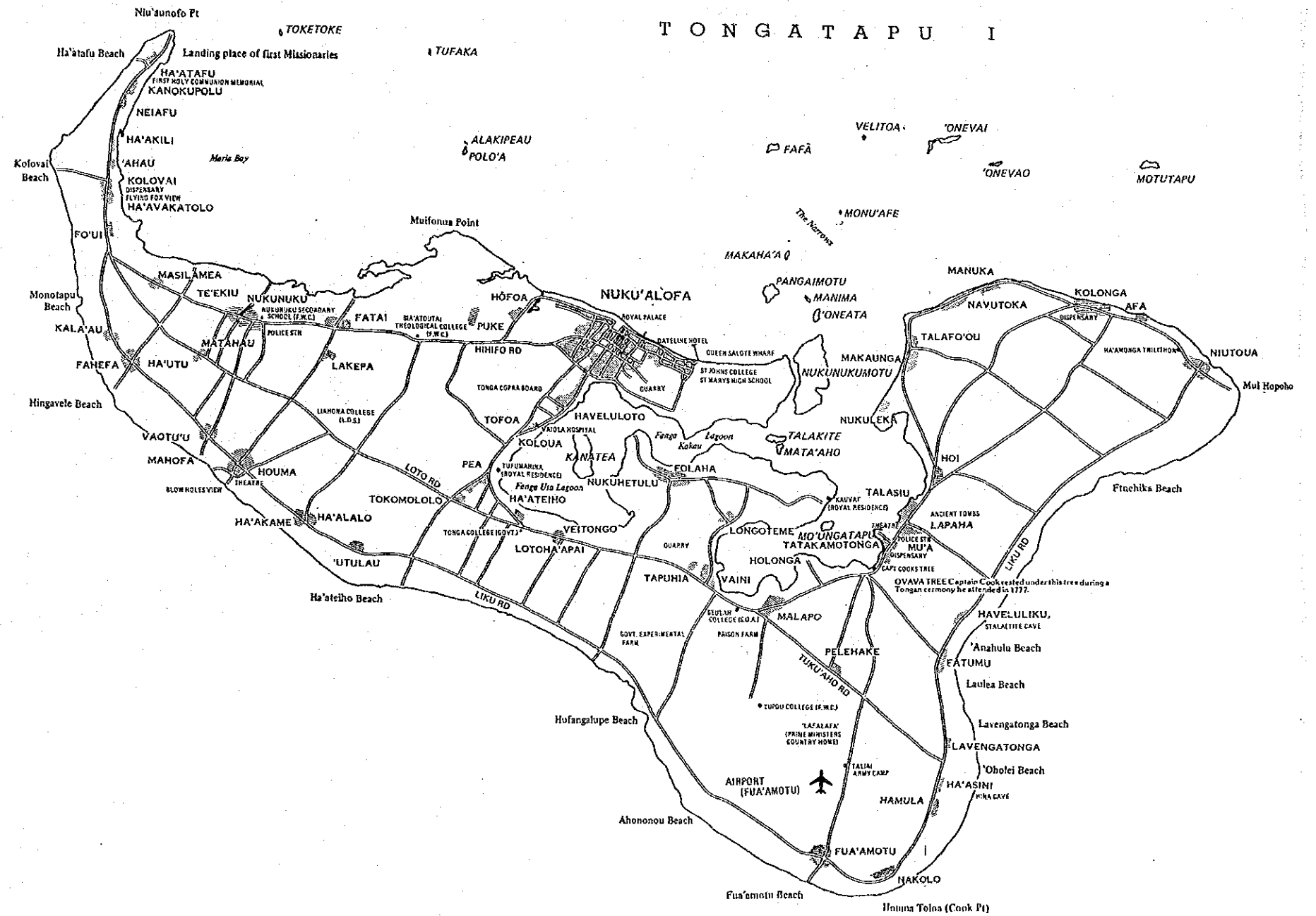
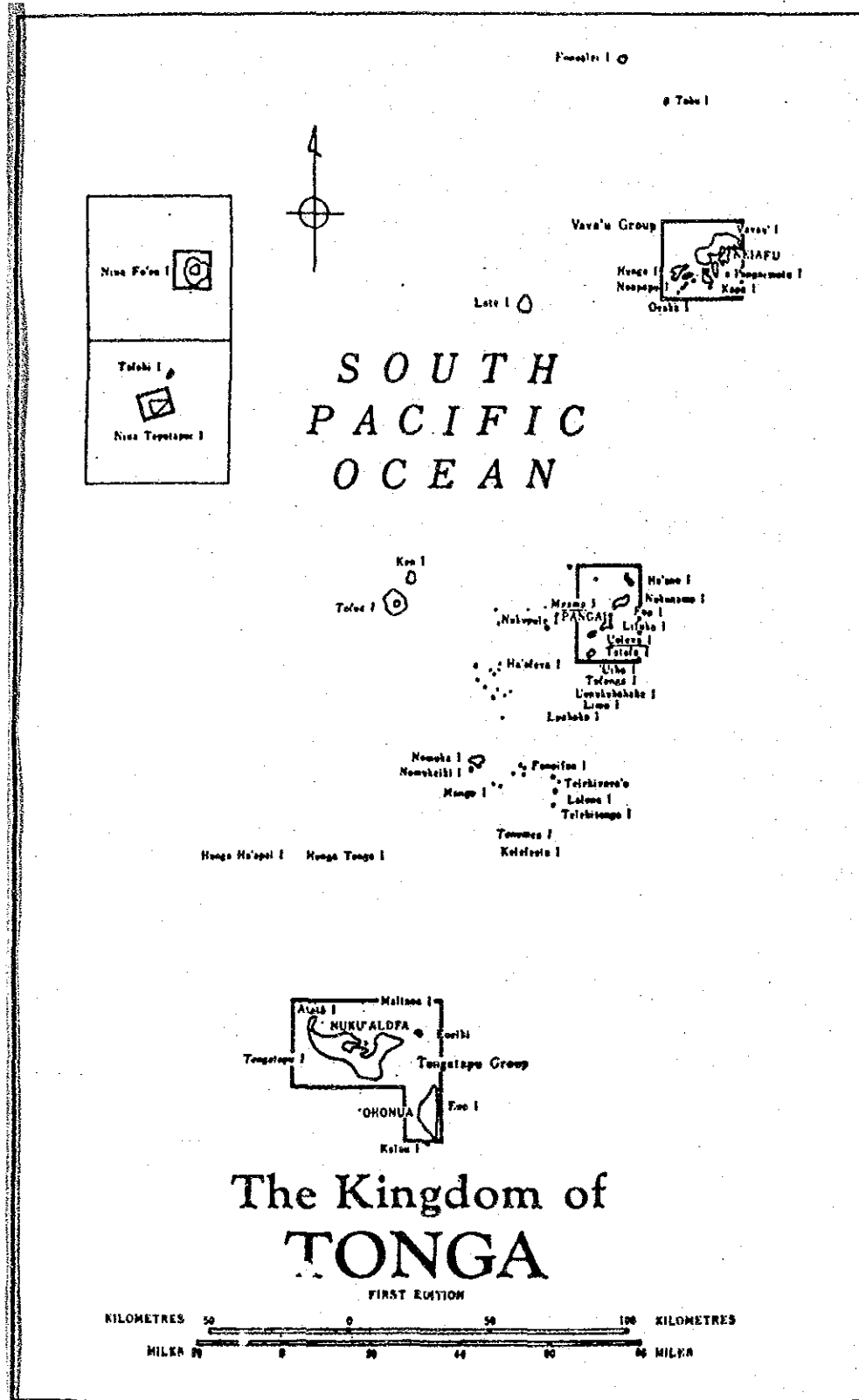
理事　長谷川　正　男

目 次

はじめに	
調査団構成	1
関係者リスト	1
調査日程	2
A 基本設計	4
1 建築基盤概要	4
1-1 トンガの位置, 面積	4
1-2 地 勢	4
1-3 気 象	5
1) 気 候	5
2) 地 震	5
3) サイクロン	6
1-4 建築資材, 労務事情	11
1-5 建設工事の実情	11
1-6 建設工事	12
2. 設計の基本方針	12
2-1 設計方針	12
2-2 建物概要	12
2-3 配置計画	12
2-4 平面計画	15
2-5 断面及び立面計画	15
2-6 工法の選択と構造計画	20
2-7 設備計画	21
2-8 建設工事費	22
2-9 維持管理費	23

2-10 工程計画	26
B 実施設計図書	27
仕様書及び図面	27
C 資機材	103
1. 資機材リスト	104
2. 資機材費	112

II トンガ王国



調査団構成

団 長	海 佐 裕 幸	総 括	広島県衛生研究所長
	山 本 泰 次	(単発派遣) 伝染病対策	県立広島病院
団 員	小 塚 良 雄	建築設計指導	厚生省医務局整備課
	河 田 俊 郎	建築設計	石本建築事務所
	村 上 弘	医療機器	" 嘱託
	塚 田 幸 三	業務調整	J I C A 医療協力部

関係者リスト

トングラ側	Dr. S. Foliak (Director of Health)
	Mr. B. S. Kautoke (Assistant Secretary, Ministry of Health)
	Dr. S. S. Moala (検査所長候補)
	Mr. M. Ramos (Manager, Tonga Water Board)
	Mr. D. M'Knight (Mechanical Superintendent; Ministry of works)
	Mr. B. Hodgkinson (Government Architect, Ministry of works)
WHO側	Dr. C. Palmer (Country Liaison Officer, Tonga)
	Dr. P. N. Wang (Microbiologist, Tonga)
	Dr. N. U. Rao (Microbiologist, Suva)
	Dr. L. R. L. V. Verstuyft (Programma Coordinator, Suva)
	Dr. T. Olakowski (Epidemiologist, Suva)
J I C A 関係者	松 本 昌 弘 (専門家)
	倉 松 (J. O. C. V.)
	長 坂 (")

椿 (J.O.C.V.)

フィジー大使館関係者 池部大使
 宮内書記官
 高山 "
 小池 "

調査日程

月日	曜日		内 容
3月29日	月	AM PM	JL 2775 TOKYO 22:10 (エンジントラブルで50分遅れ)
30日	火	AM PM	→ 09:01 NADI ↙ ↘ 13:00 AUCKLAND Airport Inn 泊
31日	水	AM PM	PH732 AUCKLAND 14:07 → 17:44 TONGATAPU (Mr. Kautoke, Dr. Palmer の出迎え) ○ 打合せ会議 於 Dateline HTL (Mr. Kautoke, Dr. Palmer)
4月1日	木	AM PM	○ 会議 09:30~11:30 於保健省 (保健省側 - Dr. Foliaki, Mr. Kautoke WHO側 - Dr. Palmer, Dr. wang, Dr. Rao) ○ 視察 (・給水設備, ・変電設備, ・排水処理設備, ・検査室) ○ 会議 14:00~17:00 於保健省 (保健省側 - Dr. Foliaki, Mr. Kautoke, Dr. Moala WHO側 - Dr. Palmer, Dr. wang, Dr. Rao)
2日	金	AM PM	○ 会議 09:30~13:00 於保健省 (保健省側 - Mr. Kautoke WHO側 - Dr. wang, Dr. Rao) ○ 建築サイトの視察 11:30~12:30 (河田, 小塚, 塚田団員) ○ Cyclone 被害 状況視察 (調査団全員, Mr. Kautoke, Dr. Rao / Fisheries, Houma primary school, Monotapu Beach, Kolovai)
3日	土	AM PM	・書類整理
4日	日	AM PM	・書類整理 ・JOCV隊員・松本専門家との打合せ (塚田団員)

月 日	曜日		内 容
4月 5日	月	AM	<ul style="list-style-type: none"> ○会議 09:30~12:30 於保健省 <p>保健省側—Dr.Foliaki, Mr.Kautoke, Dr.Moala, Mr.Hodgkinson WHO側—Dr.Palmer, Dr.wang, Dr.Rao</p>
		PM	<ul style="list-style-type: none"> ●昼食会 12:30~ 2:30 於 Dateline HTL <p>保健省側—Mr.Kautoke, Dr.Moala, Mr.Hodgkinson WHO側—Dr.Palmer, Dr.Morioka, Dr.wang, Dr.Rao</p> <p>FJ 425 TONGATAPU — SUVA</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日本大使主催晩さん会(公邸) 19:30~22:30 (大使・宮内・高山・小池各事務官)
6日	火	AM	<ul style="list-style-type: none"> ●WHOスパ事務所にて打合せ (海佐団長・塚田団員, WHO—Dr.Verstuyft, Dr.Olakowski, Dr.Raw) ●建設関係事情視察(山本, 小塚, 河田, 村上団員)
		PM	<p>SUVA 18:00 $\xrightarrow{\text{FJ117}}$ 18:35 NADI</p>
7日	水	AM	<p>NADI 01:15 $\xrightarrow{\text{JL776}}$ 06:50 TOKYO</p>

A. 基本設計

1. 建築基盤概要

1-1 トンガの位置, 面積

トンガ王国は南太平洋上西経 $173^{\circ}\sim 177^{\circ}$, 南緯 $15^{\circ}\sim 23^{\circ}30'$ の広い海域にほぼ南北に浮ぶ170近い島々よりなり, その中に3つの群島がある。つまり南方のトンガタブ群島 (Tongatapu group), 中央のハーパイ群島 (Háapai group) 及び北方のババウ群島 (Vaváu group) である。

ババウの更に180海哩北方には, ニウアトプタブ (Niua Toputapu) とニウアフォオウ (Niua Foou) の2島がある。

全島の合計面積は 750 km^2 で, トンガタブ群島の主島であるトンガタブ島 (Tongatapu I) はトンガ最大の島で, 面積は 260 km^2 となっている。

1-2 地 勢

地形的には北々東より南々西に西側にトファ隆起 (Tofua Ridge), 中央にトンガ隆起 (Tonga Ridge), 東側にトンガ海溝 (Tonga Trench) がある。中央のトンガ隆起にある島々は大部分が偏平な隆起珊瑚の島で, トンガタブ島の最高地点で標高約 82 m , ハーパイ島で約 45 m , 最も高いババウ島で約 213 m である。

西側のトファ隆起は火山帯で, 中央の平坦な珊瑚島とは対照的に高く聳え, トファ島 (Tofua Is.) は標高約 506 m である。東側のトンガ海溝は深さ約 $10,882\text{ m}$, 世界有数の海溝として知られている。(図-1)

人口の大部分の居住する中央の隆起珊瑚島はコーラル石灰岩の上にシルト粘土質ローム (Silty-clay Loams), あるいは稠密粘土 (Heavy clays) が堆積しているが, 前者は西側の火山群島に近い方に, 後者は東側のトンガ海溝に近い方に堆積している。

トンガタブ島では前者はファヘファ層 (Fahefa Soils), 後者はラパハ層 (Lapaha Soils) と呼ばれ, 約 $1\sim 1.2\text{ m}$ 位の厚みとなっている。地下水は硬質であるが比較的良質の水が得られる。又このローム層は非常に水はけが悪い。

1-3 気 象

1) 気 候

トンガは南回帰線の北方に位置するため、太陽は年2回真上を通過することになる。太陽が黄道上を北から南へ赤緯をかえ、その赤緯がトンガの緯度と等しくなる時、すなわち11月下旬頃が第1回目、再び南から北へ移動しはじめて約2ヶ月後の1月中旬頃が第2回目で、いわゆる盛夏が2回あるわけである。

1年は2つのシーズンに大別される。12月～4月が夏で雨期、首都ヌクアロファ(Nukualofa)における平均気温は 25° ～ 26.2° C、特に1月～3月には月間 250 mmの降雨量があり正午の相対湿度は 75% に達する。

5月～11月は冬で乾期、平均気温は 21.7° ～ 24° C、月間降雨量は 130 mm以下、その相対湿度は 67% にまで下る。年によっては10月、11月は乾ばつを見るが、4～6週間以上続くことは殆んどない。北の諸島では赤道に近くなるためより高湿で降雨量も増す。ニウアトプタブ(Niua-toputapu)では首都ヌクアロファと比べると 3° Cは高く、年間降雨量も $2,213$ mmに達する。これはヌクアロファの $1,733$ mmに比べ 480 mmも多い。極値としてヌクアロファで夏季に 31.9° C、冬期に 10.6° C、降雨量は年間 $2,440$ mmに達したことがある。(表-1)

一般的に云ってトンガの気候は亜熱帯性で、南東季節風が涼風を送りつゞける海洋型で一年を通じて過ごし易い気候と云える。

夏期の12月～4月には熱帯性のサイクロンが赤道附近で発生し、西北方向より東南方向へと急速に移動する。

2) 地 震

トンガ列島(Tonga Islands)の東側海底には大規模なトンガ海溝があり、又西側には火山列島がほぼこれらに平行して点在している。

すなわちトンガ列島は地震の原因として有力なプレートテクトニクス理論のあてはまる典型的な地勢にあり、日本と同様の地震国と考えられる。たゞ日本と異なる点としては、広い海域のごく一部に点在する島を直撃して、その建物に被害を与える事例が少ないので、問題とされる事が少なかったことが挙げられる。しかしこれは確率上の問題であるから直撃を受ければ大きな被害をもたらす。1977年6月の地震ではトンガタブ島にかなりの被害が出ている。

又それ以前に於ても図-2に示す様に地震は高頻度で発生して来た。

3) サイクロン

熱帯性サイクロンが北方洋上に発生し南下する。日本の台風より半径は小さいが、風速は同等を考えられる。過去に大きなものとしては1912年と

1937年に襲来したが1980年3月にも風速45 knot/hr

(23 m/sec) ~ 60 knot/hr

(31 m/sec) 程度のものは2

回起っており、1982年3月3日には 'Isaac' が襲来し甚大な被害を受けている。このサイ

クロンはニウアの北方約180マイルの地点で発生し、北東より南西にかけてトンガ列島を縦

断した。風速は65 knot/hr (34 m/sec) ~ 85 knot/hr

(41 m/sec) で時には120

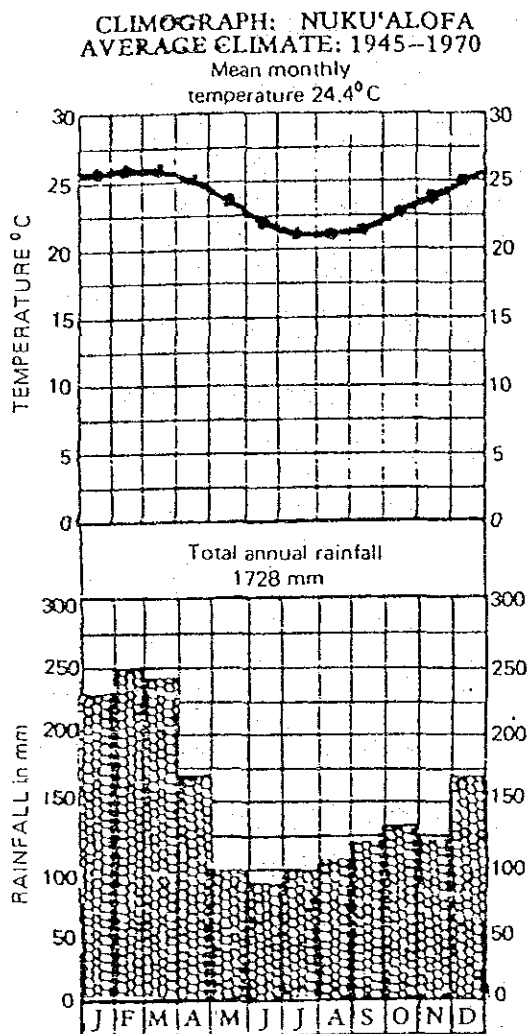
knot/hr (62 m/sec) の突風を伴い、各所に於て建物、農作物に被害をもたらした。

トンガタブ島に於てはサイクロンが島の西側洋上を通過した為、西半分が建物、農作物を含めより大きな被害を蒙っている。

建物に関しては特に木造家屋の全壊も散見され、屋根部分を破壊された建物は随所に見られた。又今回のサイクロンはトンガタブ島に於ては満潮時とはかさならなかったが、ソブ (Sopu) の海岸附付では高波による被害を受け、地上高1.2 m位

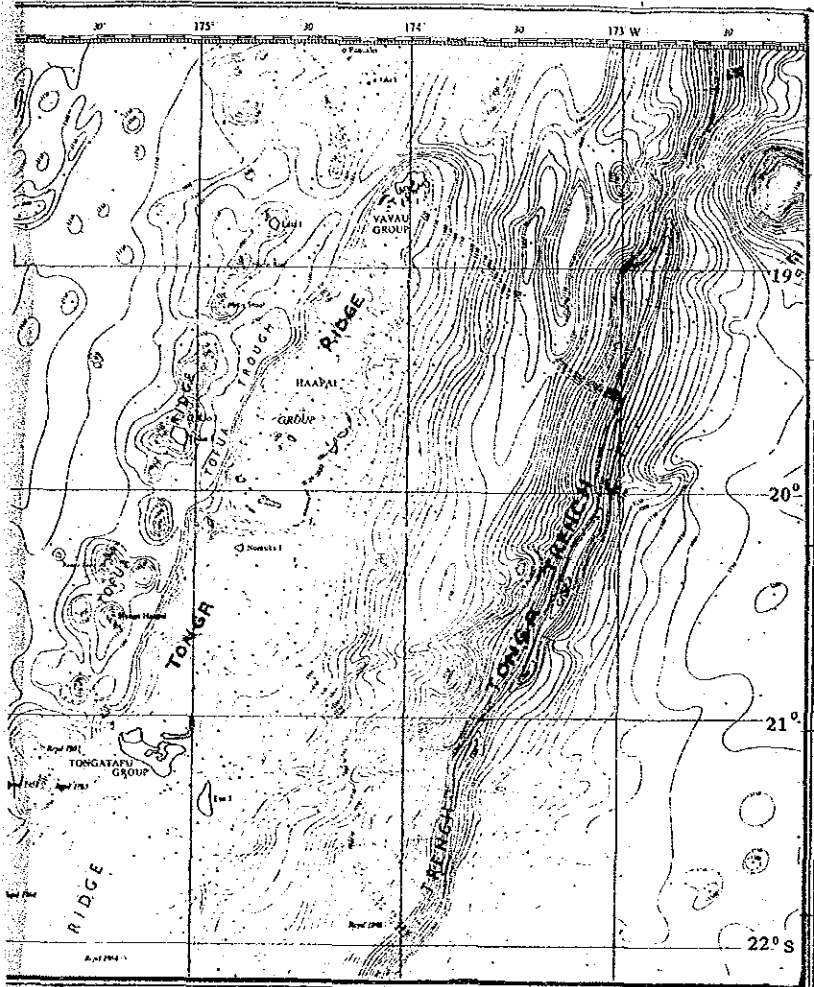
建物に関しては特に木造家屋の全壊も散見され、屋根部分を破壊された建物は随所に見られた。又今回のサイクロンはトンガタブ島に於ては満潮時とはかさならなかったが、ソブ (Sopu) の海岸附付では高波による被害を受け、地上高1.2 m位

表-1

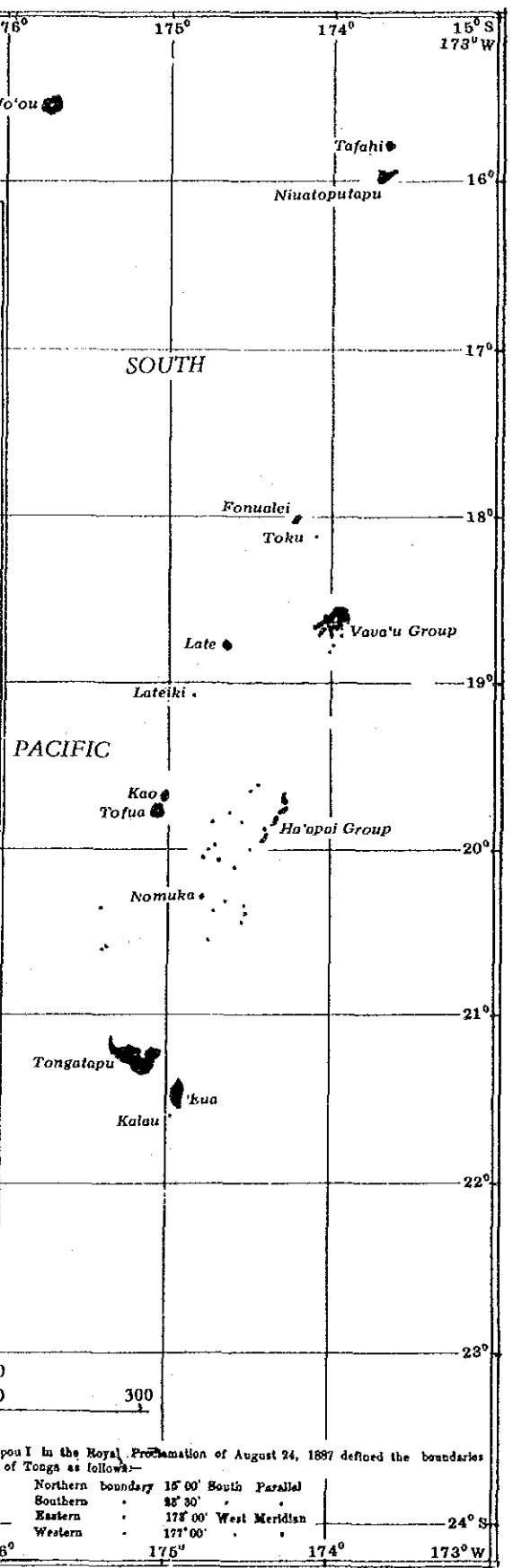


The KINGDOM of TONGA

INSET MAP OF SEA FLOOR



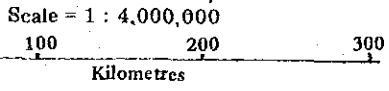
This map shows the islands of Tonga and the shape of the seafloor surrounding them. It clearly shows the NNE-SSW direction of the Tofua Ridge (volcanoes), the Tofua Trough, the Tonga Ridge (coral islands), and the Tonga Trench. The isobaths (contours below sea-level) are 250 metres apart. The depths are measured in two ways. The dots are "spot soundings", the old method of measuring a weighted line dropped to the ocean floor. The fine straight lines show the route of a survey ship with "echo sounding" equipment, which graphs and measures the time sound waves take to echo back from the ocean floor.



Minerva Reef
Proclaimed as part of Tonga
by King Taufa'ahau Tupou IV
June 1972

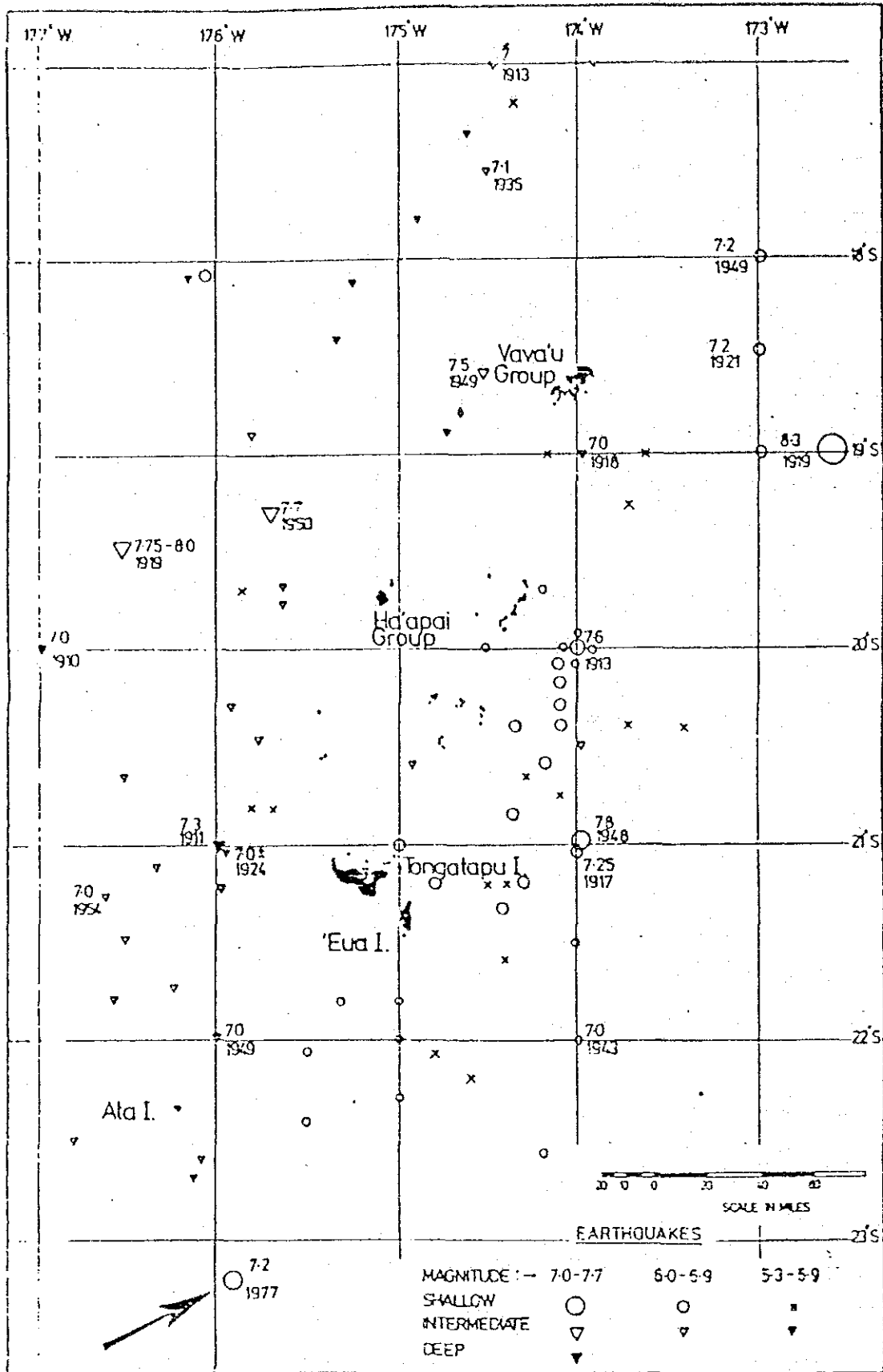
○ Teleki Tokelau

□ Teleki Tonga



NOTE: King George Tupou I in the Royal Proclamation of August 24, 1887 defined the boundaries of the Kingdom of Tonga as follows:-

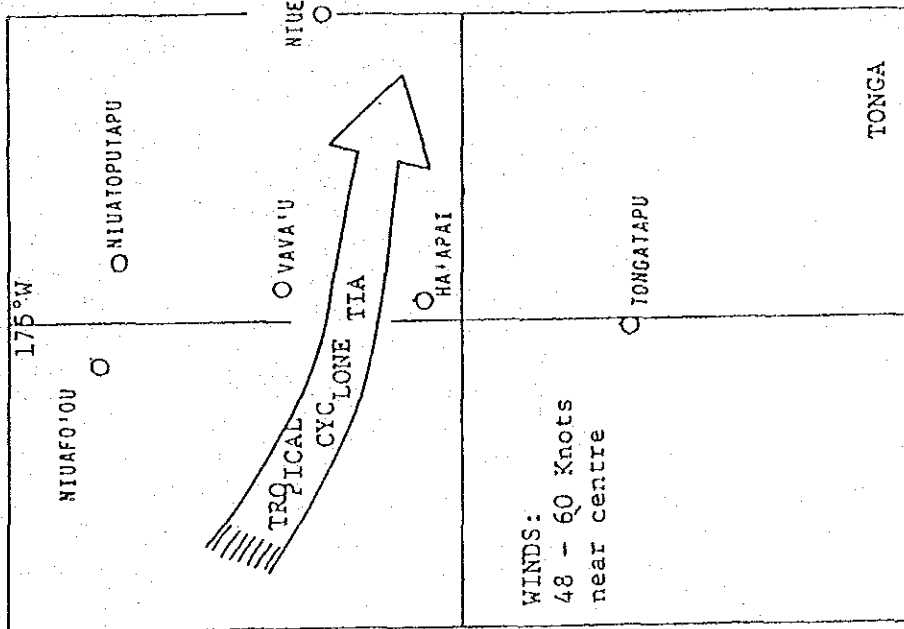
Northern boundary	15° 00' South Parallel
Southern	23° 30' "
Eastern	173° 00' West Meridian
Western	177° 00' "



LOCATION OF TONGA EARTHQUAKE JUNE, 1977 AND RECORDED EVENTS BEFORE 1968

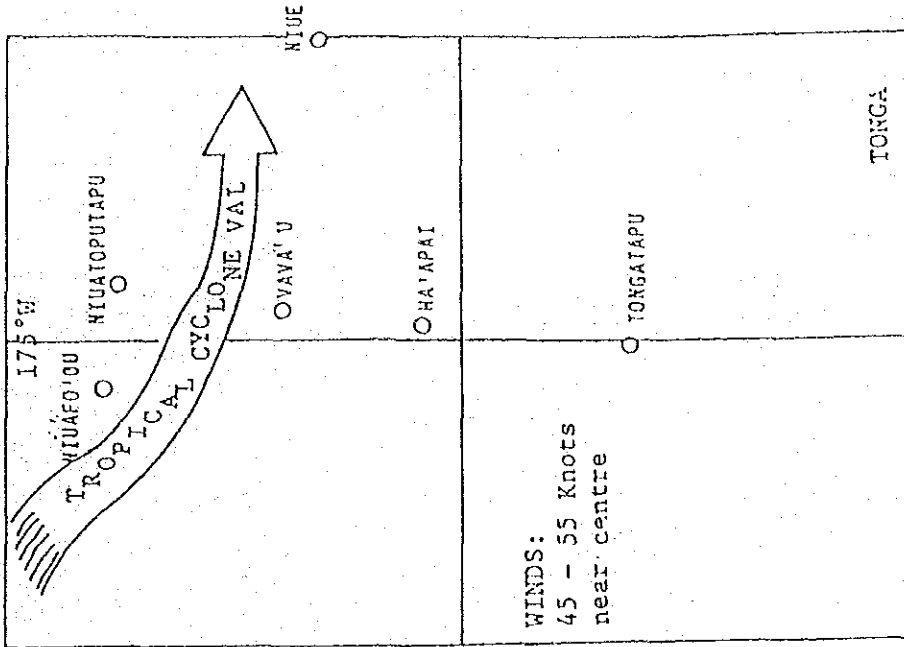
☒ -- 2

TROPICAL CYCLONE TIA
24 - 25 MARCH, 1980



☒ - 3

TROPICAL CYCLONE VAL
27 - 28 MARCH '80



☒ - 4

Way of the Killer Cyclone

This is the inside story of Cyclone Isaac — provided by Met Officer Laitia Fifita of the T&T Department.

Tropical Cyclone Isaac originated about 180 miles north of Niue at 1.00 a.m. on March 2. As he moved SW at about five knots, sustained winds of over 35 knots close to his centre were intensifying. A cyclone alert for the whole of Tonga was issued at 4 a.m.

By 10 a.m. Isaac was centred about 340 miles northeast of Vava'u, with near-centre winds now up to 60 knots and still intensifying as southwest movement continued. A gale warning for Vava'u was issued at 4 p.m. Ha'apai and Tongatapu were kept on cyclone alert. Isaac was by then

up to 65 knots, gusting to 90 knots.

Six hours later, hurricane warnings were in force for Vava'u and Ha'apai and a tropical cyclone alert for Tongatapu. At this stage, the cyclone was about 50 miles east-north-east of Vava'u, average wind force 80 knots and gusts to 120 knots, with hurricane force winds within 25

miles of the centre.

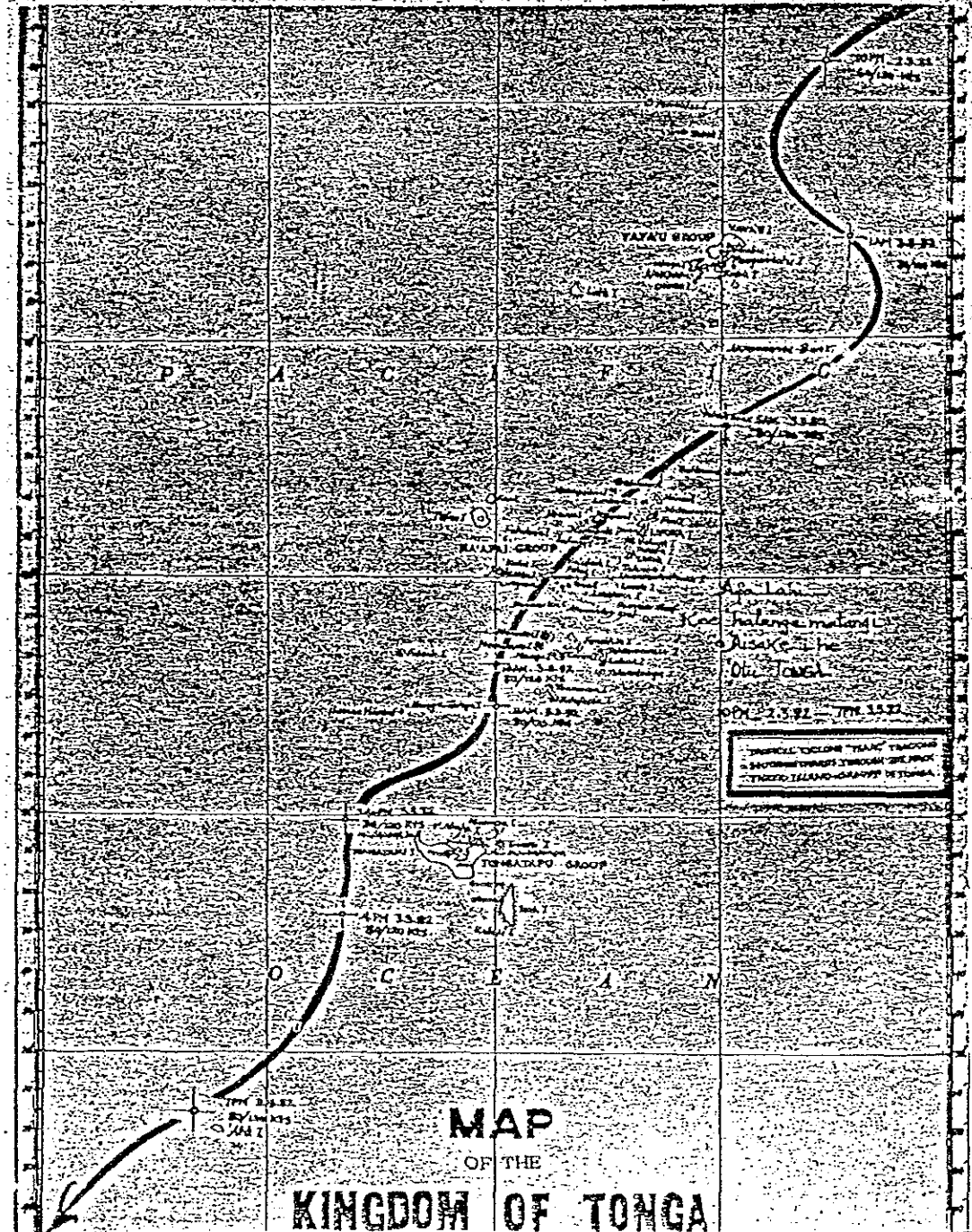
At 1 a.m. on Wednesday, March 3, the centre was about 40 miles east of Vava'u and by 5 a.m. it has moved down to 20 miles northeast of Lifuka Island in the Ha'apai Group.

By 11 a.m. Isaac had moved still further south, probably through the Kotoa Group and near to Nukunuku. It was centred

about 20 miles NNE of Nuku'alofa and about 20 miles west of Ha'atafu at 1.40 p.m. and about 30 miles off at 4.00 p.m. It then gradually moved away in a SSW direction.

Indications are that the cyclone "eye" (the comparatively still centre, usually six to 15 miles across) was experienced in

(Turn to page 24)



まで浸水を蒙っている。前記の様にローム層の水はけが悪く且つ島全体が平坦であるため、湿地帯の様相を呈している場所も見うけられた。(図-3, 4, 5)

1-4 建築資材、労務事情

建築資材はトンガタブ島にある工場で生産されるコンクリートブロック、海砂、骨材としてのコーラル石灰岩の砕石、足場・サポート用としての椰子丸太位が現地産で、その他の建築資材はすべて輸入に頼っている。需品局(Commodities Board)がニュージランド、オーストラリア、フィジー、日本、フィリッピン等より建築材料を輸入し、これを一般に販売している。

現地の労務事情、技能レベル、調達可能資材及び建設機械等の事情は日本と比較した場合は大きなへだたりがある。しかし本計画程度の規模で且つ現地になじみの多い工法を採用する限り問題はない。

但し調査時点に於ては前記サイクロン襲来後1ヶ月である為、被害建物(主として住宅)の復旧作業が軌道に乗っておらず今後の復旧作業の進み方によっては、労務事情の払底を招くことが予想される。

労務費について今回の調査データを2年前調査したものと比較すると20%~34%程度の値上り率であるがこの様な状況のため今後更に労務費の値上りも当然予想される。

建築資材についてもセメント37%、鉄筋12mm ϕ 48%上昇、木材、配管材料は横ばい状態であるが災害復旧の進捗状況によっては値上りの要素を多分に含んでいる。

1-5 建設工事の実情

トンガタブ島には民間の建設会社が3社あるが、建設省(Ministry of Works)と需品局(Commodities Board)も公社の建設のみならず、民間の建設も請負う。民間で最も大きい施工会社は資本金200,000T\$(\yen 52,600,000 3月1982年レートで換算)技術者数約25人である。

労務者については賃金も安いが能率も落ち、且つ職種の分化もあまり進んでいないためいわゆる熟練工が少ない。しかし各国の援助による規模の大きい建物も増えつゝあり、外国人技師も多数指導に当たっていることから、徐々にその技術も向上しつゝある。

ヌクアロファにある施工会社としては、NAKAO CONSTRUCTION,

E.M.JONES, TONGA CONSTRUCTION がある。

1-6 建設工期

現地の12～4月は雨期であり、又年間を通じて日本より雨量は多い。又労務者の能率も日本の $\frac{1}{3}$ 程度であり施工期間については日本の場合の倍以上見込む必要がある。本工事を早急に実施するとすれば、前述の様なサイクロンに依る被災後であり、その復旧工事の状況如何が工期等に影響すると考えられる。

2. 設計の基本方針

2-1 設計方針

前記建築基盤概要の条件及び現地事情を考慮して、建築設計上の指針となるべき基本方針を下記にまとめる。

- 1) 地震，サイクロン等の災害に対して強固かつ耐用年数の永い建物とすること。
- 2) 現地資材を多用し，現地の施工能力に応じた現地工法を採用することにより将来のメンテナンスを容易ならしめる。
- 3) 建物完成後の運営コストに対する現地事情を考慮する。
- 4) 亜熱帯性気候・風土に適した建物とする。

2-2 建物概要

新検査棟及び渡り廊下

構造規模：基礎：鉄筋コンクリート布基礎

壁：補強コンクリートブロック造り

屋根：木造トラス小屋組

上記構造平家建1棟及び渡り廊下

延床面積 $59.575 m^2$ （渡り廊下を含む）

2-3 配置計画

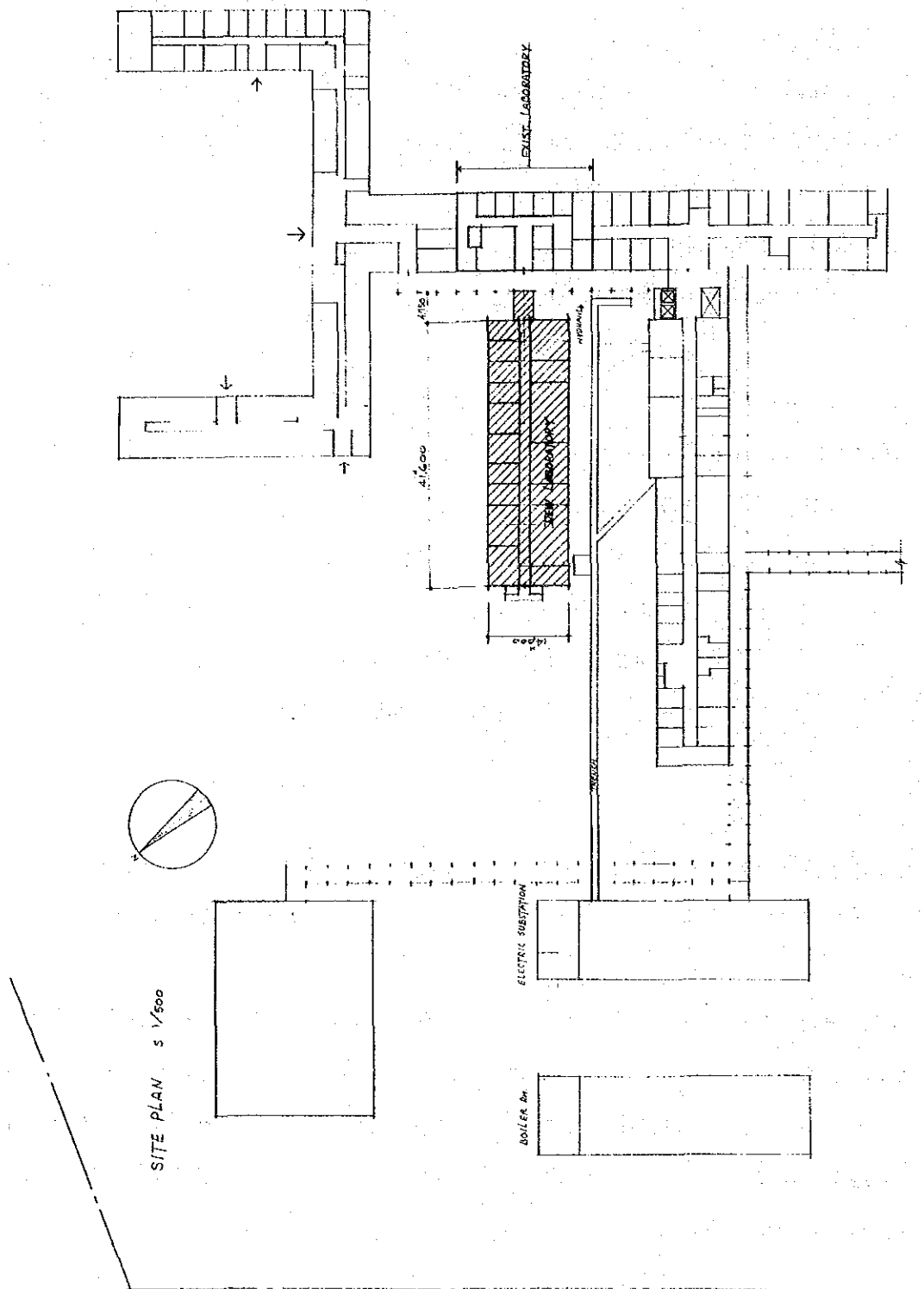
新検査棟は既存のVAIOLA病院内の在来検査棟に隣接した中庭部分に計画され，通風，採光の面から在来棟（3階建）に直角に配置する。建物長軸方向は北東－南西となる。

現地調査の結果，在来棟との間隔を $4.750 m$ とし，双方の出入口を渡り廊下にて直接接続することとした。これによって平行する隣棟との間隔は北側約 $1.9 m$ ，南側は約 $1.3 m$ となり，予定建物は平家建であるため採光，通風に関する相互の影響は少ない。

敷地南側に既存のトレンチが建家と平行に設けられており，予定建物に近い位置に蒸気と給湯の分岐が既に設けられている。

又屋外消火栓が予定地内に一ヶ所設置されているが、これはトンガ側で南側に移設することが可能である。

配置図



2-4 平面計画

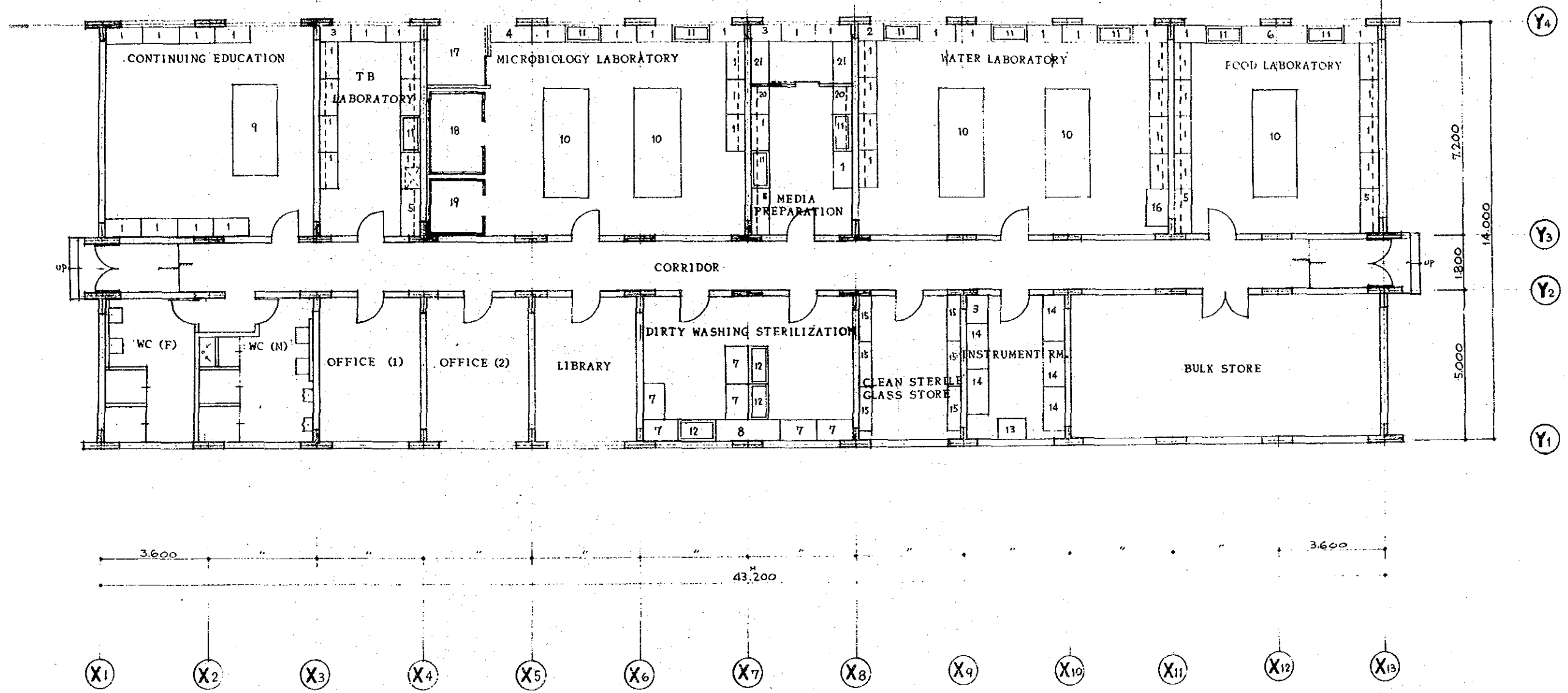
トンガ側草案にもとづく平面図-1に基づき、Water LaboratoryとFood Laboratoryの使用効率等を中心に検討した結果、各室レイアウトについては平面図-2に示す平面でトンガ、WHO側との合意に達したが、その過程に於てトンガ側草案の桁行方向のスパン3.6mを3.2mに縮小し、12スパンを1スパン追加して13スパンとして事務室及び会議室を各1室設けることとした。但しこれについては建設費と予算との関係で止むを得ない場合は削除する条件を付している。又電源引込及びスタビライザーの設置場所については、建物西妻側に2.0m×1.2mの配電盤室を設けた。各室使用のガスについては、既存の検査室では各室にLPGボンベを置いて使用中であるが、建物新設に伴い使用量が増加するので、管理上の面からも集中方式とすることが必要なため、西妻側に2.0m×1.2mのLPGボンベ室を設けた。

各室実験台等のラボトリーファニチャーについても各室毎に打合せの結果、平面図-2に示す形で合意をみた。

2-5 断面及び立面計画

断面についてはトンガ側より越屋根型のクリヤストーリー方式が提案されていた。これについては検討の結果、風害、漏水及び工費等の面から、より単純な切妻方式を提案、了承された。又中廊下方式となる為、採光、通風については廊下両側の室との間仕切に採光、通風を兼ねた窓を出来るだけもうけて維持費の軽減と居住性の向上及び管理面の効率を考慮した。

立面については在来建物との調和の問題もあり屋根の形を寄棟方式とし、巾広の軒先の水平ラインを強調した形の要望があった。周囲の景観との調和を考慮し、病院全体のイメージの統一の面からも妥当と思われる。

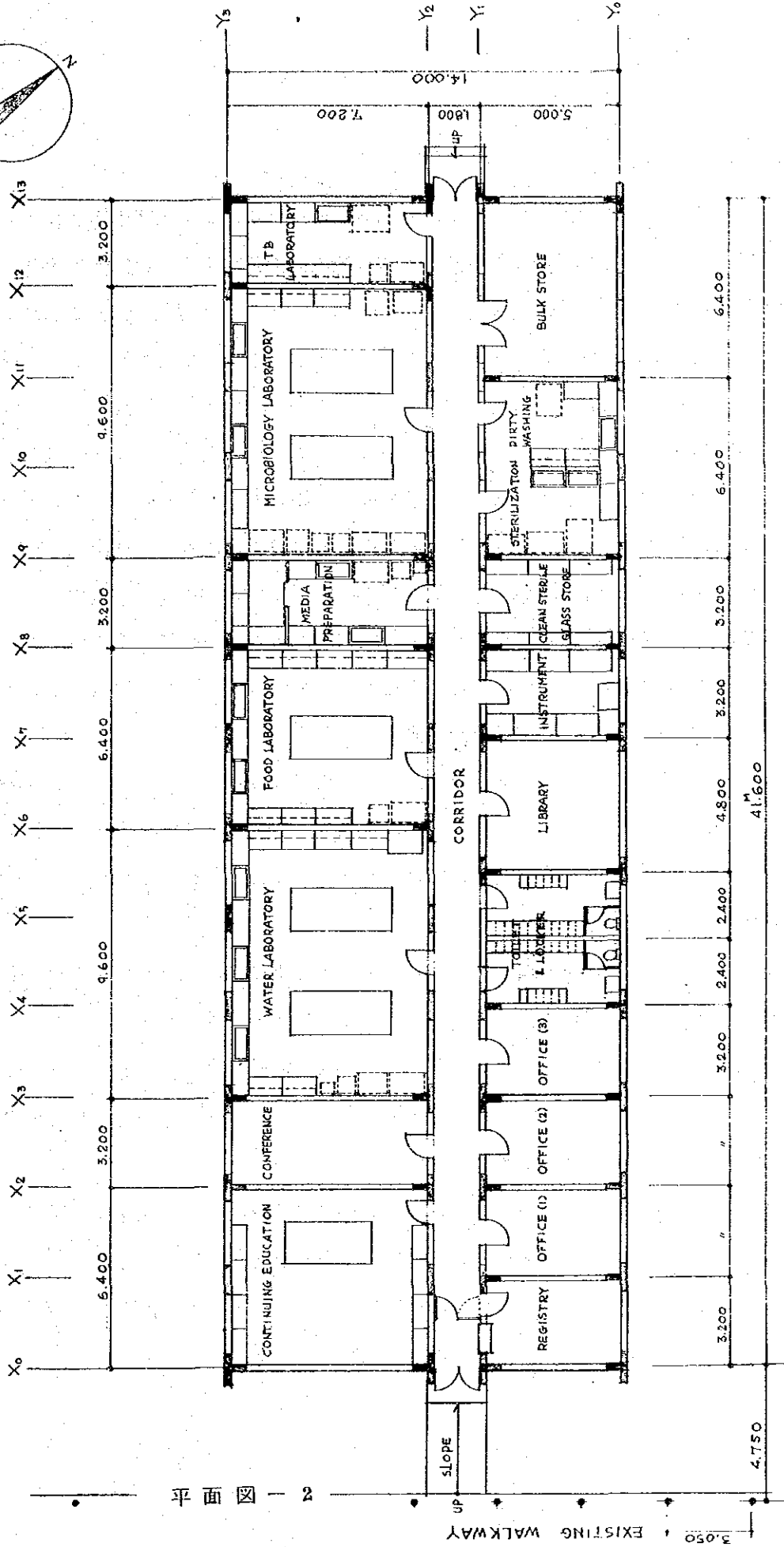
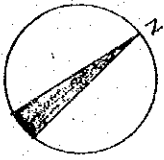


THE NEW LABORATORY PLAN

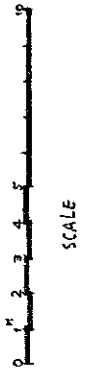
平面图 - 1

S: 1/100

29. MARCH '82



2 - 圖面



SCALE

NEW LABORATORY PLAN

5, APRIL 1982

2-6 工法の選択と構造計画

建物構造、工法の選択については、工事発注形態を現地施工業者に直接発注することも可能であることを前提としたので、現地に於て多く採用されている方式を基本とした。現地調査の結果では、木造（ニュージーランド輸入木材による構造）及びコンクリートブロック（現地製造のコンクリートブロックによる）が主で、鉄筋コンクリート造の建物もあるが僅少である。

又前記の様にトンガ地域は地震の多発地帯であるため、建物の構造、工法としては、病院施設としての性格上からも災害時に於ける避難をすみやかに行なえることが必要である点、また敷地の状況からも実施可能であり、周囲との調和という点でも望ましいことを勘案し平家建とした。

構造としては壁を鉄筋コンクリートで補強したコンクリートブロック造、上部を木造トラスによる小屋組とし、その上に亜鉛鍍鉄板瓦棒葺の屋根として建物の上部構造を軽量化することにより、耐震的に有効な構造、工法としている。

木材は主としてニュージーランドの輸入材が使用されているが、ボアー（Borer）と称する虫害がある。ニュージーランド、トンガ、西サモア地域でその被害が見られるが、対策として製材したものを薬液処理しているが建物の下部に木材を使用することは湿気も多く好ましくない。

敷地地盤については予定地にテストピットを掘った結果、表土は約80cm、その下に約120cmのローム層が下部のコーラル混じりの地層にはさまれており、このローム層を支持地盤とし、地耐力として 5 ton/m^2 を採用、鉄筋コンクリート布基礎とした。

地震力については現地に於て採用されているニュージーランド規準より厳しい日本の規準に準拠し、震度 $K=0.2$ を採用。

風圧力は1982年3月のサイクロン被害の教訓から、特に壁構造体と屋根小屋組の取合部を取付金物類の有効使用により堅固にすることをはかっている。

仕上材についても原則として現地に於て容易に入手出来るものを主とし、建物完成後の維持管理を安価に且つ簡便に出来ることを意図している。

2-7 設 備 計 画

付帯設備に関しては熱源-蒸気、給湯については予定建物の西側にエネルギー棟がありこゝより南側の建物に沿って地中トレンチにて各棟へ分配している。

現在増築予定にそなえて既に配管の分岐が予定建物に近い位置に設けられており、これより分岐配管が可能である。

給水、排水についても、予定地の北及び東側に各々既存の3"φ給水管、排水拵があり、排水は病院敷地の南西隅に病院全体の排水浄化設備が設けられている。

電源については敷地南西側の建物に変電室があり、こゝより約50mの地中埋設で3相4線で電圧 $415/240V$, 50Hzにて予定建物に供給可能である。

建物内部の付帯設備については使用予定の検査機器の検討に沿った修正を行い、建築的な面よりその調整を行なった。

2-8 建設工事費 1982年4月(T\$ 1 = ¥ 263)

建物規模及び構造

補強コンクリートブロック造壁, 木造トラス小屋組平家建1棟及渡り廊下

延床面積 595.75 m²

建設工事費

1. 建築工事費	一式	35,100,000	円
2. 電気設備工事費	一式	5,673,000	
3. 機械設備工事費	一式	3,869,000	
	直接工事費計	44,642,000	
4. 共通仮設費	一式	2,238,000	
5. 諸経費	一式	6,720,000	
	計	53,600,000	
6. コンテンジエンシイ	10%	4,400,000	
	合計	58,000,000	円

2-9 維持管理費

1982年4月 (T\$1.00=¥263.00)

	年 額
1. 給 水	104,400 円
2. 給 湯	167,900 円
3. ガ ス (L.P.G.)	636,240 円
4. 蒸 気	623,500 円
5. 電 気	1,778,500 円
合 計	3,310,540 円

1. 給水量の算定

水栓 26ヶ

$$\begin{aligned} Q_H &= 26ヶ \times 7 \ell/ヶ \times 15 \text{回}/\text{Hr} \times 42\% \\ &= 1,150 \ell/\text{Hr} \\ &= 9,200 \ell/\text{日} \quad (1 \text{日} = 8 \text{Hr}) \end{aligned}$$

TONGAの使用料金(1ヶ月当たり)

$$0 \sim 1,000 \text{ gal} \quad 0.94 \text{ T\$} \times 263 \text{ 円} = 253 \text{ 円}/1,000 \text{ gal}$$

$$1,000 \sim 5,000 \text{ gal} \quad 0.84 \text{ T\$} \times 263 \text{ 円} = 220 \text{ 円}/1,000 \text{ gal}$$

$$5,000 \text{ gal} \sim \quad 0.72 \text{ T\$} \times 263 \text{ 円} = 190 \text{ 円}/1,000 \text{ gal}$$

月間給水量 1ヶ月=22円として

$$\begin{aligned} Q_H &= 9,200 \ell/\text{日} \times 22 \text{日}/\text{月} = 202,400 \ell/\text{月} \\ &= 44,980 \text{ gal}/\text{月} \end{aligned}$$

$$253 \text{ 円} + (4 \times 220 \text{ 円}) + (44.98 - 5) \times 190 \text{ 円} = 8,712.1 \text{ 円}/\text{月}$$

$$\approx 8,700 \text{ 円}/\text{月}$$

年間給水使用料金

$$8,700 \text{ 円}/\text{月} \times 12 \text{ヶ月} = 104,400 \text{ 円}/\text{年}$$

2. 給湯量の算定

水栓 20ヶ

$$\begin{aligned} Q_H &= 20ヶ \times 5 \ell/ヶ \times 5 \text{回}/\text{Hr} \times 25\% \\ &= 125 \ell/\text{Hr} \\ &= 1,000 \ell/\text{日} \quad (1 \text{日} = 8 \text{Hr}) \end{aligned}$$

従って1日当たりの使用熱量は

$$1,000 \ell/\text{日} \times (60^\circ\text{C} - 25^\circ\text{C}) = 35,000 \text{ Kcal}/\text{日} \text{となる。}$$

給湯ボイラーの効率を0.8, 燃料発熱量を10,500 Kcal/kg, 比重を0.9とすると, 1日当たりの燃料消費量は下記の様になる。

$$35,000 \text{ Kcal}/\text{月} \div 0.8 \div 10,500 \text{ Kcal}/\text{kg} \div 0.9 = 4.63 \ell/\text{月}$$

年間燃料消費量 1年間を250日/年として

$$4.63 \ell/\text{日} \times 250 \text{ 日}/\text{年} = 1,157.5 \ell/\text{年}$$

TONGAの燃料単価 1 gal = 2.46 T\$ × 263円 = 650円/gal

$$1 \text{ gal} = 4.5 \ell \text{として } 145 \text{ 円}/\ell$$

従って, 年間コストは $1,157.5 \ell/\text{年} \times 145 \text{ 円}/\ell =$ 167,900円/年

3. ガス量の算定

ガスコック 33ヶ

$$Q_H = 33 \text{ ヶ} \times 0.1 \text{ kg}/\text{ヶHr} \times 40\%$$

$$= 1.32 \text{ kg}/\text{Hr}$$

$$= 10.56 \text{ kg}/\text{日} \quad (\text{1日8 Hr})$$

年間ガス使用量 年間250日/年として

$$Q_Y = 10.56 \text{ kg}/\text{日} \times 250 \text{ 日}/\text{年}$$

$$= 2,640 \text{ kg}/\text{年}$$

TONGAのL.P.G. 単価

$$30 \text{ kgポンベ1本 } 27.4 \text{ T\$} \times 263 \text{ 円} = 7,207 \text{ 円}/30 \text{ kg}$$

従って1kg当たり 241円/kg

年間ガス使用料金

$$2,640 \text{ kg}/\text{年} \times 241 \text{ 円}/\text{kg} =$$
 636,240円/年

4. 蒸気量の算定

オートクレーブ $51 \text{ kg}/\text{Hr} \times 2 \text{ 台} \times 2 \text{ Hr}/\text{日} = 204 \text{ kg}/\text{日}$

煮沸消毒機 $25.5 \text{ kg}/\text{Hr} \times 1 \text{ Hr}/\text{日} = 25.5 \text{ kg}/\text{日}$

計 $229.5 \text{ kg}/\text{日}$

蒸気ボイラーの効率を0.75, 燃料発熱量を10,500 Kcal/kg, 蒸発潜熱を530 Kcal/kg, 比重を0.9とすると, 燃料消費量は下記のようになる。

$$229.5 \text{ kg/日} \times 530 \text{ Kcal/kg} \div 0.75 \div 10,500 \text{ Kcal/kg} \div 0.9$$

$$= 17.2 \text{ ℓ/日}$$

$$= 4,300 \text{ ℓ/年} \quad (\text{年間250日として})$$

給湯の項よりTONGA単価は 145円/ℓ

従って年間コストは

$$4,300 \text{ ℓ/年} \times 145 \text{ 円/ℓ} = \boxed{623,500 \text{ 円/年}}$$

5. 電気量の算定

照	明	3,400 VA/Hr × 80% =	2.72 KVA/Hr
コ	ン	3,9270 VA/Hr × 40% =	15.71 KVA/Hr
空	調	7,550 VA/Hr × 80% =	6.04 KVA/Hr
			24.47 KVA/Hr

1日8Hr 1ヶ月を22日とすると

月間電力量は $24.47 \text{ KVA/Hr} \times 8 \text{ Hr/日} \times 22 \text{ 日/月} = 4,310 \text{ KVA/月}$ と
なる。

TONGA 電力料金

基本料金 $6 \text{ T\$ / KVA} \cdot \text{月} \times 263 \text{ 円/T\$} = 1,578 \text{ 円/KVA} \cdot \text{月}$

使用料金 $0.06 \text{ T\$ / KVA} \cdot \text{Hr} \times 263 \text{ 円/T\$} = 15.78 \text{ 円/KVA} \cdot \text{Hr}$

⇨ 16円/KVA・Hr

基本料金

$$50.22 \text{ KVA} \times 1,578 \text{ 円/KVA} \cdot \text{月} = 79,247 \text{ 円/月}$$

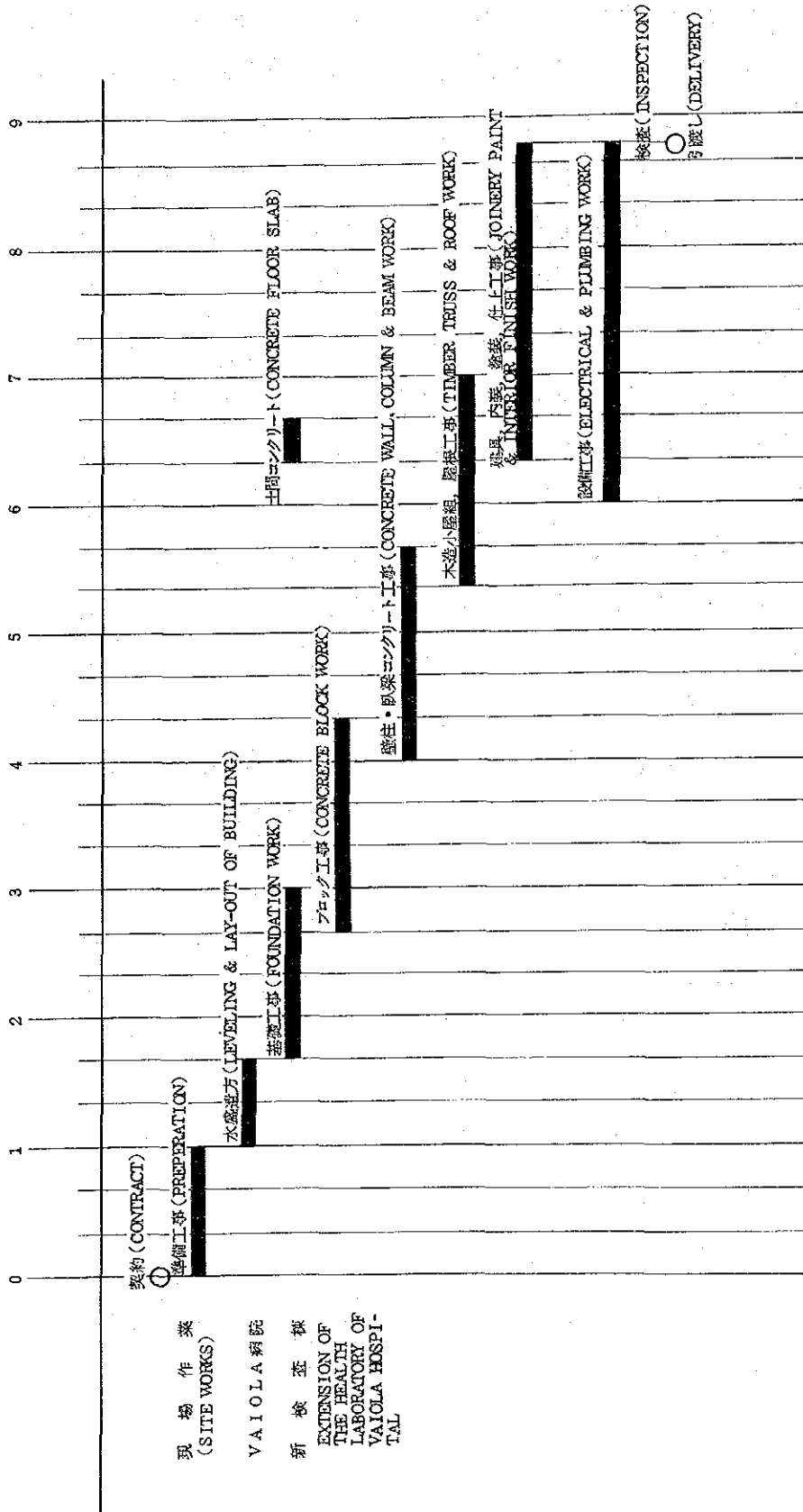
使用料金

$$4,310 \text{ KVA} \times 16 \text{ 円/KVA} = 68,960 \text{ 円/月}$$

148,207円/月

年間電力料金は $148,207 \text{ 円/月} \times 12 \text{ ヶ月} = \boxed{1,778,500 \text{ 円/年}}$

2-10 工程計画 (WORK SCHEDULE)



B. 実施設計図書

SPECIFICATION
FOR
EXTENSION OF THE HEALTH LABORATORY
OF
VAIOLA HOSPITAL

1982

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.

C O N T E N T S

1.	General Conditions	1
2.	Temporary Work	4
3.	Excavation, filling, grading and compaction	5
4.	Concrete Work	6
5.	Formwork	7
6.	Reinforcing Steel Work	8
7.	Concrete Block Work	9
8.	Carpentry	10
9.	Joinery	12
10.	Roof and Gutter Work	13
11.	Metal Work	14
12.	Paint Work	15
13.	Floor Finishing and Tile Work	16
14.	Plumbing Drainage	17
15.	Electrical Work	18

1. GENERAL CONDITIONS

- 2 -

- 1 - 1 Title of the Project
Extension of the Health Laboratory of Vaiola Hospital.
- 1 - 2 Address of the Site
Vaiola Hospital Nuku'alofa, Tongatapu, the Kingdom of Tonga.
- 1 - 3 Outline of Building
Reinforced concrete block wall, timber truss roof, one storied building with connecting corridor.
Total floor area including open corridor 595.75m²
- 1 - 4 Scope of Works
- 1 - 4 - 1 Building and incidental facilities shown on drawings.
- 1 - 4 - 2 Items not included in the work
Laboratory furniture, Air-conditioner, Ceiling fan, Gas cylinder(L.P.G.) Ventilator.
- 1 - 5 Contract Documents
Contract Documents shall involve the items listed below and the sequence of these items shall indicate the priority in case of discrepancy between the Documents. The smaller number item shall govern the larger one.
(1) Interpretation (questions and answers) and Addenda (supplimentary instructions to Tenders) issued prior to Tender.
(2) Drawings
(3) Specifications
- Information or instructions necessary to Work, but not indicated on Drawings nor described in this specifications, shall be refered to NZS and such Work shall conform to the relevant provision of NZS.
- 1 - 6 "Approved Equal"
A manufactured and/or fabricated product, a factory or a method of work, even if it does not conform to specific requirement described in this Specifications, is able to be adopted upon the Supervisor's approval as equivalent.
In this case the Contractor shall submit Copies of necessary information proving the equivalence of the matter to the Supervisor for approval.
Also the Contractor shall, if required, furnish an affidavit certifying it.
- 1 - 7 Approval of the Agent
The Contractor shall submit to the Supervisor three copies of the curriculum vitae of the Agent for approval at the start of the Work.

- 1 - 8 Approval of the Subcontractor
The contractor shall submit to the Supervisor three copies of the name list of the Subcontractors for approval. When requested by the Supervisor the Contractor shall submit data which inform of the ability of the Subcontractor.
- 1 - 9 Pictures of the Site
The Contractor shall take pictures of the site which show the state of things of the site before the start of Site Work and shall keep them appropriately.
- 1 - 10 Programme of the Work
The contractor shall submit to the Supervisor three copies of Programme of the Work for approval.
- 1 - 11 Monthly Report
The contractor shall submit to the Supervisor two copies of Monthly Report on Construction Work, which describes the amount of executed work and other facts in accordance with the Supervisor's instruction.
- 1 - 12 As-built Drawing, etc.
The Contractor shall submit to the Supervisor such documents as follows at the time of completion in accordance with the Supervisor's instruction.
- (1) As-built Drawings
 - (2) Photographic record of completed buildings, incidental facilities and so on.
 - (3) Documentary evidence of the permission or the approval obtained from governmental or public offices regarding the provisions of statute, ordinance, regulation or law.
 - (4) Documents which are necessary for the maintenance of buildings, incidental facilities, and equipments such as catalogues, descriptions, records and guaranties.

2. TEMPORARY WORK

- 2 - 1 Scheme of Temporary Work
The Contractor shall submit to the Supervisor the Scheme of Temporary Work for approval prior to Site Work.
- 2 - 2 Office for Supervisor at Site
Not necessary
- 2 - 3 Water Supply for the Work
Available, but the installation cost and the charge shall be borne by the Contractor.
- 2 - 4 Power Supply for the Work
Available, but installation cost and the charge shall be borne by the Contractor.

3. EXCAVATION, FILLING, GRADING AND COMPACTION

- 3 - 1 All excavations and filling shall be carried out by the contractor.
- 3 - 2 Excavate and fill to finished levels shown. Cut batters to true and even face line.
- 3 - 3 Fill where necessary to levels shown with subsurface materials in layers not exceeding 150mm in thickness consolidate well.
- 3 - 4 Remove all surplus subsurface material and vegetable matter. Load out and cart away.
- 3 - 5 Take all necessary precautions to protect existing trees and their roots.
- 3 - 6 All excavations shall be clean, free from loose material before placing any concrete.
- 3 - 7 Should soft ground, bad ground, or filling be encountered, the excavation shall be taken to an approved depth to satisfaction of the Supervisor.
- 3 - 8 Should excavations be taken too deep, then such portions shall be filled in with concrete at the contractor's expense, and to the Supervisor's satisfaction.
- 3 - 9 Area beneath building shall be brought to the levels necessary to support concrete floor slab by hardfilling consisting of broken stone, screenings or tailings, river sand or pit shingle or similar non-plastic material approved by supervisor and shall be well compacted.
- 3 - 10 Under all concrete slabs laid on fill provide and lay waterproof membrane of FOURTECON 2000' or equal with joints lapped 300mm and jointed with pressure sensitive tape 'Norton 500' or equal.
- 3 - 11 The contractor shall remove from the site all material whether excavated or imported, which has not been approved by the supervisor for use as backfill, hardfill and the like and is not required for other specified work.
- 3 - 12 Area beneath the foundation shall be filled by broken stone or similar material approved by Supervisor to the depth as shown on the drawings and shall be well compacted.
- 3 - 13 Where fill is required to raise the subgrade for concrete floor slab to the elevations indicate on drawings, topsoil shall be well compacted in order to prevent differential settlement of concrete floor slab.

4. CONCRETE WORK

6

- 4 - 1 All work shall be carried out in a workmanlike manner to sound trade practice by experienced tradesmen.
- 4 - 2 All concrete shall be mixed and placed in accordance with NZSS 1900 Chapter 9.3.
- 4 - 3 No concrete shall be placed in unfavourable weather conditions.
- 4 - 4 Details of the concrete mix shall be submitted to the Supervisor prior to the first mix being made.
- 4 - 5 When directed by the Supervisor, concrete test blocks shall be taken. The Contractor shall allow for the hire of test moulds, the making of test blocks, and their transport to the testing laboratory.

Test results relating the blocks to their position in the structure shall be submitted to the Supervisor.
- 4 - 6 All concrete shall have a minimum crushing strength of 180kg/cm^2 at twenty eight (28) days unless otherwise specified.
- 4 - 7 Cement shall be Portland Cement complying with the requirements of NZS 43 and properly stored and handled at all times so as to be protected from moisture.
- 4 - 8 Fine aggregate shall be clean, coarse silicious sand free from silt, salt, organic or other deliterious material to satisfaction of the Supervisor.
- 4 - 9 Coarse aggregate shall be clean, hard, strong durable crushed basalt to satisfaction of the Supervisor.
- 4 - 10 Water shall be clean water, and free from organic matter or suspended materials.
- 4 - 11 Concrete shall be mixed in an approved power driven mixer. The mixer shall not be overloaded. Every batch of concrete shall be mixed for at least $1\frac{1}{2}$ minutes, and shall be completely exptied from the mixer before the next batch is mixed.
- 4 - 12 All footings shall be dry and free from mud or loose material. The concrete shall be thoroughly worked and consolidated around the reinforcement.
- 4 - 13 All concrete shall be kept continuously damp for at least seven (7) days after placing.

5. F O R M W O R K

- 5 - 1 All formwork shall be free to line and surface in accordance with the accurate dimensional placing of the concrete as shown on the drawings.
- 5 - 2 All formwork shall have tight, close joints and shall be made of timber of non-staining quality.
- 5 - 3 All formwork shall be rigidly braced so as to remain true to line and dimension, and no dismantling shall take place until adequate time has been allowed for setting of concrete in accordance with N.Z.S.S. 95 para 511.
- 5 - 4 Formwork shall be removed without shock or vibration to concrete.

6. REINFORCING STEEL WORK

- 6 - 1 All reinforcing steel shall be deformed bars which shall have minimum yield strength of 3.0 t/cm^2 .
- 6 - 2 All steel shall be of the sizes shown on the drawings.
- 6 - 3 All steel shall be free from grease, paint, rust, scale and dust.
- 6 - 4 All steel shall be straight and free from kinks.
- 6 - 5 All bends, hooks, shall be bent cold.
- 6 - 6 All deformed reinforcing rods shall be lapped 40 diameters.
- 6 - 7 All steel shall be placed and securely fixed in accordance with the drawings.

Bind all intersections and all splices with black annealed 16 gauge wire.

Bind and support all steel such that no displacement can occur during pouring, tamping or vibrating of concrete.
- 6 - 8 Allow minimum 40mm cover to all steel unless specified otherwise.

7. CONCRETE BLOCK WORK

- 7 - 1 Concrete blocks shall be approved concrete blocks - sound, true to shape and dimensions with sharp arrises, clean and undamaged.
- 7 - 2 Store blocks under cover on planks to keep them dry.
- 7 - 3 Cement shall be Portland cement complying with requirements of NZS 43, properly stored and handled at all times so as to be protected from moisture.
- 7 - 4 Fine aggregate (sand) shall be clean, coarse silicious and free from silt, salt, organic or other deliterious material.
- 7 - 5 Mortar shall have a minimum crushing strength of 135 kg/cm^2 at twenty eight days.
- 7 - 6 Water supply shall be clean water, and free from organic matter or suspended materials.
- 7 - 7 Provide and build in block reinforcement as indicated on drawings.
- 7 - 8 Build in bolts, tees, lugs, pipes, conduits, and fittings required by other trades.
- 7 - 9 Erect concrete blockwalls in positions and heights, thicknesses, etc., as indicated on drawings.
- 7 - 10 Size of concrete blocks shall be 390 x 190 x 190mm nominal hollow blocks, complying with JISA - 5406.
- 7 - 11 All joints shall be 10mm fully filled and struck on all faces with concave jointer.
- 7 - 12 On completion all blockwork shall be cleaned down and left perfectly free from cement, mortar marks or other blemishes to satisfaction of the Supervisor.
- 7 - 13 All debris, rubbish etc., shall be removed from the site.

8. CARPENTRY

- 10 -

- 8 - 1 All work shall be in accordance with best and latest trade practice and requirements of NZS 1900 chapter 9.1 and NZS3603:1981.
- 8 - 2 All exposed timbers shall be planed and primed before fixing and all inside work shall be hand dressed and glass papered to smooth surface.
- 8 - 3 All exposed nailing shall be carefully punched and all bruises and tool marks shall be removed. Timber which is split or hammer marked shall be replaced.
- 8 - 4 All timber shall be free from shakes, loose knots and gumstreaks. Substandard or warped timber shall be removed from the site as directed by the Supervisor.
- 8 - 5 All timber shall be thoroughly seasoned or kiln dried. Framing timber moisture content less than 20%. Finishing timber moisture content less than 18%.
- 8 - 6 All framing and exterior finishing timber shall be tanalised.
- 8 - 7 Stack all framing timber, sarking and weatherboards on skids and cover with tarpaulins. All finishing lines shall be stored in sheds or inside the closed-in building.
- 8 - 8 All nail plates and anchoring devices such as truss saddles, framing brackets, multi-grips and jamb fixing brackets shall be used in accordance with "PRYDE".
- 8 - 9 All nails shall be of approved manufacture, pattern length and gauge. Nails shall be used in adequate numbers to securely fix all timbers in accordance with best trade practice and the requirements of NZS 1900 Chapter 9.1.
- 8 - 10 All screws shall be of approved manufacture, of proper gauge and length and shall match metal of fitting.
- 8 - 11 All metal fastenings, nails, bolts, nuts, washers etc. shall be galvanised after manufacture.
- 8 - 12 Only timber of the following species shall be used.
All framing and interior finishing; Pinus radiata or Douglas fir.
- 8 - 13 All timber in contact with concrete shall be separated with 3 ply malthoid D.P.C.
- 8 - 14 The carpenter shall attend upon all trades. He shall co-ordinate their work and determine their timing and sequence of operations. He shall supply them with all work required by Architectural plans and details.
- 8 - 15 All fascia shall be accurately scarfed at joints and mitred at angles and in long lengths.

- 8 - 16 Glaze louvre frames with 5mm drawn sheet glass with ground and polished edges and tightly crimp louvre channels to hold glass in position without rattling, where shown on drawings.
- 8 - 17 Glass throughout shall be free of blemishes and flaws and of the best quality of their respective kind.
- 8 - 18 Glass panes in fixed glass windows and doors shall be bedded in approved putty and fixed with the wood beads as shown on details.

9. JOINERY

- 9 - 1 All dimensions shall be confirmed on site by the Contractor before fabrication of any joinery units.
- 9 - 2 All exposed timber, plywood and coreboard shall be clean selected grades, veneered with selected veneers where applicable. All timber shall be kiln dried to 15% maximum moisture content and dry dressed.
- 9 - 3 All joinery shall be made in strict accordance with drawings and shall be of a high quality and any substandard items shall be rejected.
- 9 - 4 The whole of the joinery shall be constructed to best trade practice. All joints shall be mortice and tenon, dovetail, tongue and groove, mitred as required and shall be well flushed with approved glue.
- 9 - 5 All joinery shall be hand finished with glass paper with arrises removed. Any work showing plane or hammer marks, bruises, or scratches shall be rejected.
- 9 - 6 All nail holes shall be carefully punched and left for stopping.
Doors shall be as shown on drawings (DOOR AND WINDOW SCHEDULE).
- 9 - 7 All windows shall be provided as shown on drawings.
- 9 - 8 Allow for supply and fixing of all hardware for doors and windows. Refer DOOR AND WINDOW SCHEDULE.

10. ROOF AND GUTTER WORK

- 10 - 1 The Work consists principally of 24 gauge Klip-Lok Colorbond roofing.
- 10 - 2 All materials and workmanship are to be the best of their respective kinds.
- 10 - 3 The Contractor shall provide all jointing materials, solder, nails, screws, wedges, etc., to make all roof completely watertight.
- 10 - 4 The whole of the Klip-Lok Colorbond roof is to be sheeted with sisalation 420.
- 10 - 5 Regarding the lapping part of the colorbond roof sheet, oil paint shall be applied to the each side in contact.

II. METAL WORK

- II - 1 Steel pipes as detailed shall be galvanised prior to use.
- II - 2 Provide and fix brackets, angles and the other metal pieces as indicated on drawings, hot dip galvanised and fixed with galvanised bolts, screws etc.
- II - 3 All cutting and shearing shall be neatly done and all portions exposed to view neatly finished.

12. PAINT WORK

- 12 - 1 All finishing tints shall be selected by the Supervisor.
- 12 - 2 The Contractor shall use type of paint as per Schedule of Finishes, or as shown on drawings, and shall allow for the use of various colours and tints for all paint work as specified.
- 12 - 3 When required samples shall be set up for the approval of the Supervisor before final coats are applied.
- 12 - 4 Paint and other materials shall be in good condition when used and thoroughly mixed before commencing work.
- 12 - 5 Different brands and/or types of material shall not be intermixed and all containers shall be properly sealed at the end of each day's work.
- 12 - 6 Inaccessible areas are to be primed before erection.
- 12 - 7 No painting shall be done in unsuitable (dusty or wet) weather. Paint on dry surfaces. Comply with manufacturer's instructions.
- 12 - 8 No paint shall be opened or mixed on floors of the building unless adequate protection is firstly agreed upon and then use.
- 12 - 9 All other work than that being painted shall be adequately protected with sheets, or other approved means.
- 12 - 10 Refer to Schedule of Finishes and to drawings for extent and location of painted surfaces.
- 12 - 11 All new woodwork shall be sandpapered smooth, knotted, primed, and stopped where to be painted and filled where to be polished.
- 12 - 12 Each coat of paint shall be rubbed down before the next coat is applied.
- 12 - 13 All damaged surfaces shall be properly repaired.

13. FLOOR FINISHING AND TILE WORK

- 13 - 1 All floor finishes shall be supplied and laid by firms approved by the Supervisor.
- 13 - 2 The Contractor shall be responsible for finishing floors flush with all margins against which they abut.
- 13 - 3 No floor finish is to be laid until all plastering has been completed.
- 13 - 4 Where different finishes occur on either side of a door, the junction shall be made under threshold or centre of the door, and the joint covered by 18mm wide aluminium strip or by 40mm wide stainless steel channel.
- 13 - 5 All surfaces of concrete floors to receive applied finishes shall be chipped and roughened, thoroughly cleaned and wetted before surface finish is placed.
- The base slab shall then be treated with an adequate mixture of neat cement and water - the consistency of thick paste - well broomed into rough slab.
- 13 - 6 Samples of all manufactured materials used for the finishes shall be submitted to the Supervisor for approval and the colors shall be selected by the Supervisor in the course of the Work.
- 13 - 7 All ceramic tiles to be soaked in water for a minimum 24 hours prior to use.
- 13 - 8 The Contractor shall supply all sand, cement, scaffolding etc., as may be required to complete the works.
- 13 - 9 HICHINS FORMROK 210 shall be applied to floor coating as shown on drawings.
Apply in three coats to give an even finish over all and smooth surface.

14. PLUMBING AND DRAINAGE

- 14 - 1 The whole of the plumbing is to be carried out in accordance with the rules of local by-laws and New Zealand Drainage and Plumbing Regulations 1978, by a licensed plumber to best trade practices.
- 14 - 2 All piping is to be concealed where possible.
- 14 - 3 Any exposed tubing in toilets is to be chromium plated and fitted with C.P. flanges at walls.
- 14 - 4 Where tubes are embedded in hardfill or cast in concrete or blockwall, they shall be wrapped in anticorrosive type.
- 14 - 5 Sleeves for pipe passing through roof shall project above roof finishing and shall be watertight.
- 14 - 6 All back vents are to be PVC as indicated on drawings.
Carry the vent through roof and finish with cowls.
- 14 - 7 Brass floor traps to have C.P. screwed gratings spiggoted and socketed, jointed to approval.
- 14 - 8 All tubing buried in the ground and concrete or blockwall shall be PVC.
- 14 - 9 All PVC pipes shall be fitted in accordance with the PINZ Cod of Practice for installation of unplasticised PVC pipe systems.
- 14 - 10 Carry out whole of water services to sizes and various pipe runs in the positions shown on the drawings, connected to all outlets complete with gate valves, stop cooks, compression fittings for joints, tees, bends, reducing pieces and clips.
- 14 - 11 All water pipes shall be set straight or to an even gradient, avoiding all places where air locks are likely to occur.
Easy bends shall be used throughout.

15. ELECTRICAL WORKS

1. Range of work and standards of installation.
 Items not noted in this technical specification and electrical drawings shall be based on the Handbook to the electrical wiring regulations, 1976 (prepared by Electrical Division, ministry of Energy of New Zealand.) and the Fire Services Act based on British Standard.

2. Flash Plates
 Assortment; Square shaped metal plates.
 Note ; The plates of junction box shall be used circular one.

3. Leading in Wire
 Conduits (Reserve conduits) which do not carry electrical wires shall carry a vinyl covered steel wire of at least 1.2mm in diameter.

4. Mounting height for equipment.
 Mounting height for equipment shall be based on the following list, however they may be altered at the direction of the supervisor.

Equipment	Measured form	to Height (mm)
Distribution board	floor-upper edge	1,800
Lighting swiches	floor-center	1,300
Receptacles(ordinary)	Do	300
Do (stage)	on stage-center	150
Wall lights(above mirrors)	mirror edge-center	150
Telephone outlets	floor-center	300
Fire alarm control panel	floor-upper edge	1,800
Fire alarm bell	floor-center	2,100
Manual station	Do	1,300

Items of electrical works

1. Repair of existing substation
2. Feeder instalation
3. Lighting and Receptacle equipment
4. Lighting fitting equipment
5. Telephone piping installation
6. Fire alarm equipment

DRAWINGS

**EXTENSION OF
THE HEALTH LABORATORY OF
VAIOLA HOSPITAL, TONGA.**

**JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.**

NAME OF PROJECT : EXTENSION OF THE HEALTH LABORATORY OF VAIOLA HOSPITAL		INTERIOR FINISH SCHEDULE						
SITE : VAIOLA HOSPITAL NUKU'ALOFA TONGATAPU, THE KINGDOM OF TONGA		ROOM	FLOOR	BASEBOARD	WALL	CEILING	HEIGHT	REMARKS
OUTLINE OF BUILDING : A REINFORCED CONCRETE BLOCK WALL, TIMBER TRUSS ROOF, ONE STORED BUILDING		REGISTRY	MORTAR TROWELLED VINYL TILE	VINYL BASE	PLASTER TROWELLED V.P.	HARDIFLEX 4.5MM VP W/HARDJOINTER	2700	
FLOOR AREA : 595.95 M ² (INCLUDING NEW WALKWAY)		OFFICE 1, 2, 3	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
SCOPE OF WORKS : BUILDINGS AND INCIDENTAL FACILITIES SHOWN ON DRAWINGS		CONFERENCE	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
ITEMS NOT INCLUDED IN THE WORK : LABORATORY FURNITURE AIR-CONDITIONER CEILING FAN GAS CYLINDER (L.P.G.)		LIBRARY	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
EXTERIOR FINISH SCHEDULE		CONTINUING EDUCATION	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
FOUNDATION WALL : MORTAR TROWELLED		WATER LABORATORY	MORTAR TROWELLED FORMROK 201 1.5 MM	FORMROK 201 1.5 MM	DITTO	DITTO	"	
EXTERIOR FLOOR : MORTAR TROWELLED		FOOD LABORATORY	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
WALL : CONCRETE WALL : CONCRETE INTEGRAL FIN. SPRAYED AVP. & MORTAR TROWELLED. SPRAYED AVP. CONCRETE BLOCK WALL : FAIR FACED DECORATIVE LAYING		MEDIA PREPARATION	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
ROOF : WOODEN CONSTRUCTION (TIMBER TRUSS), KLIP-LOK #24 COLORBOND ROOF ON SANGALATION		MICROBIOLOGY LABORATORY	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
FASCIA BOARD : WOODEN BOARD SHIP LAP JOINT OP.		T.B LABORATORY	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
SOFFIT : WOODEN BATTENS 1/2" 50MM WIDE GAPS OP UNDER VERMINE PROOF COPPER WIRE MESH & HARDIFLEX 4.5 MM VP.		BULK STORE	MORTAR TROWELLED VINYL TILE	VINYL BASE	DITTO	DITTO	"	
WINDOW : GLASS LOUVRE WINDOW (ALUMINUM) & ALUMINUM HORIZONTAL SLIDING WINDOW		DIRTY WASHING & STERILIZATION	QUARRY TILE 150x150 MM		GLAZED CERAMIC TILE 150x150 MM PLASTER TROWELLED V.P.	DITTO	"	
DOOR : WOODEN DOOR OP.		CLEAN STERILE GLASS STORE	MORTAR TROWELLED VINYL TILE	VINYL BASE	PLASTER TROWELLED V.P.	DITTO	"	
FRAMES OF WINDOW & DOOR : WOODEN FRAME OP.		INSTRUMENT	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
PAINT SYSTEM : WOODEN SURFACE : 3 COATS INCLUDING PRIMER COAT. METAL SURFACE : 2 COATS.		LOCKER RM.	DITTO	DITTO	DITTO	DITTO	"	
ABBREVIATION A V P : ACRYLIC VINYL PAINT V P : VINYL PAINT O P : OIL PAINT		TOILET	QUARRY TILE 150x150 MM		GLAZED CERAMIC TILE 150x150 MM	DITTO	"	
LIST OF DRAWINGS A : ARCHITECTURAL S : STRUCTURAL E : ELECTRICAL M : MECHANICAL		CORRIDOR	MORTAR TROWELLED VINYL TILE	VINYL BASE	DITTO	DITTO	2550	
A - 1 OUTLINE OF BLDG. FINISH SCHEDULE		GAS CYLINDER RM.	CONCRETE TROWELLED FINISH		FAIR FACED CONC. BLOCK & CONC. INTEGRAL FIN.	HARDIFLEX 4.5 MM W/HARDJOINTER		
A - 2 LOCATION MAP, PLOT PLAN, FLOOR AREA		ELECTRIC PANELBOARD RM.	DITTO		DITTO	DITTO		
A - 3 FLOOR PLAN, ROOF PLAN.								
A - 4 ELEVATION, SECTION.								
A - 5 CROSS SECTION								
A - 6 DETAIL OF PLAN (1)								
A - 7 DETAIL OF PLAN (2)								
A - 8 INTERIOR ELEVATION (1)								
A - 9 INTERIOR ELEVATION (2)								
A - 10 INTERIOR ELEVATION & DETAILS								
A - 11 CEILING PLAN								
A - 12 DOOR & WINDOW SCHEDULE (1)								
A - 13 DOOR & WINDOW SCHEDULE, DETAILS								
S - 1 FOUNDATION PLAN								
S - 2 ROOF FLOOR BEAM PLAN								
S - 3 ROOF FRAMING PLAN								
S - 4 FRAMING ELEVATION								
S - 5 FOUNDATION, GIRDER, BEAM, COLUMN & DETAILS.								
E - 1 PLOT PLAN								
E - 2 FEEDER INSTALLATION PLAN								
E - 3 LIGHTING & RECEPTACLE EQUIPMENT PLAN								
E - 4 RECEPTACLE EQUIPMENT								
E - 5 LIGHTING FITTING & DISTRIBUTION BOARD DIAGRAM								
E - 6 FIRE ALARM EQUIPMENT PLAN								
M - 1 PLUMBING PLAN & EQUIPMENT LIST								
M - 2 HOT WATER PIPING								
M - 3 AIR CONDITION & VENTILATION EQUIPMENT								

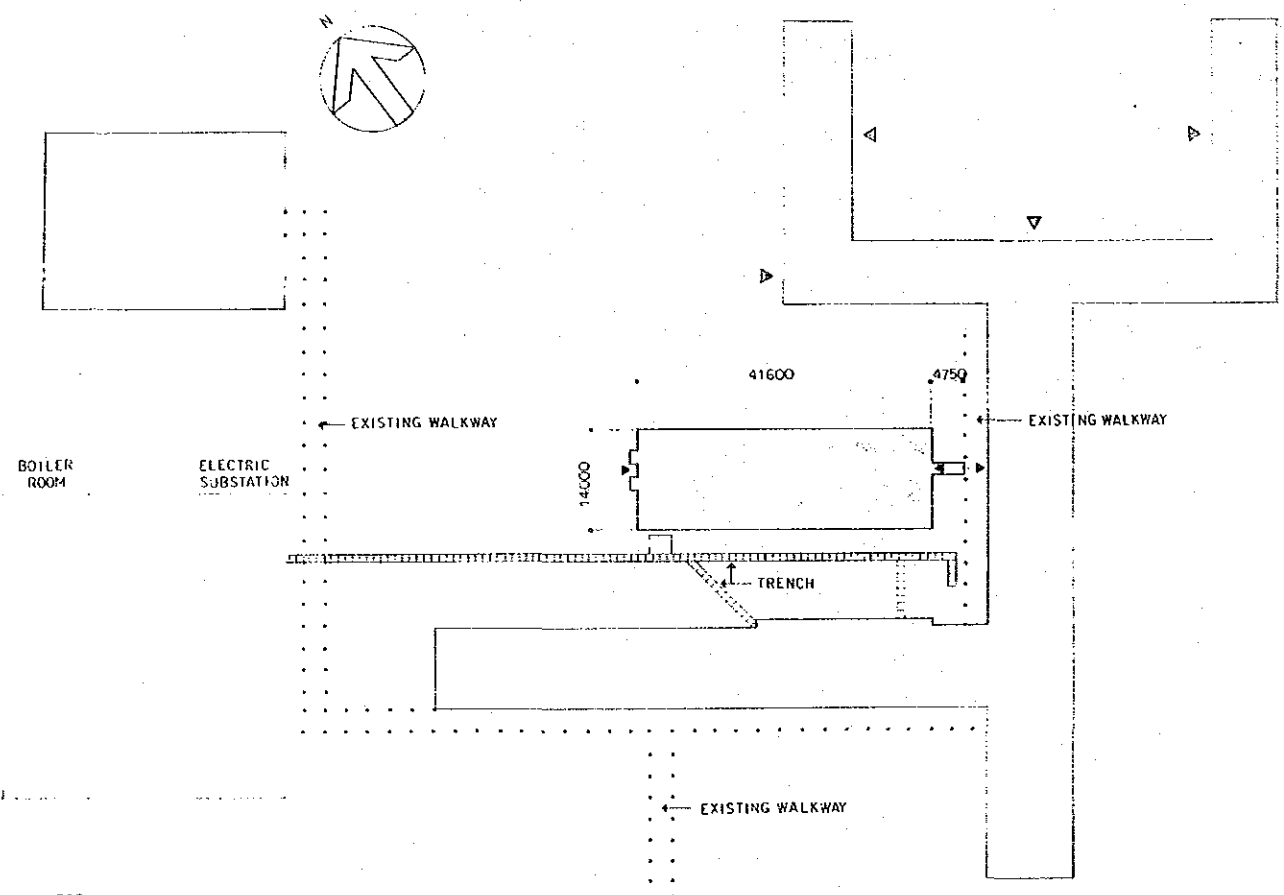
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

EXTENSION OF THE HEALTH LABORATORY OF VAIOLA HOSPITAL, TONGA

OUTLINE OF BLDG. FINISH SCHEDULE

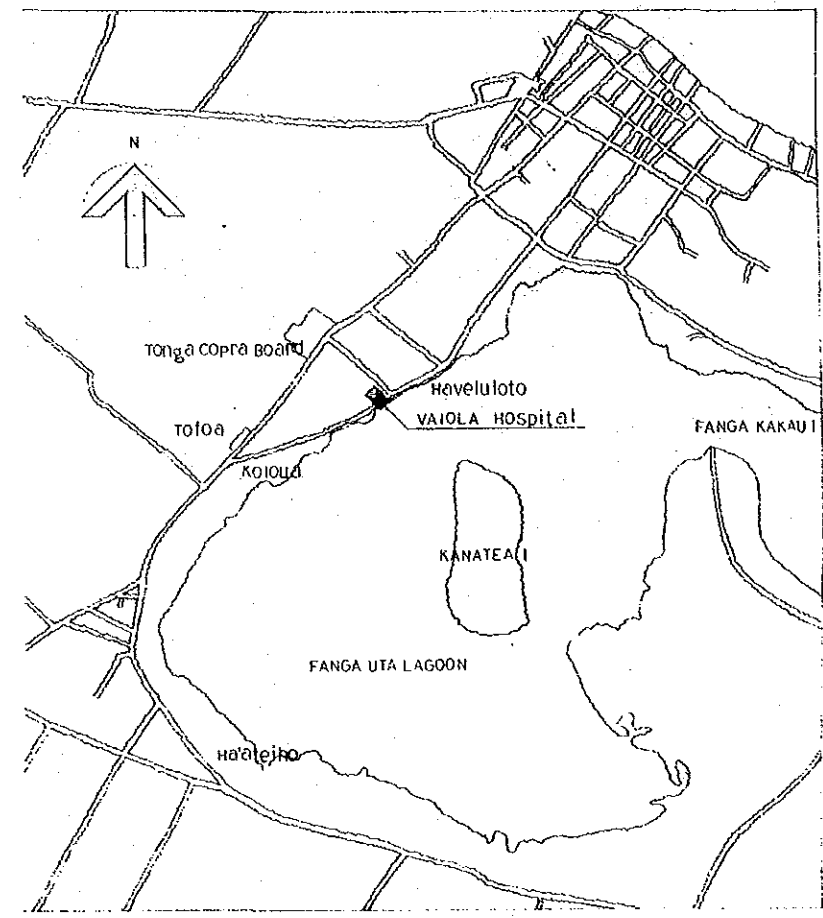
A-1

ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.

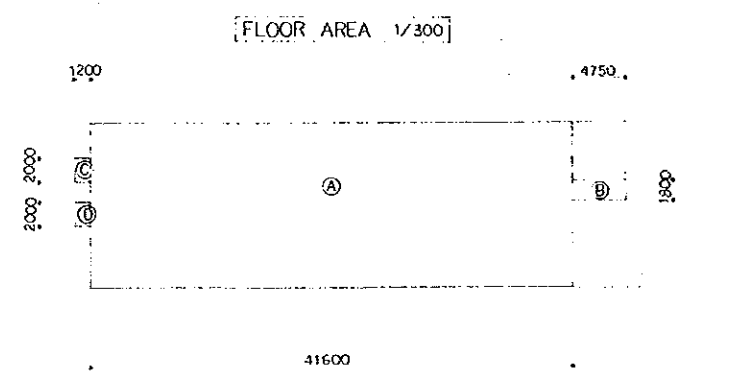


- LEGEND
- NEW BLDG.
 - EXISTING BLDG.

PLOT PLAN 1/500



LOCATION MAP 1/25000



FLOOR AREA 1/300

Ⓐ	41600	x	14000	582400
Ⓑ	4750	x	1800	8550
Ⓒ	2000	x	1200	2400
Ⓓ	2000	x	1200	2400
TOTAL				595750

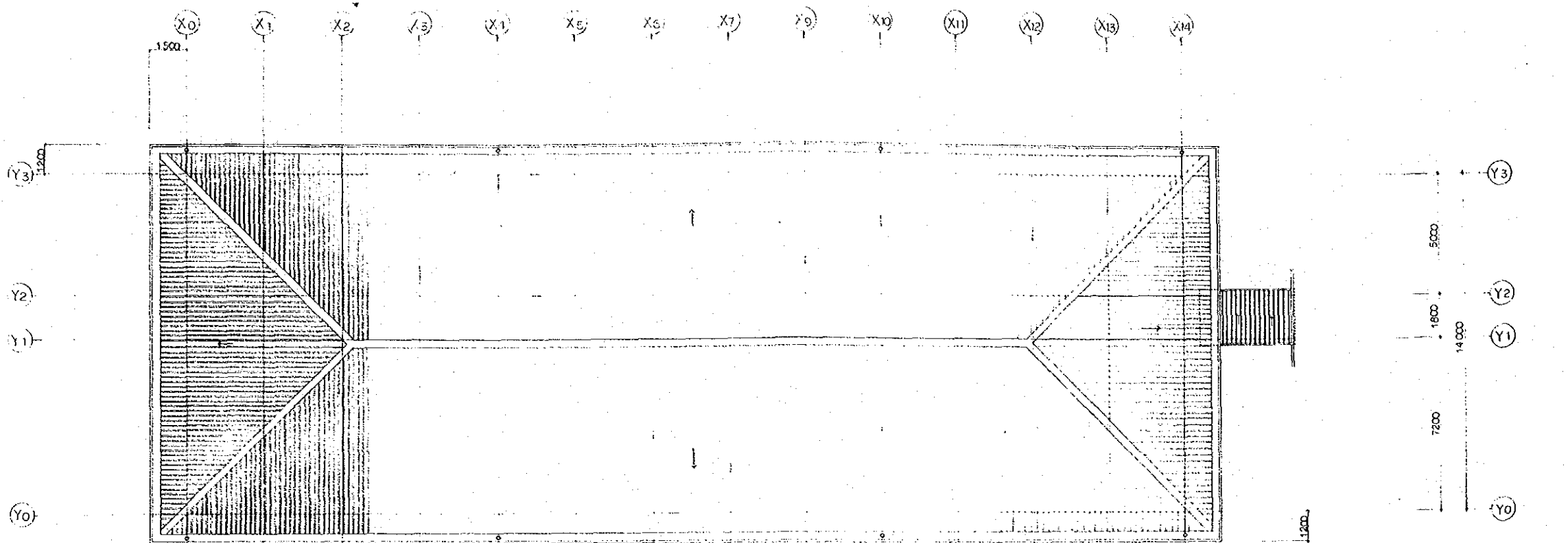
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Extension of The Health Laboratory of Vailoa Hospital, Tonga.

LOCATION MAP, PLOT PLAN, FLOOR AREA

A-2

ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM INC.

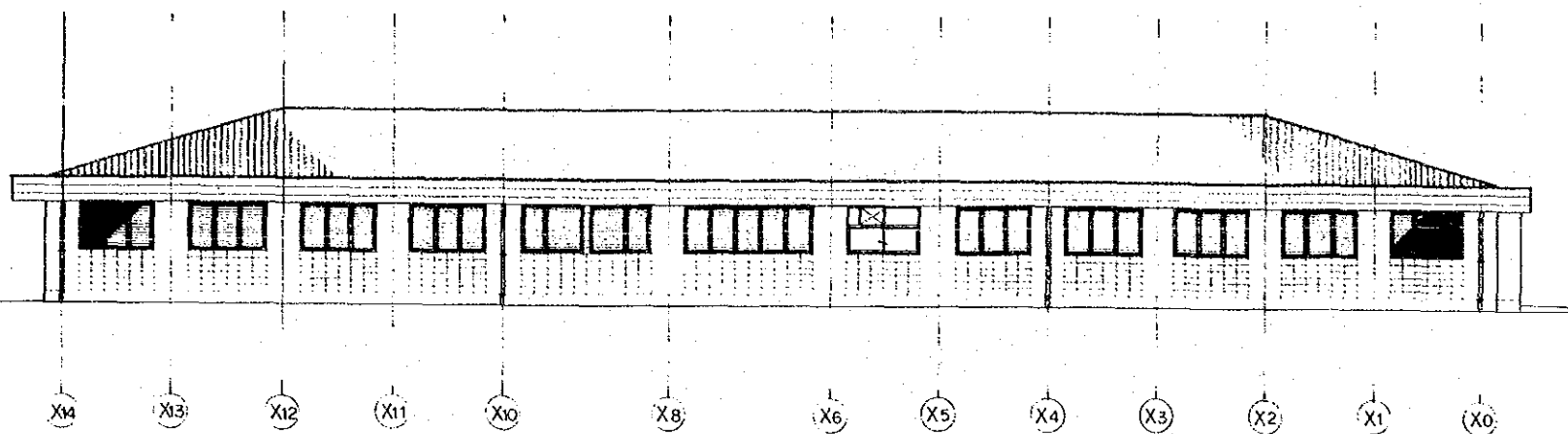


ROOF PLAN S 1/100

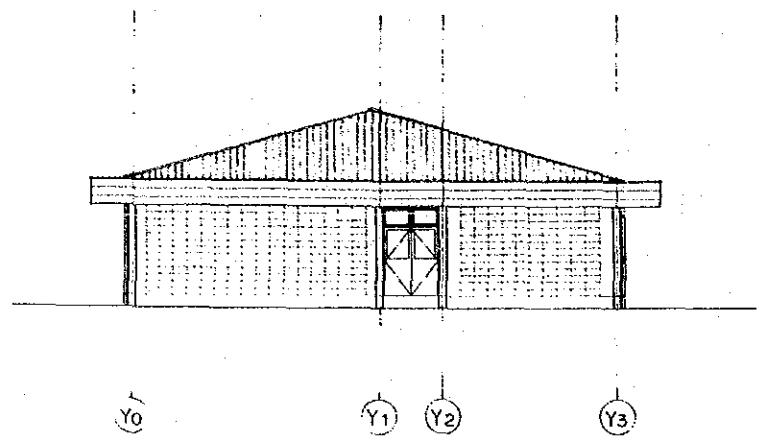


FLOOR PLAN S 1/100

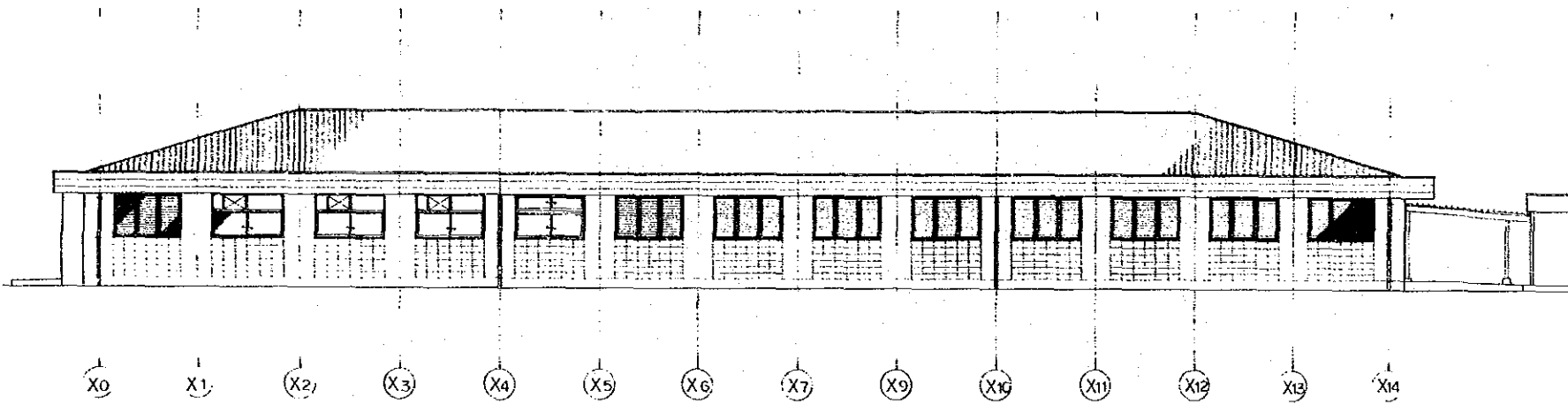
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	
PROJ. NO. MCF 82-16	ORGL Extension of The Health Laboratory of Valeia Hospital, Tonga.
DRAWING NO. A-3	FLOOR PLAN, ROOF PLAN. 1/100
DATE June '82	DESIGNED BY TK



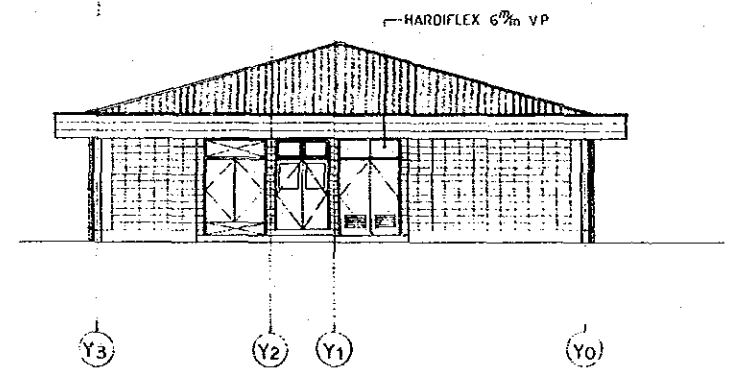
ELEVATION N 1/100



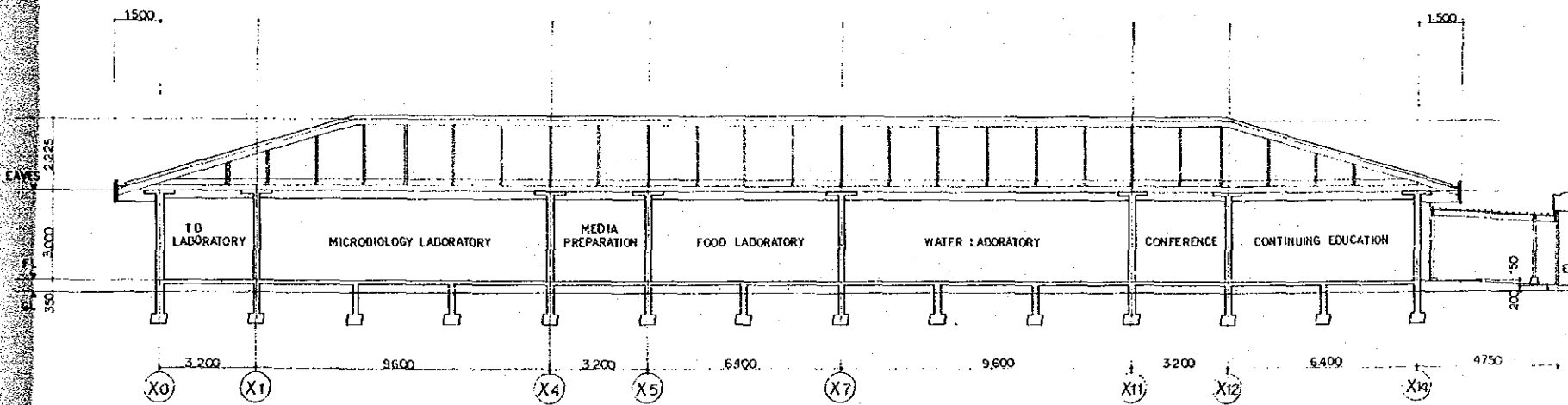
ELEVATION E 1/100



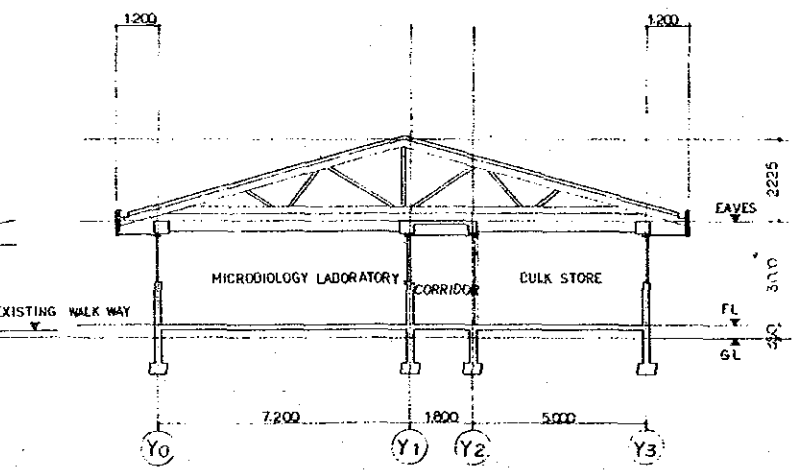
ELEVATION S 1/100



ELEVATION W 1/100

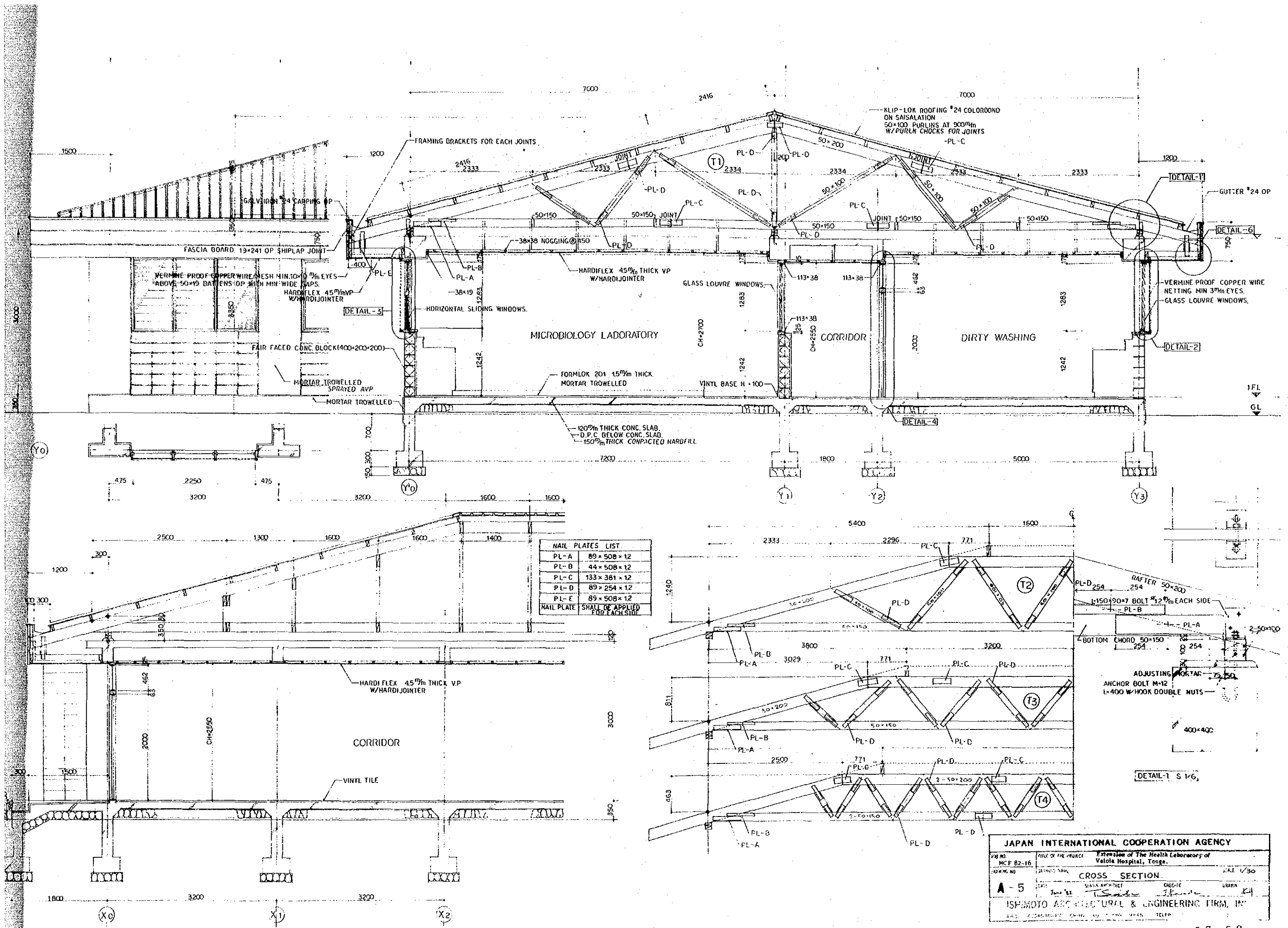


SECTION a-a 1/100



SECTION b-b 1/100

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
NO. NO. MCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vatola Hospital, Tonga.	SCALE 1/100	
DRAWING NO. A-4	DATE JUN 82	DESIGNED BY I. Kawanishi	CHECKED BY Y.H.
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-7-1, HONJO-CHO, NAGATSUTA, TOKYO, JAPAN TELEPHONE 3-342-1111			



JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

FIG NO. MCF 82-16 TITLE OF PROJECT Extension of The Health Laboratory of Valola Hospital, Tonga.

DRAWING NO. DATE 1982 SHEET NO. 5 OF 5

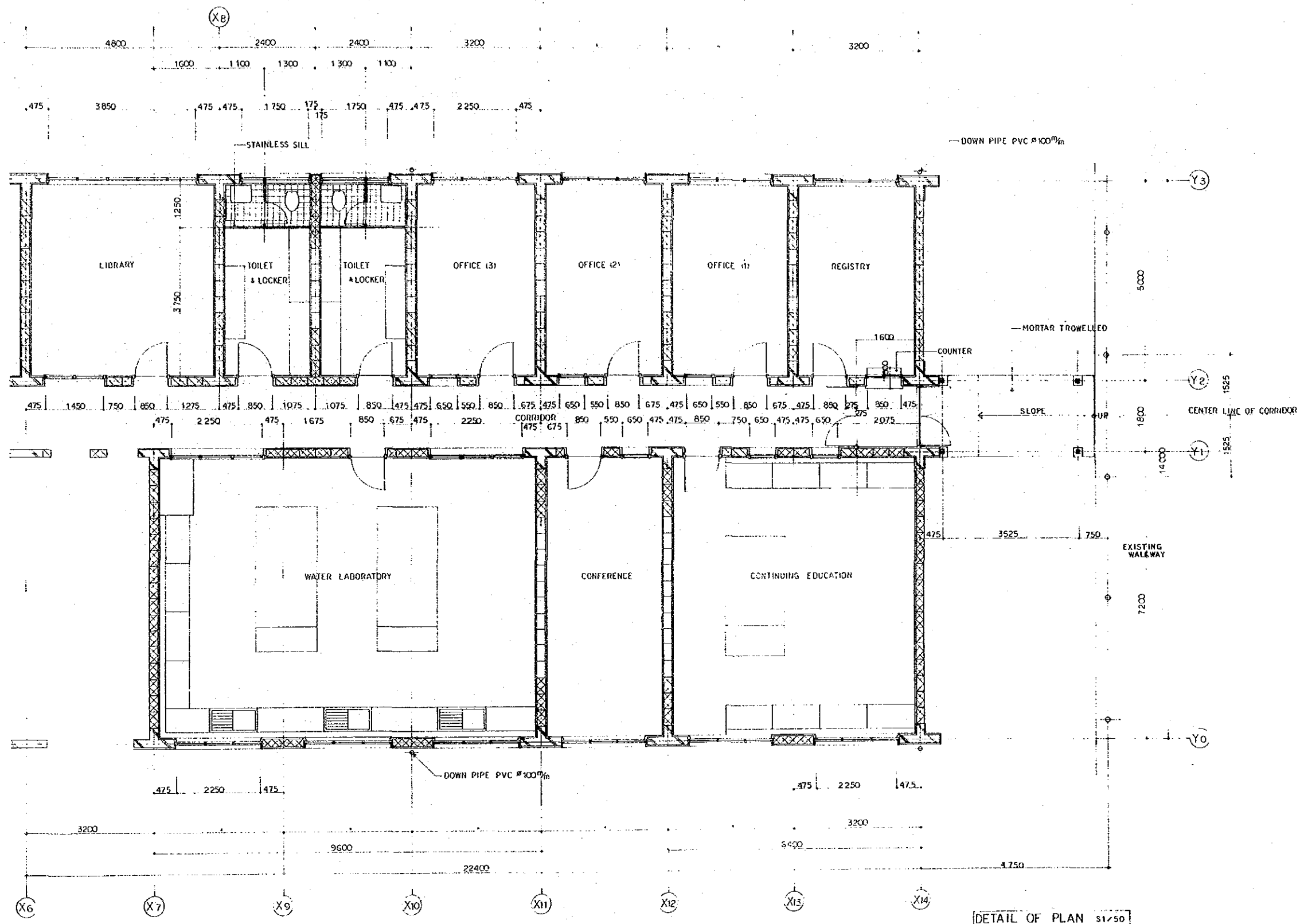
CROSS SECTION. SCALE 1/30

A-5

DESIGNED BY: [Signature] CHECKED BY: [Signature] DRAWN BY: [Signature]

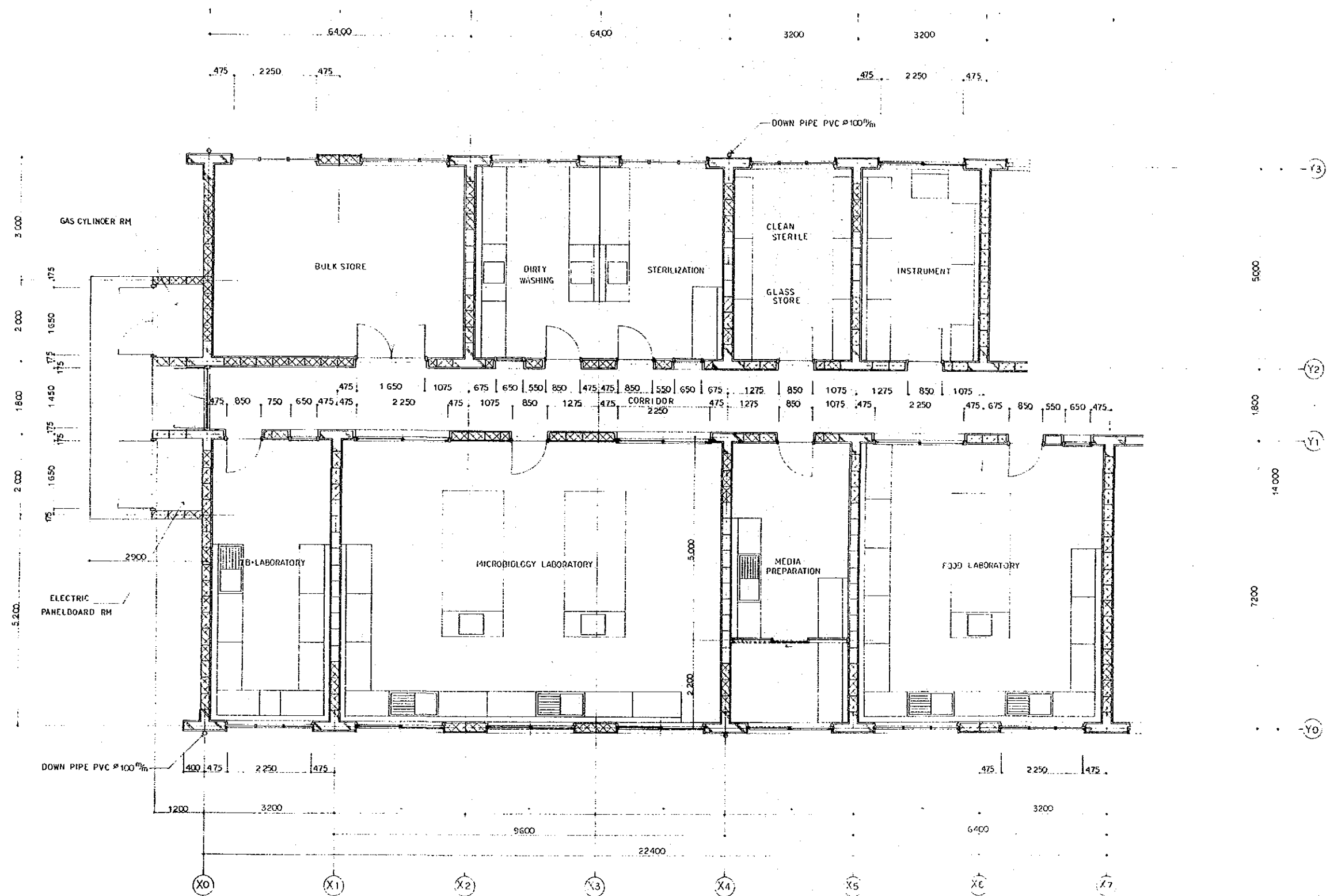
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.

441, KOGANEI BLDG. 1F, 2-1-1, NISHIKI, CHUO-KU, TOKYO, JAPAN. TEL: 3-354-1111



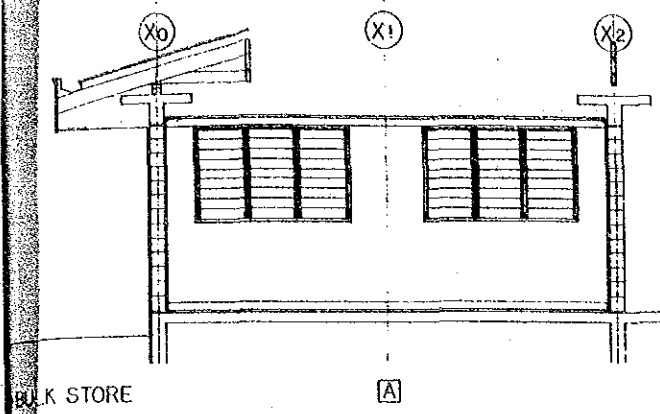
DETAIL OF PLAN 1/50

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
PROJ. NO. MCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiola Hospital, Tonga.		
DRAWING NO. A-6	DRAWING NAME DETAIL OF PLAN (1)	SCALE 1/50	
DATE Jan '83	SENDER ARCHITECT T. Sakai	CHECKED T. Kanda	DRAWN K.
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-5-1, Kojimachi, Chiyoda-ku, TOKYO 100, JAPAN. TELEPHONE: TOKYO 3-2633			



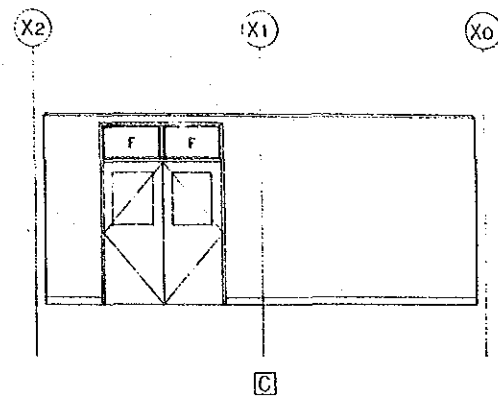
DETAIL OF PLAN 51/50

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCE 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Valola Hospital, Tonga.	SCALE 1/50	
DRAWING NO. A-7	DRAWING NAME DETAIL OF PLAN (2)	DATE June '82	DESIGNED BY T. Saito
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.		CHECKED BY T. Kawanishi	DATE 6.11
4-12, KUDANMITSU 2-CHOME, CHYUO-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 762-7711			

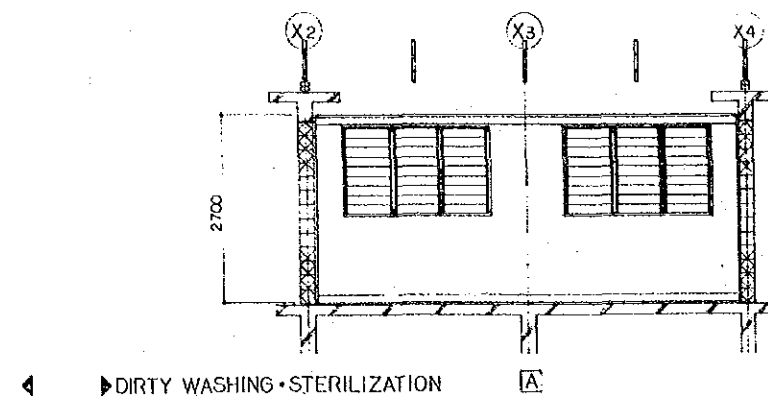


BULK STORE

[A]

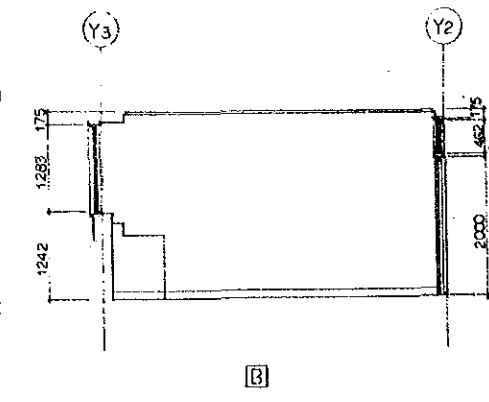


[C]

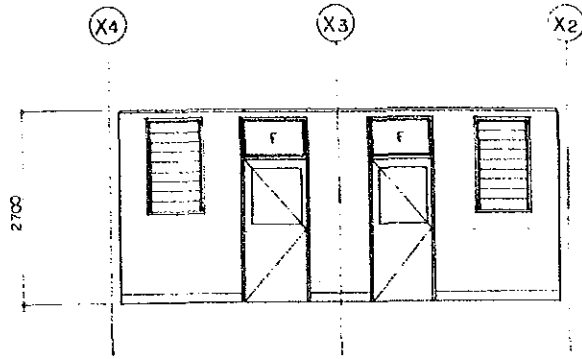


DIRTY WASHING - STERILIZATION

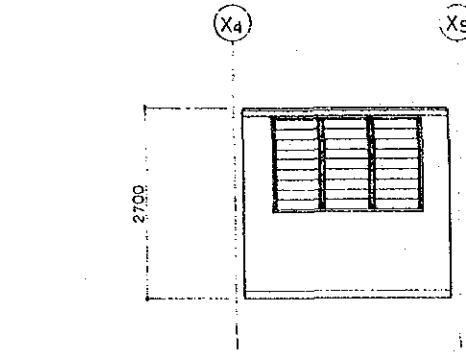
[A]



[B]

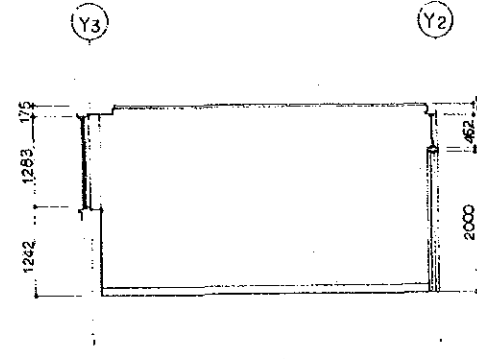


[C]

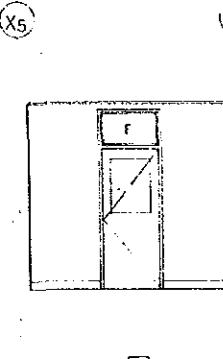


CLEAN STERILE - GLASS STORE

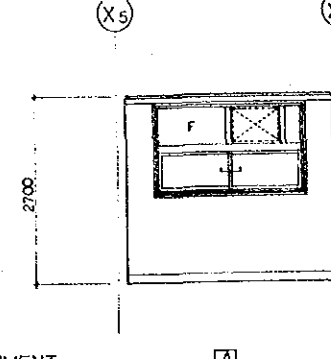
[A]



[B]

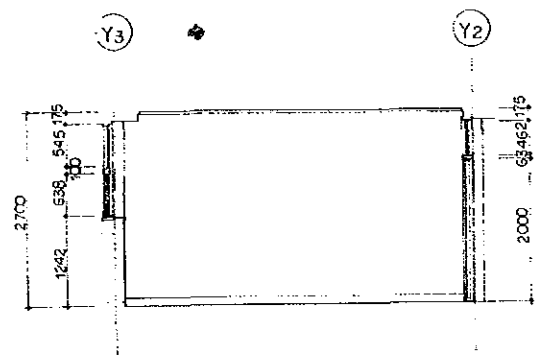


[C]

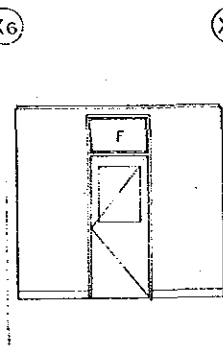


INSTRUMENT

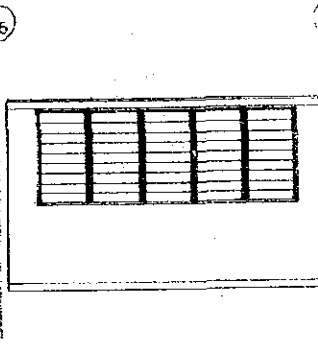
[A]



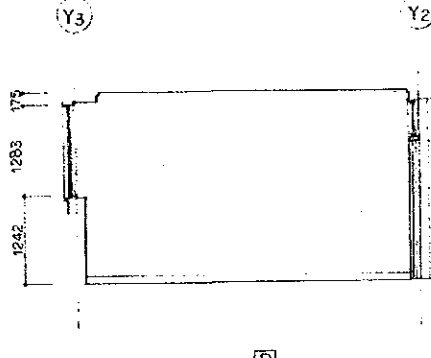
[B]



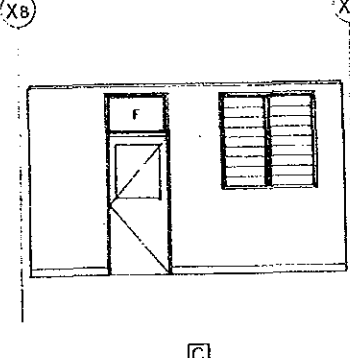
[C]



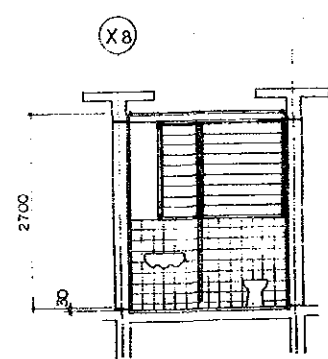
[A]



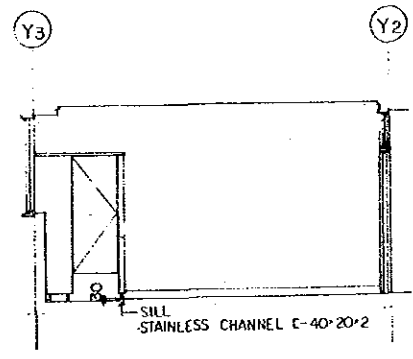
[B]



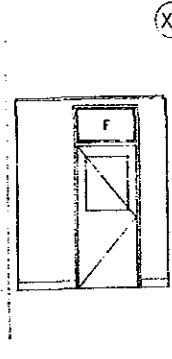
[C]



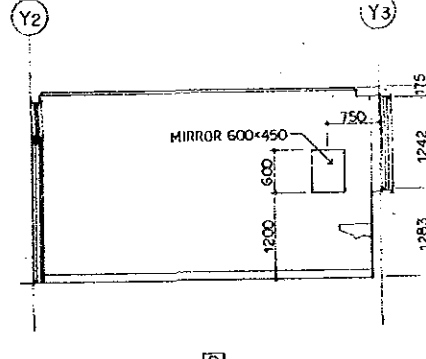
[A]



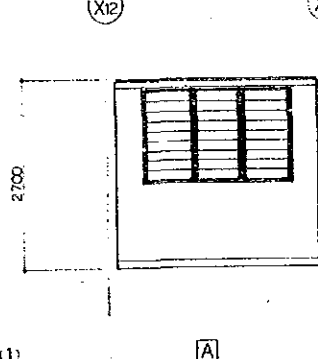
[B]



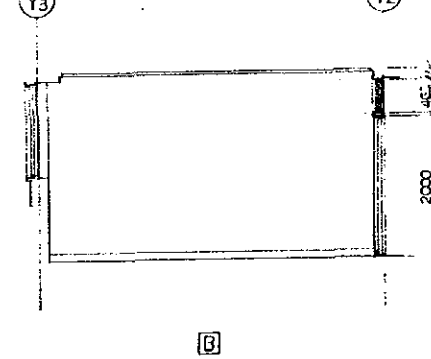
[C]



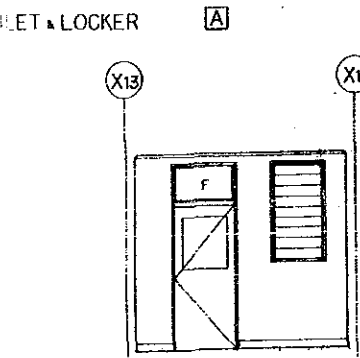
[D]



[A]

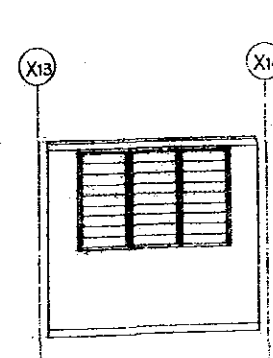


[B]

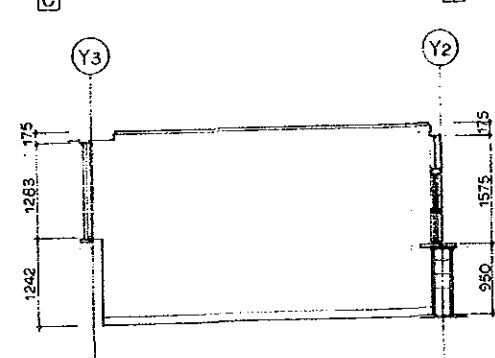


[C]

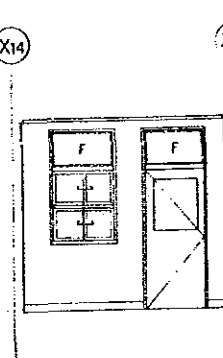
REGISTRY



[A]



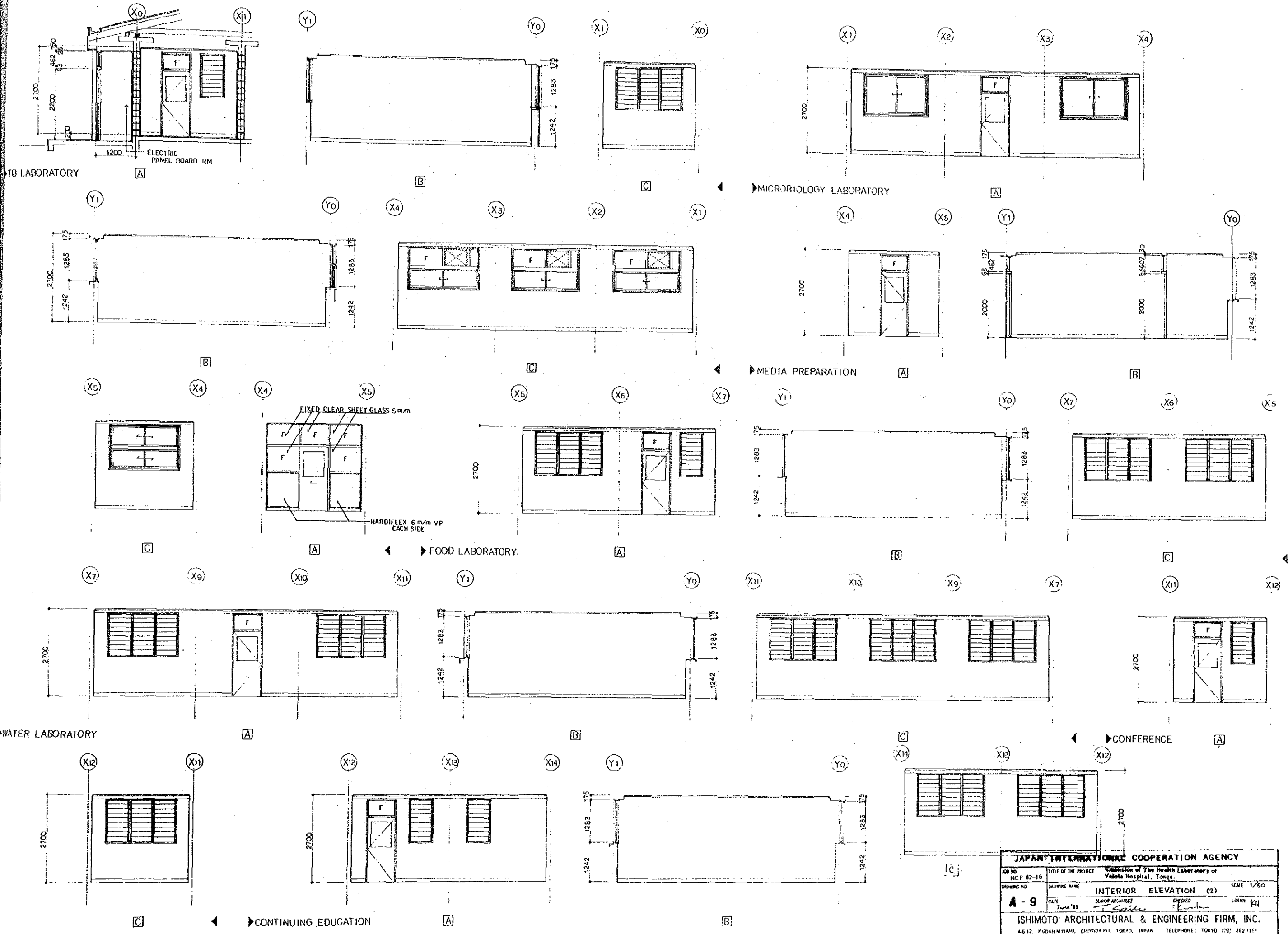
[B]



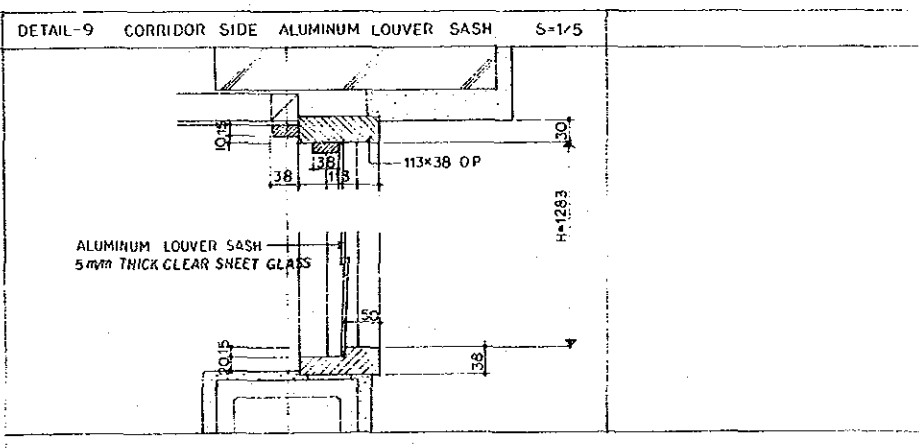
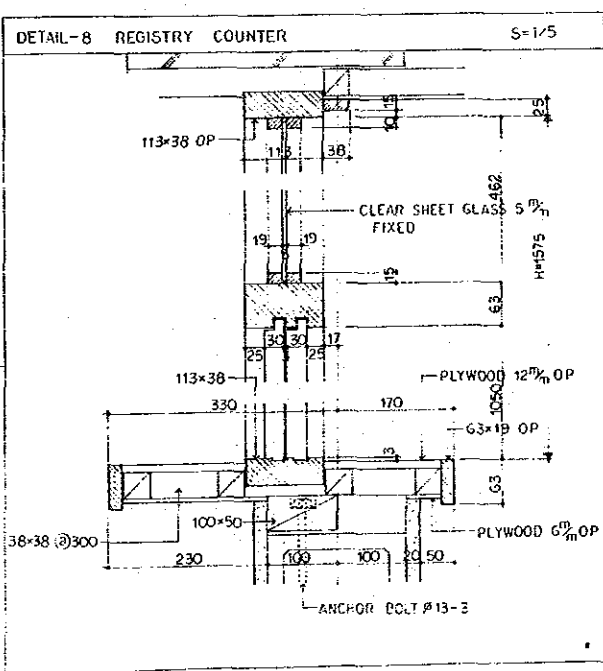
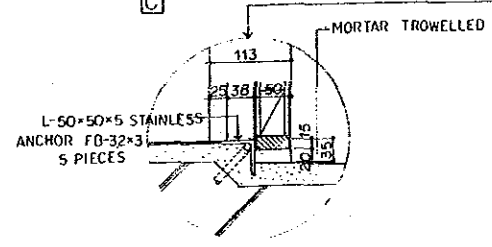
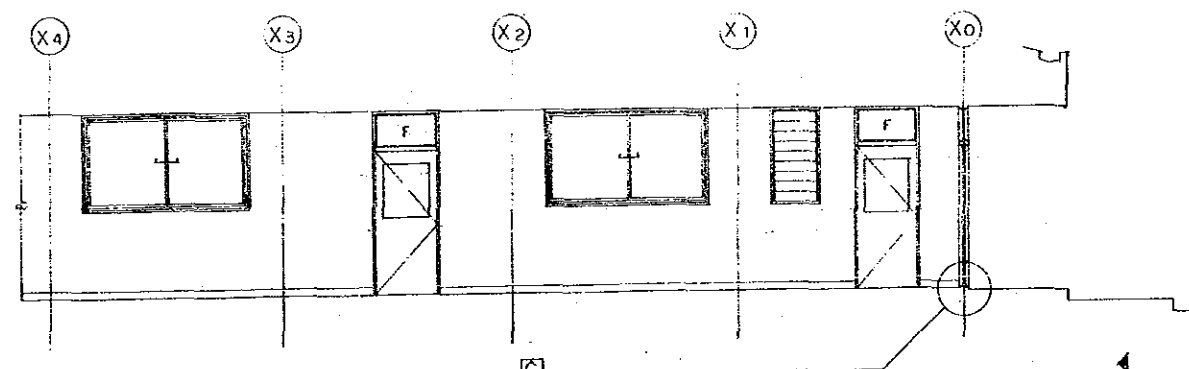
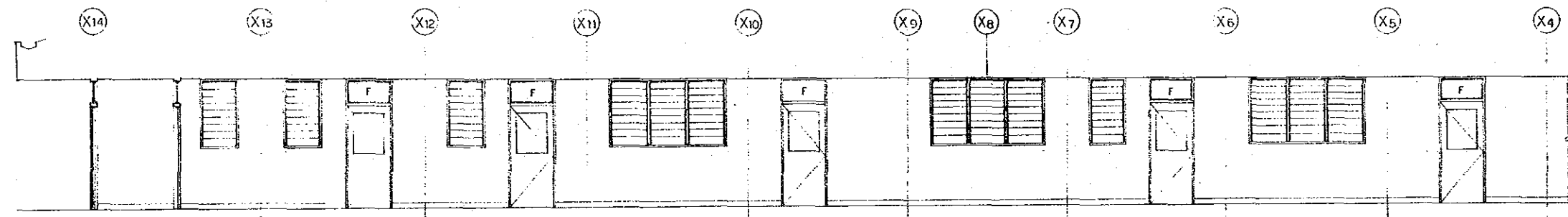
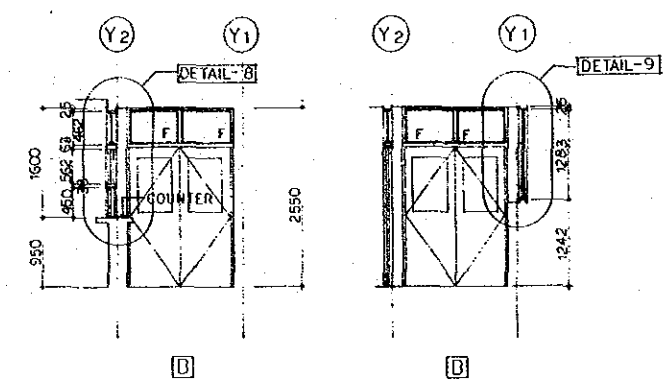
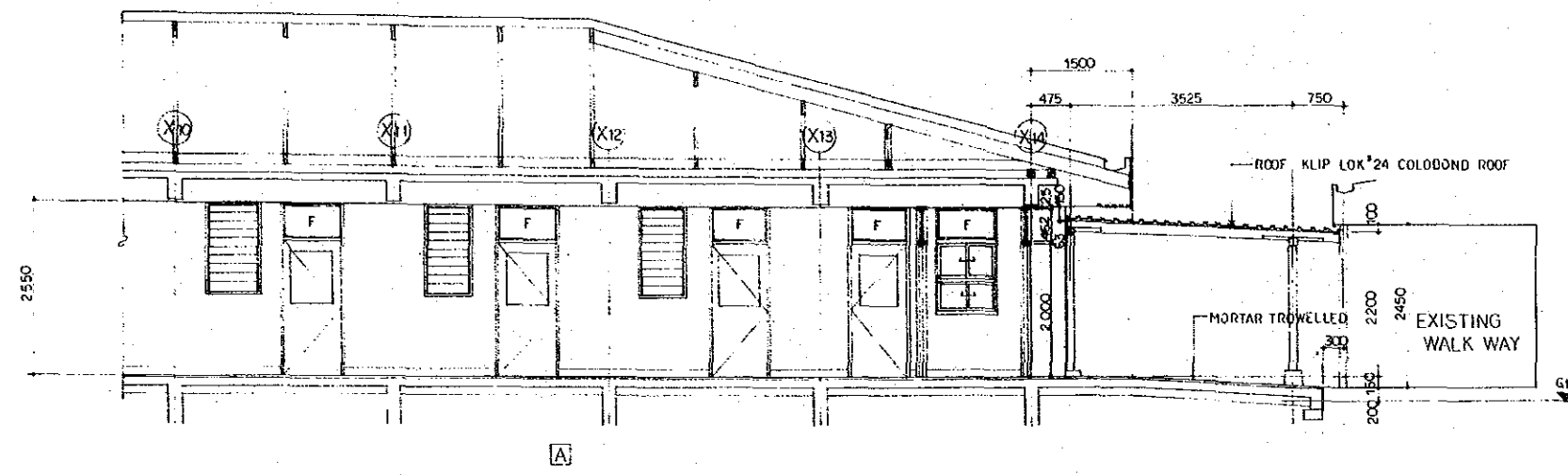
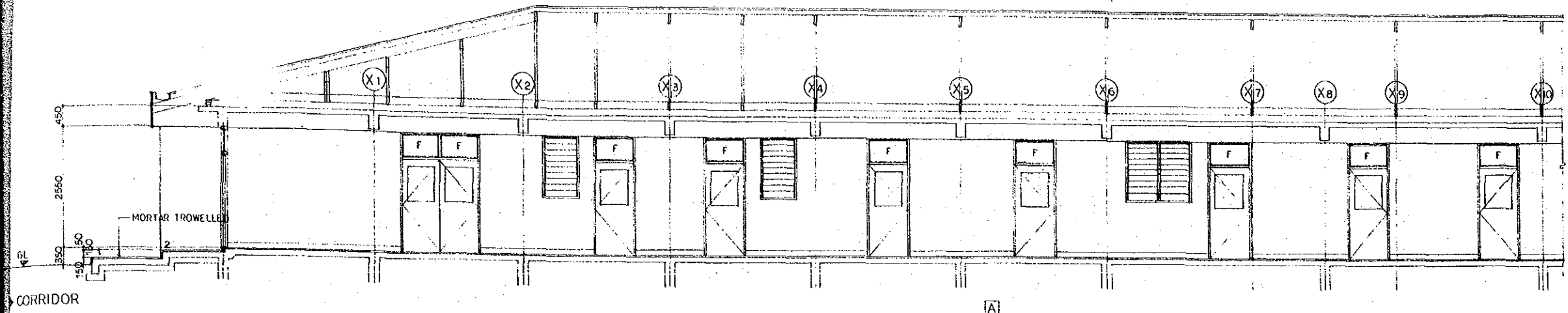
[C]

OFFICE (1)

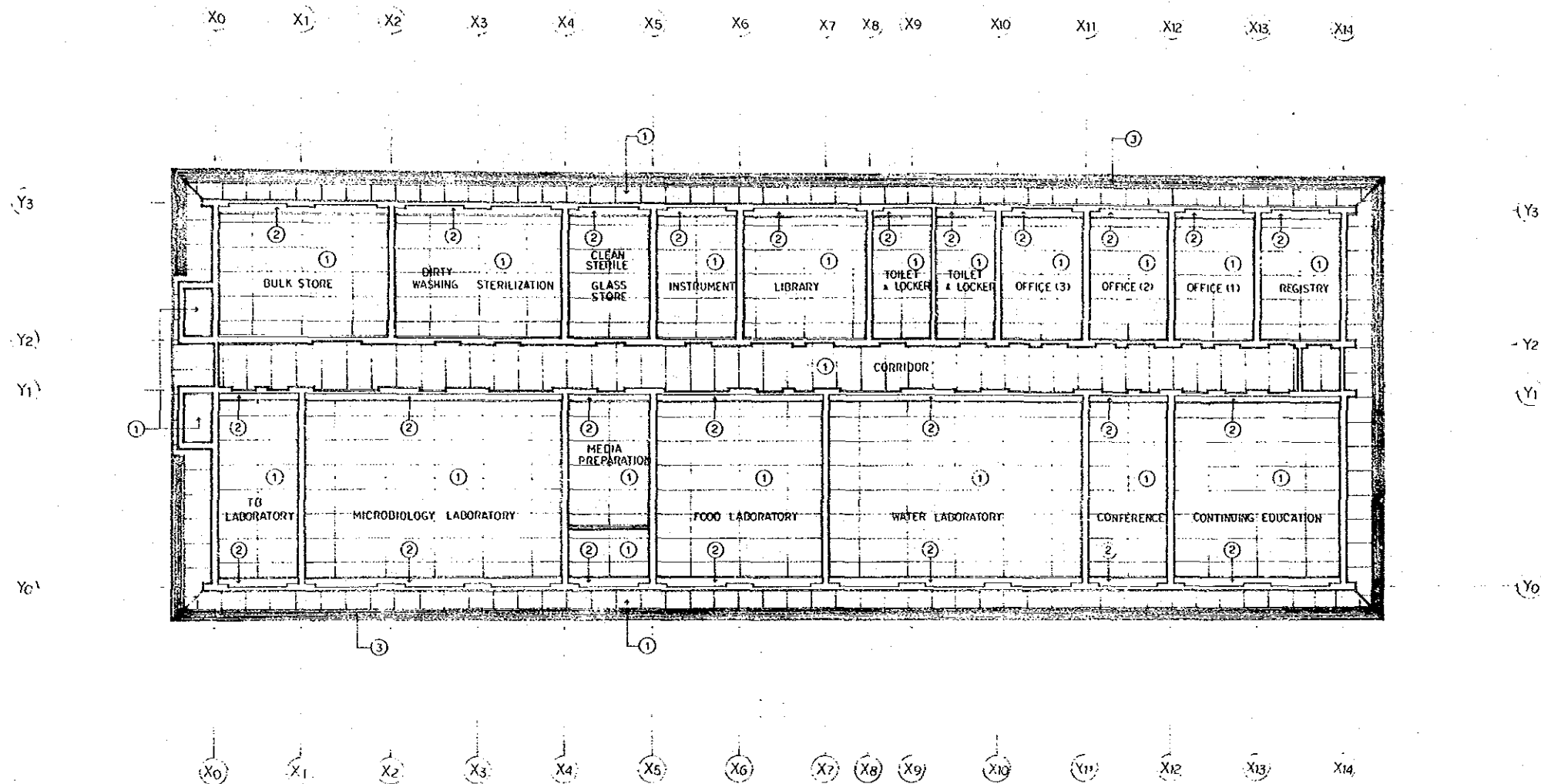
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCE 82-16	TITLE OF THE PROJECT Expansion of the Health Laboratory of Yokohama Hospital, Tokyo.	SCALE 1/50	
DRAWING NO. A-8	DRAWING NAME INTERIOR ELEVATION (1)	CHECKED [Signature]	DRAWN YH
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
1-6-12, MINAMI-MITAMA, CHUOH-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 262-1161			



JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
DRW. NO. NCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vebote Hospital, Tonga.	SCALE 1/50	
DRAWING NAME A-9	INTERIOR ELEVATION (2)	DATE June '83	DESIGNED BY K.H.
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
46-12, FUDANMIYAMA, CHYOGA-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 262-7151			



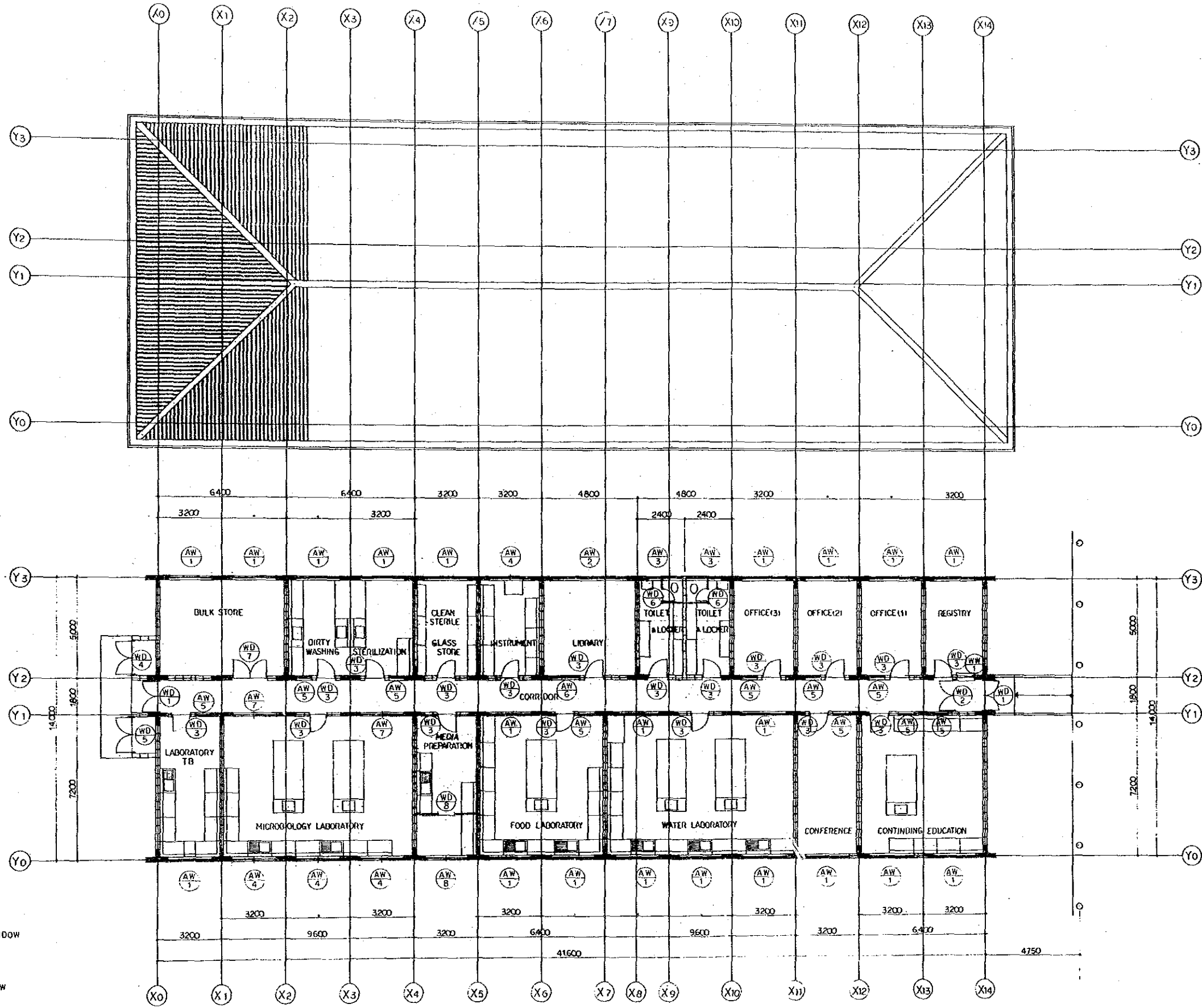
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiola Hospital, Tonga.	SCALE 1/5 1/50	
DRAWING NO. A-10	DRAWING NAME INTERIOR ELEVATION & DETAILS	DATE June '82	DRAWN BY K4
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-6-12, KUDANMINAMI, CHYODOKU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 262-7161			



CEILING PLAN S 1:100

LEGEND	
①	HARDIFLEX 4.5 ^m VP W/HARDJOINTER
②	PLASTER TROWELLED
③	WOODEN DATTEMS W 50 ^m WIDE GAPS OP UNDER VERMINE PROOF COPPER WIDE MESH

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
FOR NO.	NCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT	Extension of The Health Laboratory of Valola Hospital, Tonge.
DRAWING NO.	A-11	DRAWING NAME	CEILING PLAN
DATE	June '82	SCALE	1/100
DESIGNED: <i>T. Sakai</i> CHECKED: <i>T.K.</i> DRAWN: <i>Y.H.</i>			
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
<small>4-6-15, SANBANDAI, CHUOH-KU, TOKYO, JAPAN. TELEPHONE: TOKYO EST. 262-7151</small>			



- LEGEND
- ALUMINUM WINDOW
 - WOODEN DOOR
 - WOODEN WINDOW

DOOR AND WINDOW KEY PLAN 5=1/100

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of the Health Laboratory of Vatola Hospital, Tonga.		
DRAWING NO. A-12	DRAWING NAME DOOR & WINDOW SCHEDULE (1)	SCALE 1/100	
DATE Jan 81	DESIGNED [Signature]	CHECKED [Signature]	DATE L.H.
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-12, KUDAN-MINAMI, CHYODA-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE TOKYO (03) 2627161			

DOOR AND WINDOW SCHEDULE S-1/50

* 3 (THREE) COATS OF OIL PAINT SHALL BE APPLIED FOR ALL WOODEN DOORS AND WINDOWS * ALL GLASS SHALL BE 5% THICK CLEAR SHEET GLASS

MARK QUANTITY	AW 1	21	AW 2	1	AW 3	2	AW 4	4	AW 5	10	AW 6	1	AW 7	2	AW 8	1
PLACE			LIBRARY		TOILET LOCKER		MICROBIOLOGY LABORATORY MEDIA PREPARATION INSTRUMENT		CORRIDOR		LIBRARY		MICROBIOLOGY LABORATORY		MEDIA PREPARATION	
FIGURE	ALUMINUM LOUVER SASH 9 BLADES x 3		DITTO 9 BLADES x 5		DITTO 9 BLADES x 2		HORIZONTAL SLIDING WINDOW w/ FIXED VENTLIGHT FIXED GLASS HARDIFLEX 6% VP		ALUMINUM LOUVER SASH 9 BLADES x 2		9 BLADES x 2		HORIZONTAL SLIDING WINDOW		HORIZONTAL SLIDING WINDOW	
MEASURE (W x H)		2250 x 1283	← DITTO	3850 x 1283	← DITTO	1650 x 1283	← DITTO	2250 x 1283	← DITTO	650 x 1283	← DITTO	1450 x 1283	← DITTO	2250 x 1283	← DITTO	2250 x 1283
HARDWARE																
MARK QUANTITY	WD 1	2	WD 2	1	WD 3	18	WD 4	1	WD 5	1	WD 6	2	WD 7	1	WD 8	1
PLACE	CORRIDOR		CORRIDOR		CORRIDOR		GAS CYLINDER RM		ELECTRIC PANELBOARD RM		TOILET LOCKER		BULK STORE		REGISTRY	
FIGURE	FIXED GLASS BROAD BUTT HINGE		FIXED GLASS		FIXED GLASS				FIXED GLASS				FIXED GLASS		FIXED GLASS	
MEASURE (W x H)		1500 x 2525	← DITTO	1500 x 2525	← DITTO	850 x 2525			1700 x 2725	1700 x 2725		600 x 1650	1700 x 2525	850 x 1575	2900 x 2670	
HARDWARE	BROAD BUTT HINGE 100% INTEGRAL ROCK		BROAD BUTT HINGE 100% INTEGRAL ROCK		BROAD BUTT HINGE 100% INTEGRAL ROCK		BROAD BUTT HINGE 100% INTEGRAL ROCK		BROAD BUTT HINGE 100% INTEGRAL ROCK	LOUVER DOORAS		SPRING HINGE (SINGLE ACTING) RIM SLIDE DOLT w/ INDICATOR	BROAD BUTT HINGE 100% INTEGRAL ROCK			FLOOR RAIL - STAINLESS STEEL BOTTOM ROLLER GEAR w/ NYLON WHEEL FLUSH PULLS FOR SLIDING DOOR

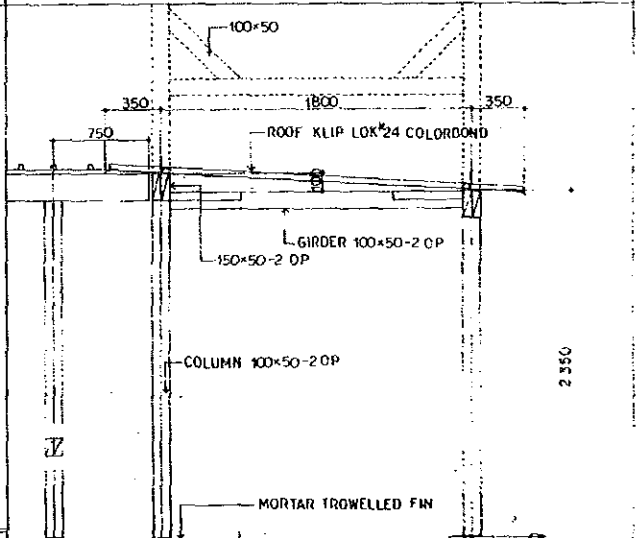
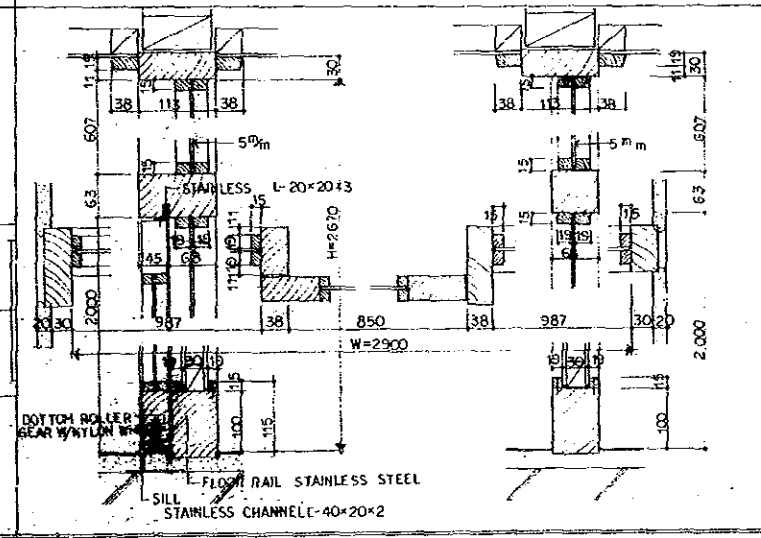
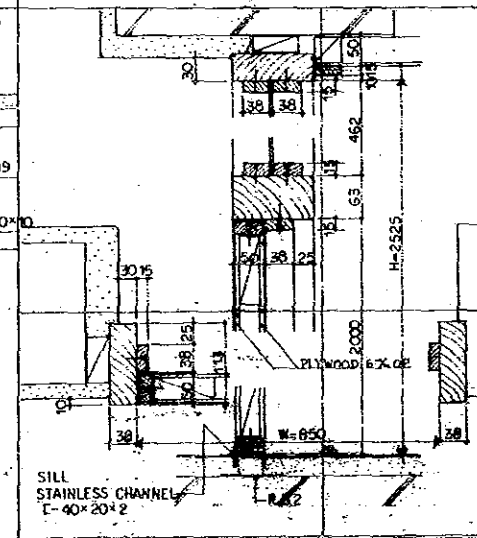
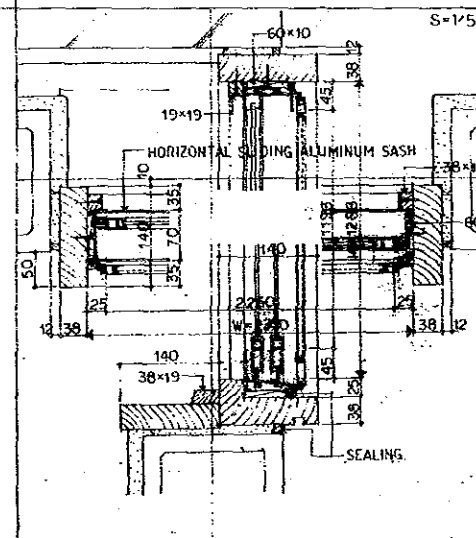
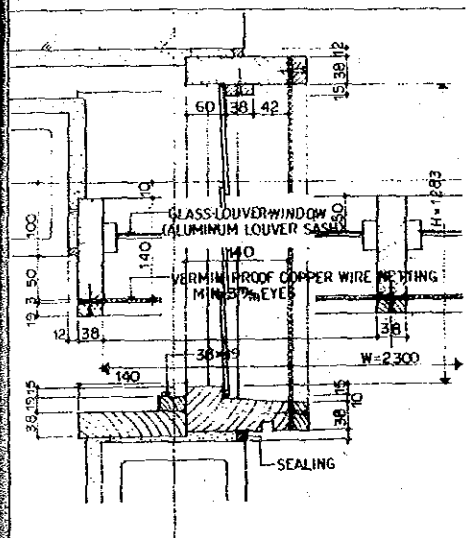
DETAIL-2 ALUMINUM LOUVER WINDOW S-1/5

DETAIL-3 HORIZONTAL SLIDING ALUMINUM WINDOW S-1/5

DETAIL-4 DOOR VENTLIGHT S-1/5

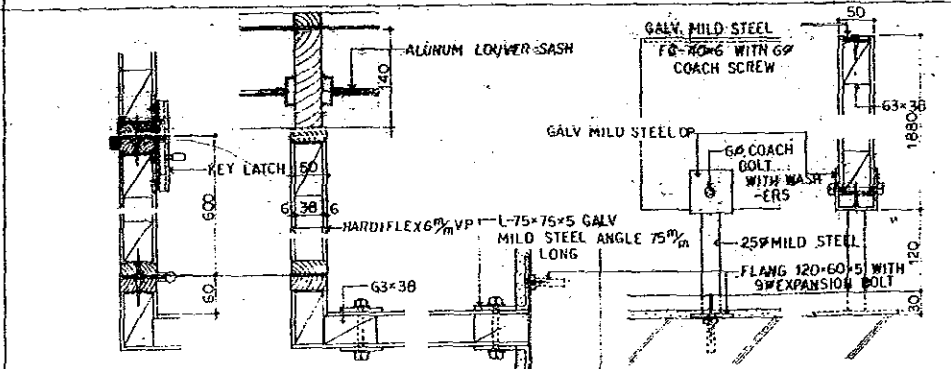
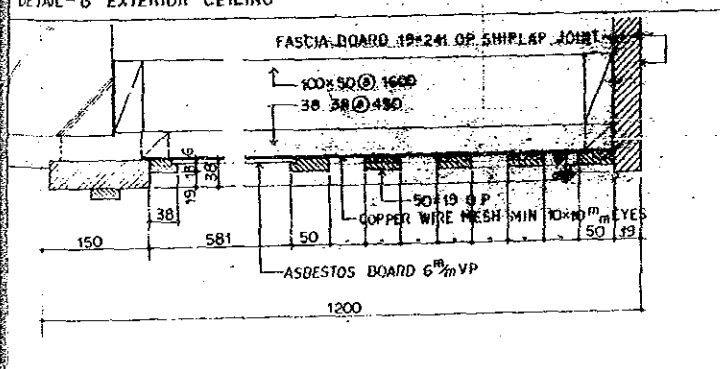
DETAIL-5 PARTITION (MEDIA PREPARATION) S-1/5

DETAIL-8 SLOP & OPEN CORRIDOR S-1/5



DETAIL-6 EXTERIOR CEILING S-1/5

DETAIL-7 PARTITION (TOILET LOCKER) S-1/5



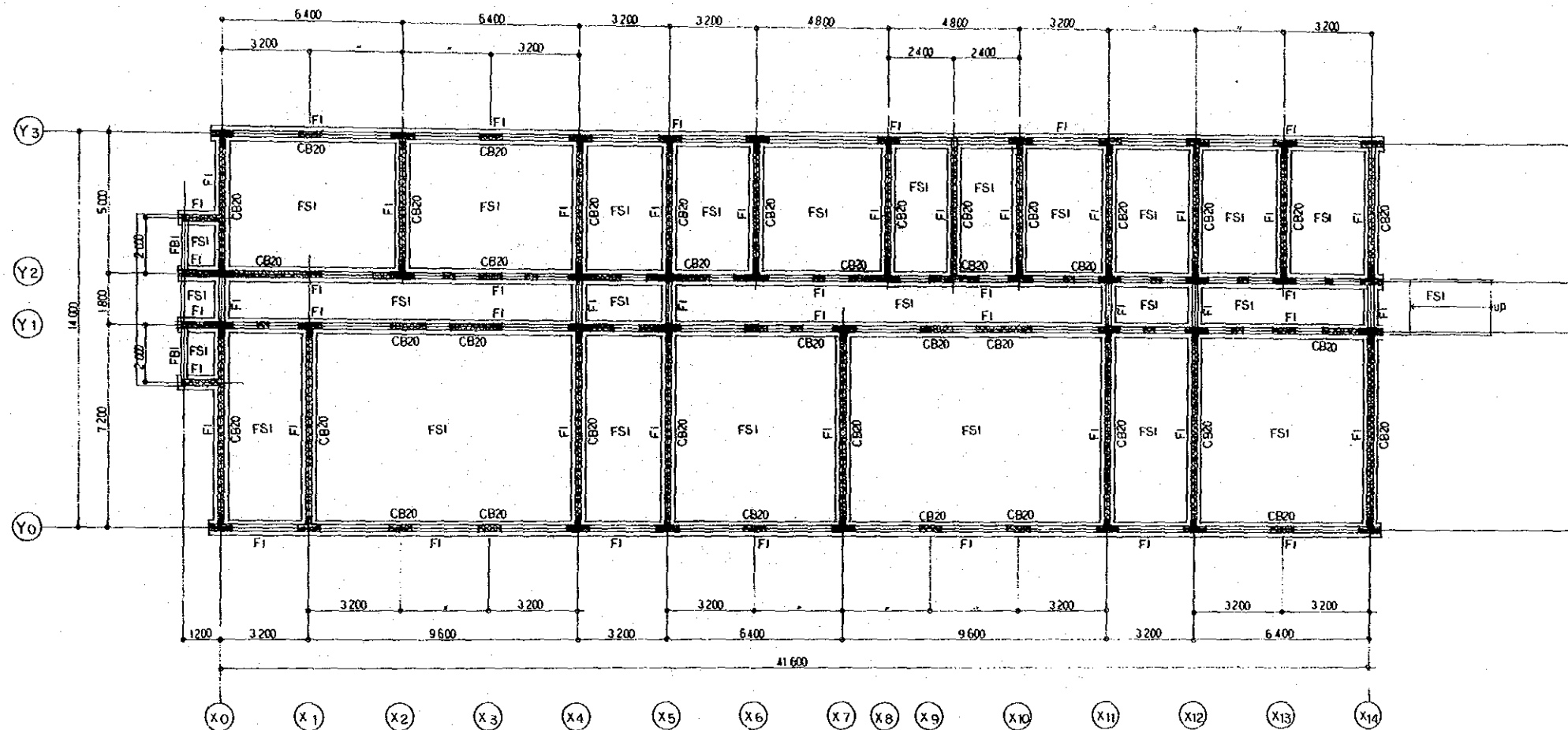
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

JICA PROJECT: Expansion of The Health Laboratory of Niigata Hospital, Niigata.

DRAWING NO. **A-13** DRAWING NAME: DOOR & WINDOW SCHEDULE DETAILS SCALE: 1/50

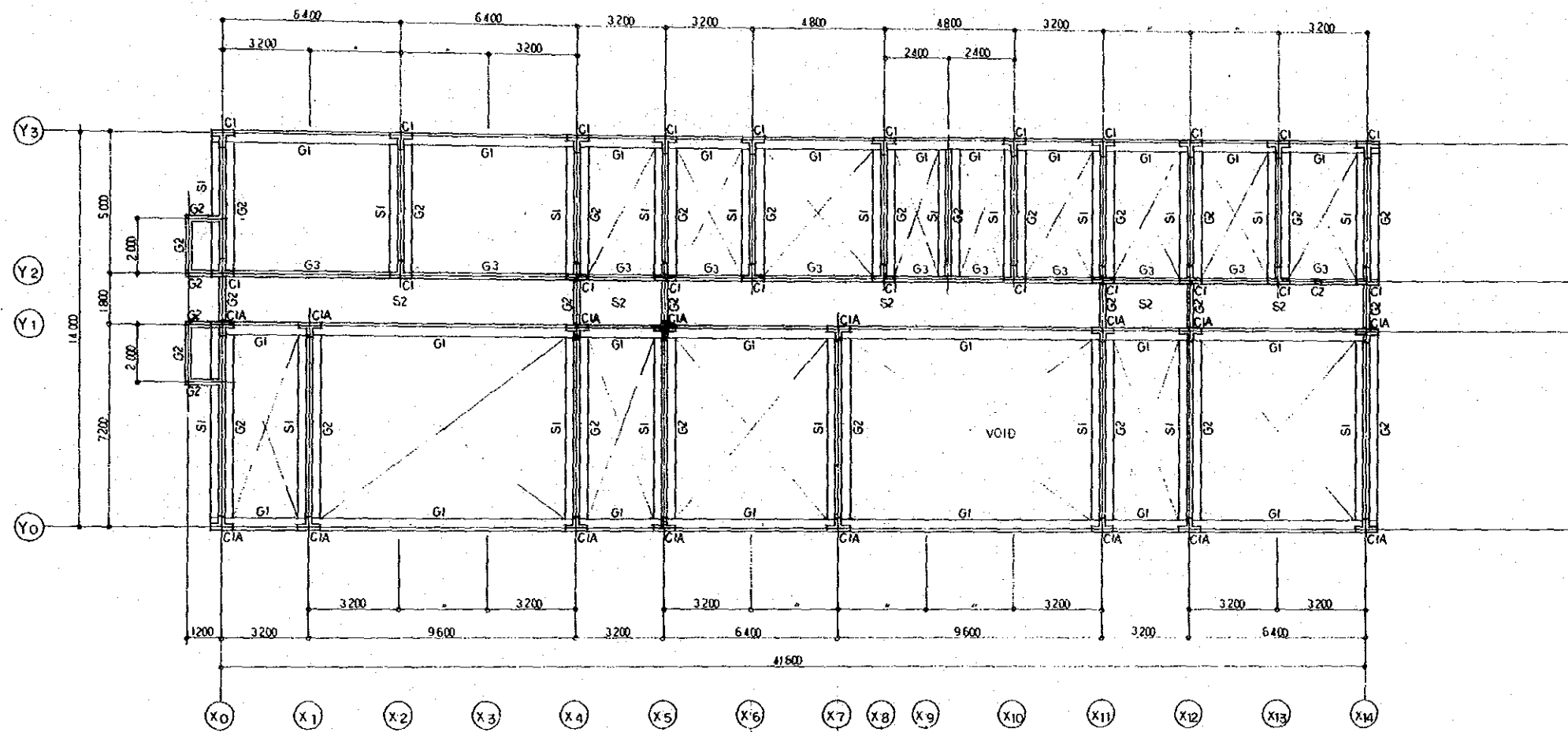
DATE: June '88 SENIOR ARCHITECT: T. Saito CHECKED: H. Ito DRAWN: H. Ito

ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.
4-1-12 NAGANUMIWA CHUOH-KU TOKYO, JAPAN TELEPHONE: 3342-2321



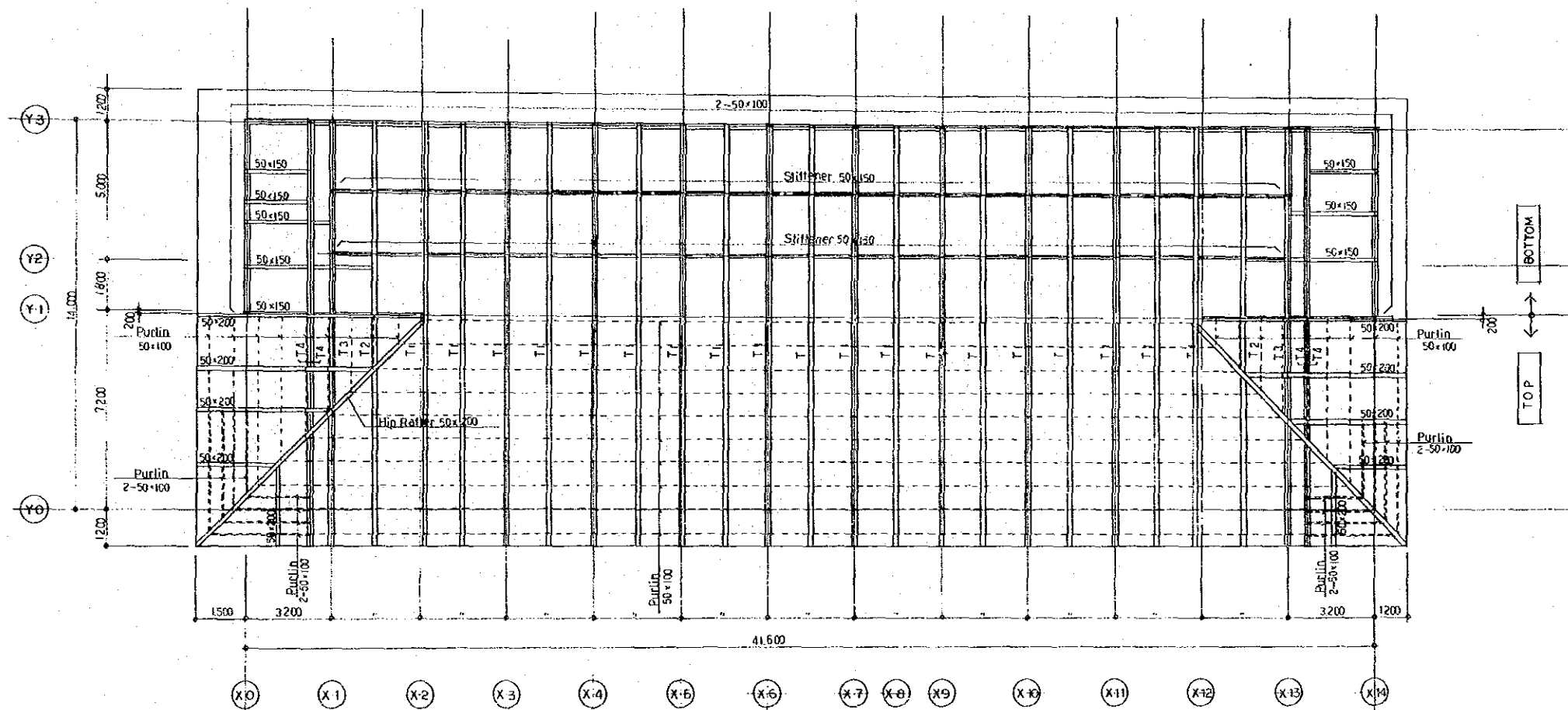
FOUNDATION PLAN 1/100

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	
PROJECT NO. HC F 82-114	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiola Hospital, Tonga.
DRAWING NO. S-1	DRAWING NAME FOUNDATION PLAN
DATE June '85	SCALE 1/100
DESIGNER CHECKED DRAWN ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC. 4-6-12, KIJODAI-NISHI, CHITOSE-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE TOKYO (03) 262-7151	



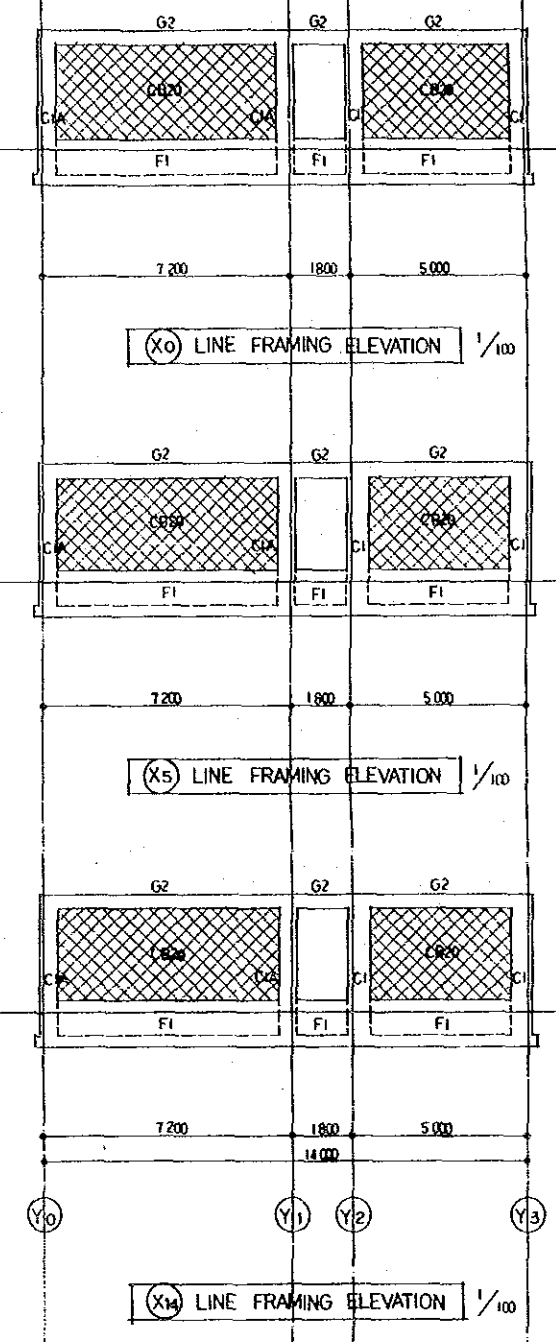
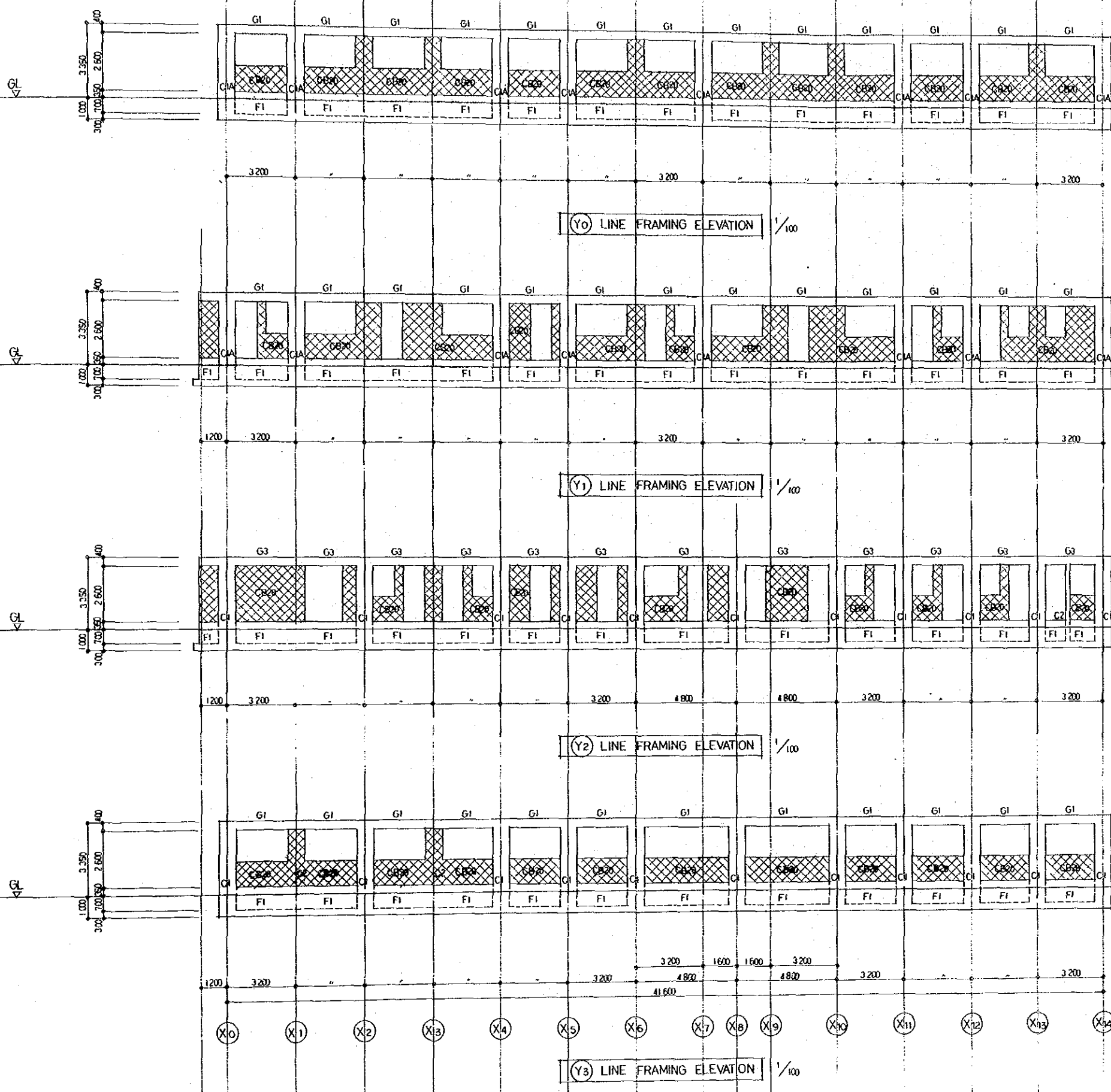
ROOF FLOOR BEAM PLAN 1/100

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCF B2-10	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiole Hospital, Tonga.		
DRAWING NO. S-2	DRAWING NAME ROOF FLOOR BEAM PLAN	SCALE 1/100	
DATE June '83	SENIOR ARCHITECT T. Saito	DRAWN T. Saito	CHECKED T. Saito
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-6-12, MIDLAND BUILDING, 2/F, 2-10-1, SHIBUYA-KU, TOKYO, JAPAN. TEL: 03-3462-7161			



TRUSS GIRDER PLAN 1/100

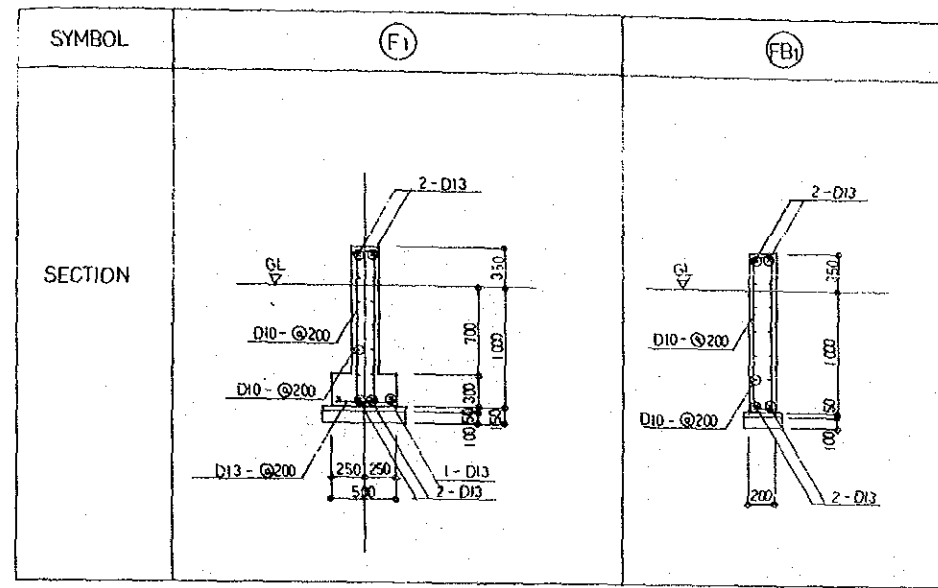
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
PROJ. NO. JICA-82-10	NAME OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiola Hospital, Tonga.		
DRAWING NO. S-3	TITLE ROOF FRAMING PLAN	SCALE 1/100	DATE JUNE 83
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-1-12, KOGANEI, CHUOH-KU, TOKYO, JAPAN. TELEPHONE: (03) 531-2611			



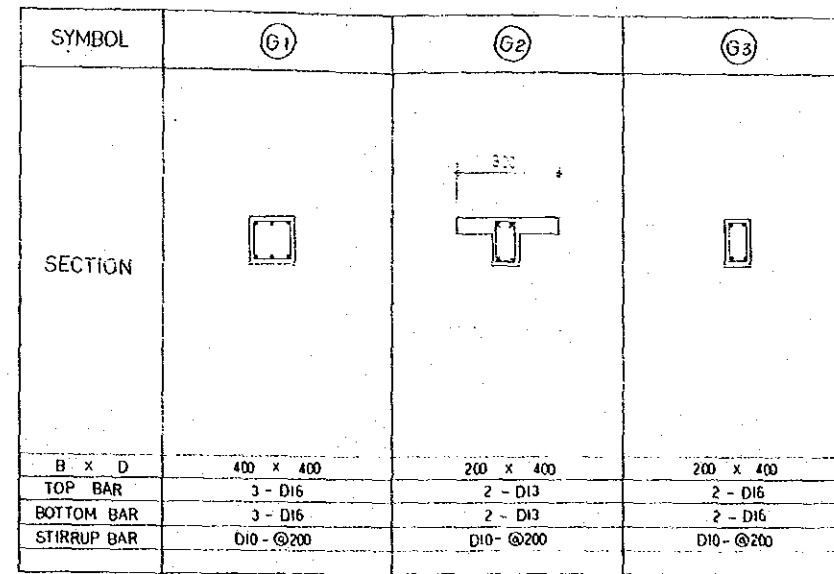
(X0) (X1) (X2) (X3) (X4) (X5) (X6) (X7) (X8) (X9) (X10) (X11) (X12) (X13) (X14)

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. NCI-82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiola Hospital, Tonga.	SCALE 1/100	
DRAWING NO. S-4	DATE JUNE '82	FRAMING ELEVATION	CHECKED EPAAN
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-12, KIJOSHIMIZU, CHUOH-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: (3) 262-7741			

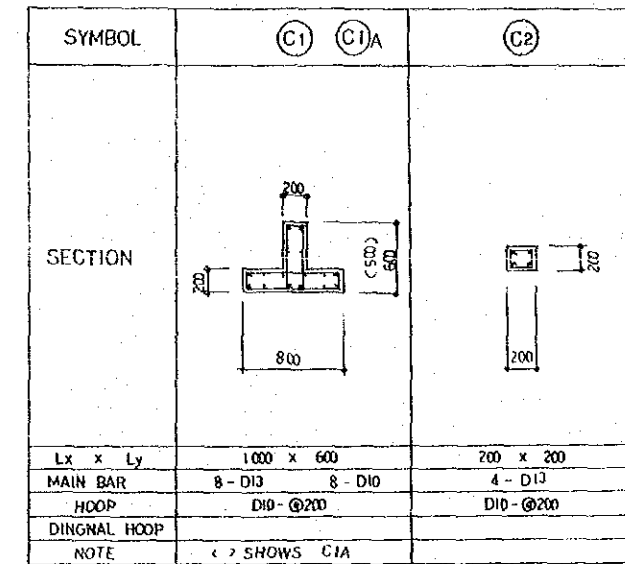
FOUNDATION LIST 1/30



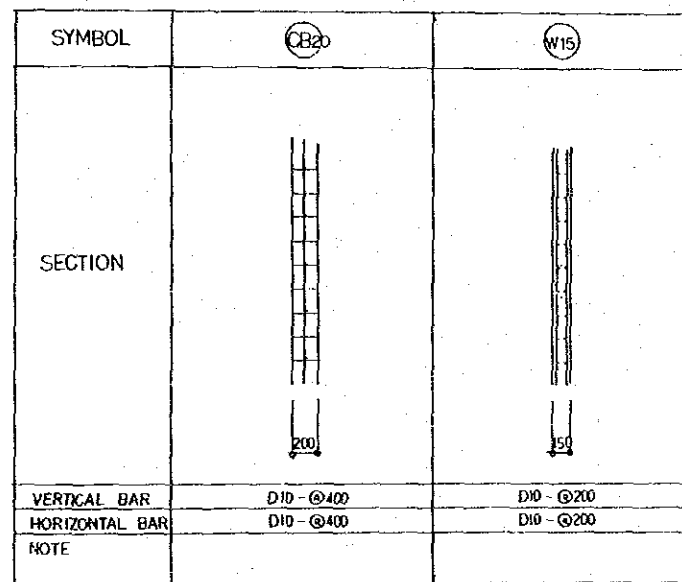
GIRDER & BEAM LIST 1/30



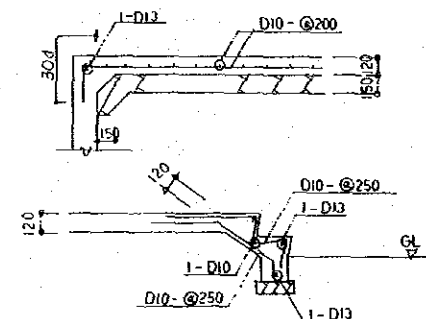
COLUMN LIST 1/30



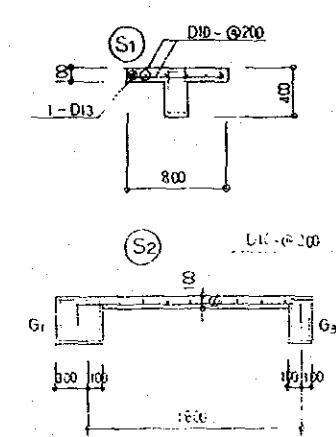
WALL LIST 1/30



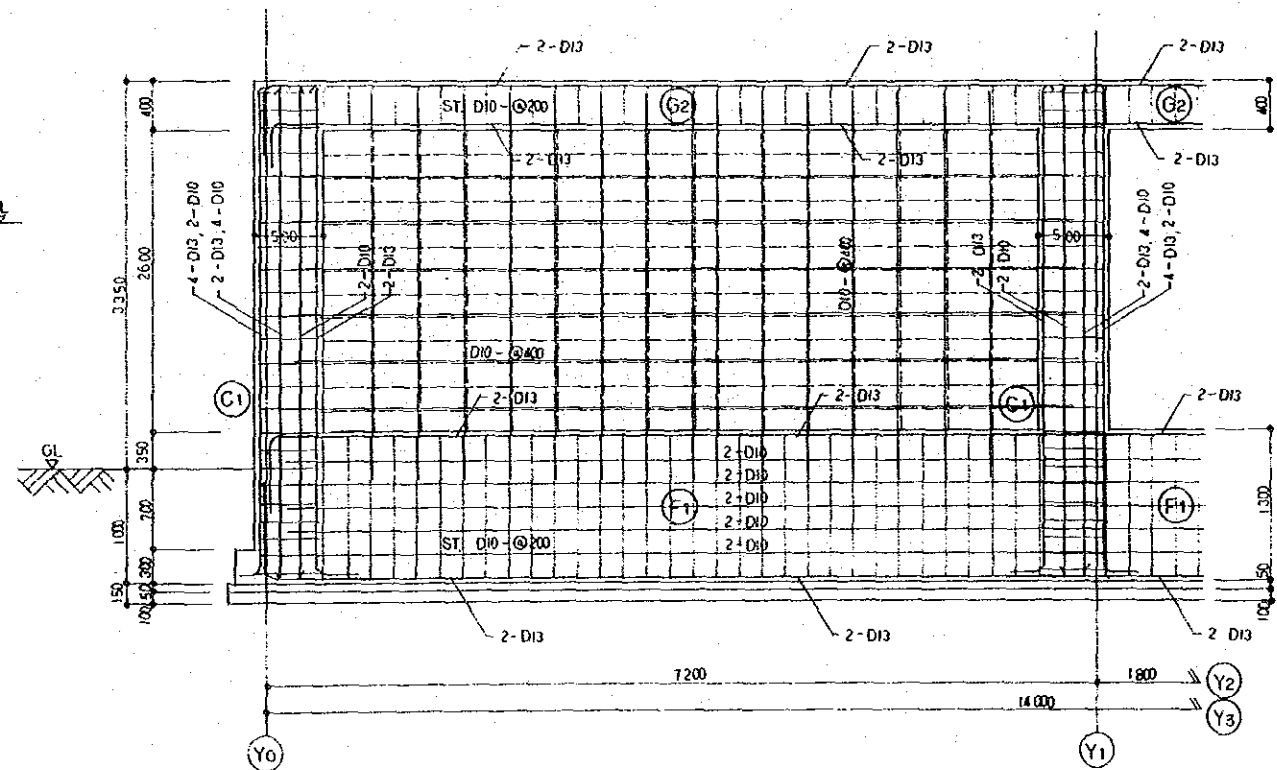
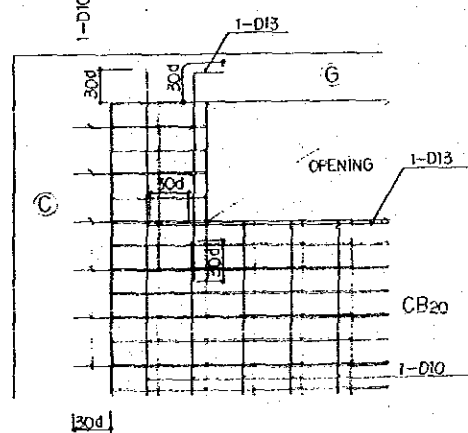
DETAIL OF FS1 1/30



DETAIL OF SLAB 1/30



DETAIL OF CB20 1/30



(X11) LINE FRAMING DETAIL 1/30

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
NO. OF SHEETS	16	NO. OF THE PROJECT	Extension of The Health Laboratory of Vasco Hospital, Tonga.
DRAWING NO.	S-5	FOUNDATION, GIRDER, BEAM, COLUMN & DETAILS	SCALE 1/30
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-12-1, KANDA, CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO 514-2921151			

TECHNICAL SPECIFICATION OF ELECTRICAL WORKS.

- 1 NAME OF PROJECT EXTENSION OF THE HEALTH LABORATORY OF VAIOA HOSPITAL
- 2 BLDG. OUTLINE SITE AREA
- BLDG. AREA 595.4^m2
- TOTAL FLOOR AREA 595.4^m2

3 RANGE OF WORK AND STANDARDS OF INSTALLATIONS.

ITEMS NOT NOTED IN THIS TECHNICAL SPECIFICATION AND ELEC. DWGS SHALL BE BASED ON THE HANDBOOK TO THE ELECTRICAL WIRING REGULATIONS 1976 (PREPARED BY ELECTRICITY DIVISION MINISTRY OF ENERGY) AND OTHER RELATED RULES IN TONGA.

4 FLASH PLATES

ASSORTMENT : SQUARE SHAPED METAL PLATES.

NOTE : THE PLATES OF JUNCTION BOXES SHALL BE USED CIRCULAR ONE.

5 LEADING-IN WIRE

CONDUITS (RESERVE CONDUITS) WHICH DO NOT CARRY ELECTRICAL WIRES SHALL CARRY A VINYL COVERED STEEL WIRE OF AT LEAST 1.2 MM. IN DIAMETER.

THE BOTH ENDS OF THESE STEEL WIRES SHALL BE ATTACHED INFORMATION INDICATING THE ROUTE.

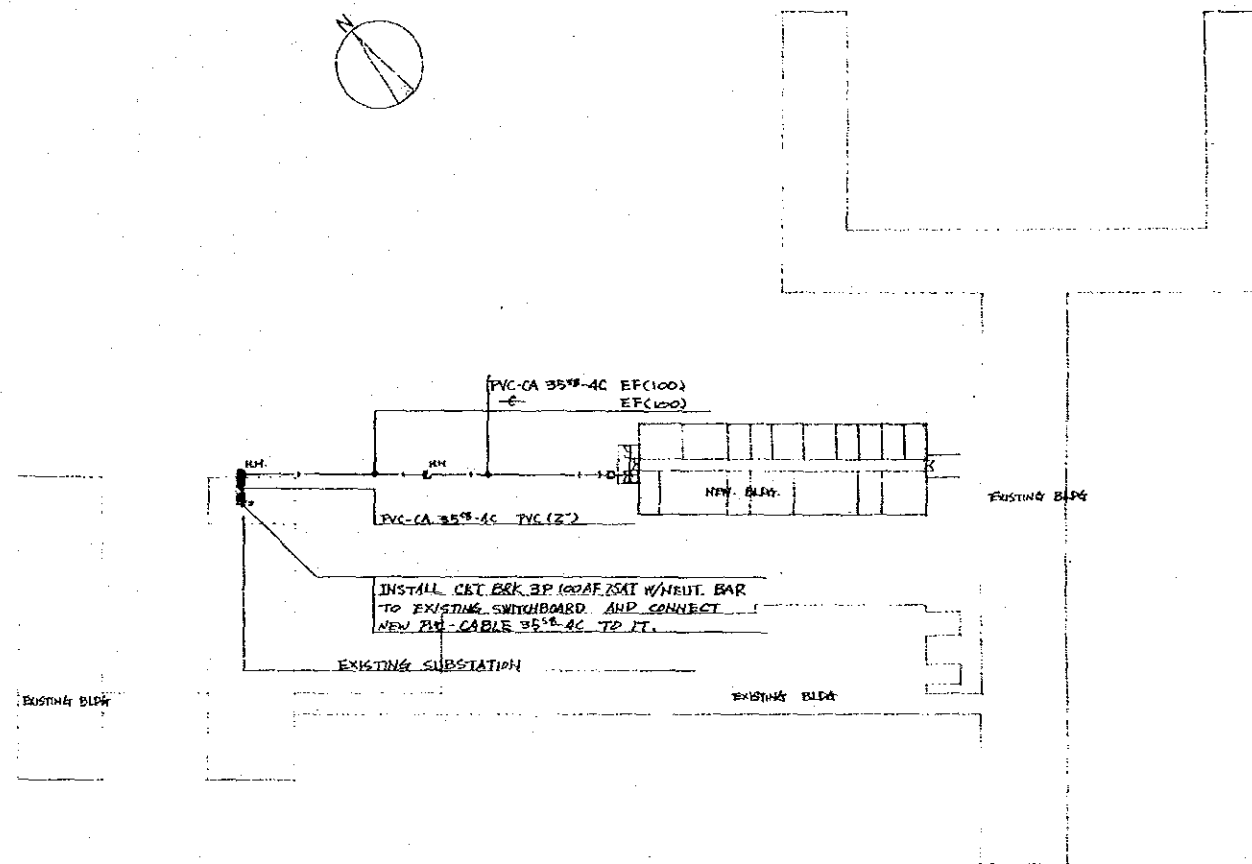
6 MOUNTING HEIGHT FOR EQUIPMENT.

MOUNTING HEIGHT FOR EQUIPMENT SHALL BE BASED ON THE FOLLOWING LIST, HOWEVER THEY MAY BE ALTERED AT THE DIRECTION OF THE SUPERVISOR.

EQUIP.	MEASURED FROM - TO HEIGHT	
DISTRIBUTION BOARD	FLOOR-UPPER EDGE	1800
LITG. SWITCHES	FLOOR-CENTER	1300
RECEPTACLES (ORDINARY)	DO.	300
DO. (STAGE)	ON STAGE -CENTER	150
WALL LIGHTS (ABOVE MIRRORS)	MIRROR EDGE-CENTER	150
TEL. OUTLET	FLOOR-CENTER	300
FIRE ALARM CONT. PANEL	FLOOR-UPPER EDGE	1800
FIRE ALARM BELL	FLOOR-CENTER	2100
MANUAL STATION	DO.	1300

7 ITEMS OF ELECTRICAL WORKS

- REPAIR OF EXISTING SUBSTATION
- FEEDER INSTALLATION
- LIGHTING AND RECEPTACLE EQUIPMENT
- LIGHTING FITTING EQUIPMENT
- TELEPHONE PIPING INSTALLATION
- FIRE ALARM EQUIPMENT

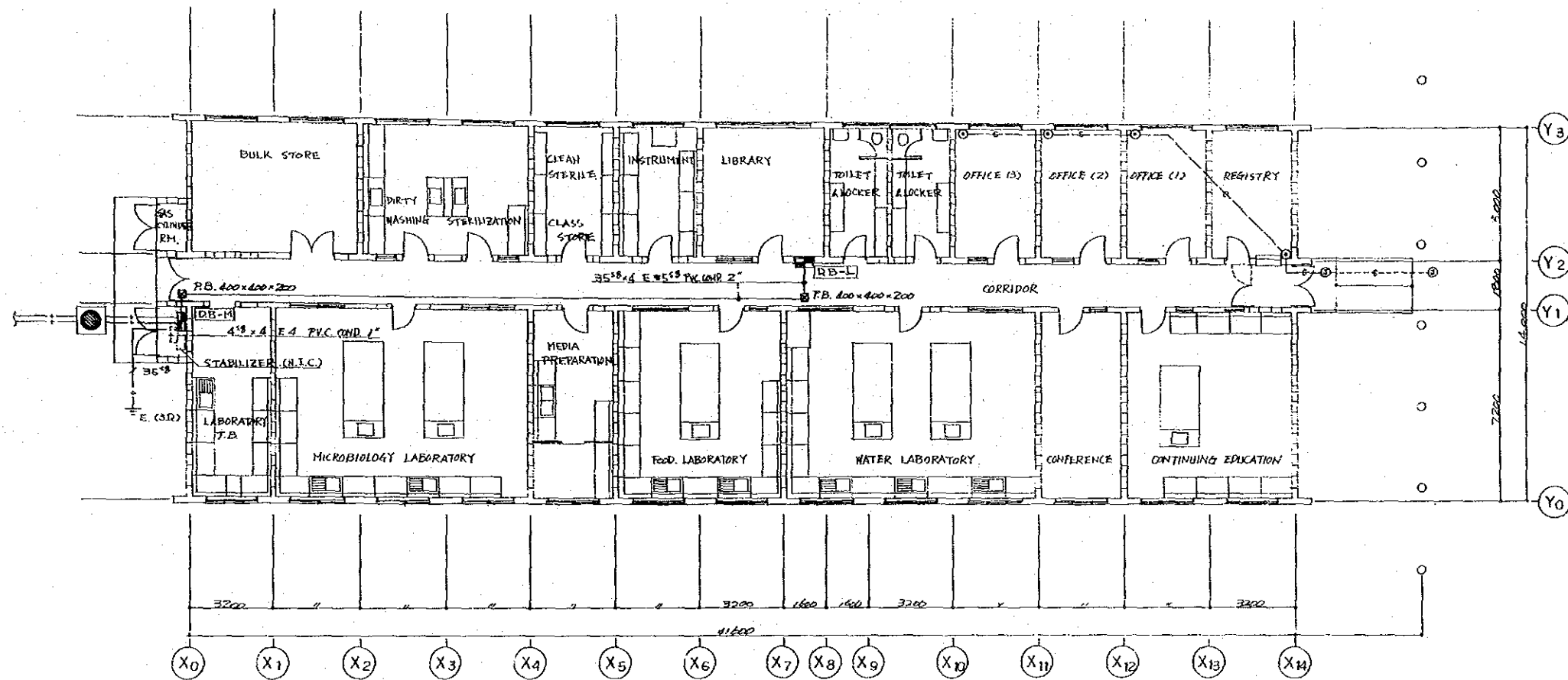


NOTE

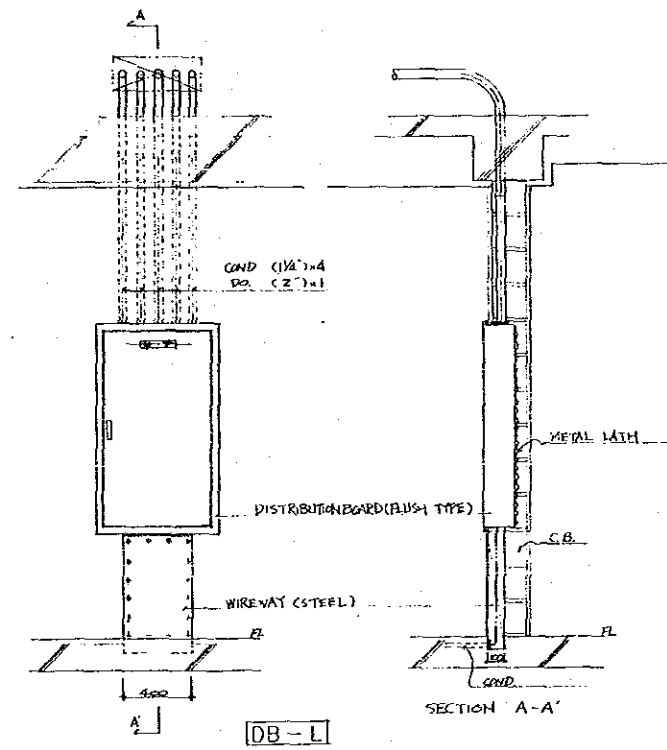
- MM. HAND HOLE 1000x1000x1000 W/ 600* CIRC. BURN COVER
- TULL BOX 400x400x200
- - - UNDERGROUND WIRE GL-1200
- EF PVC FLEXIBLE CONDUIT TYPE

PLOT PLAN S=1/500

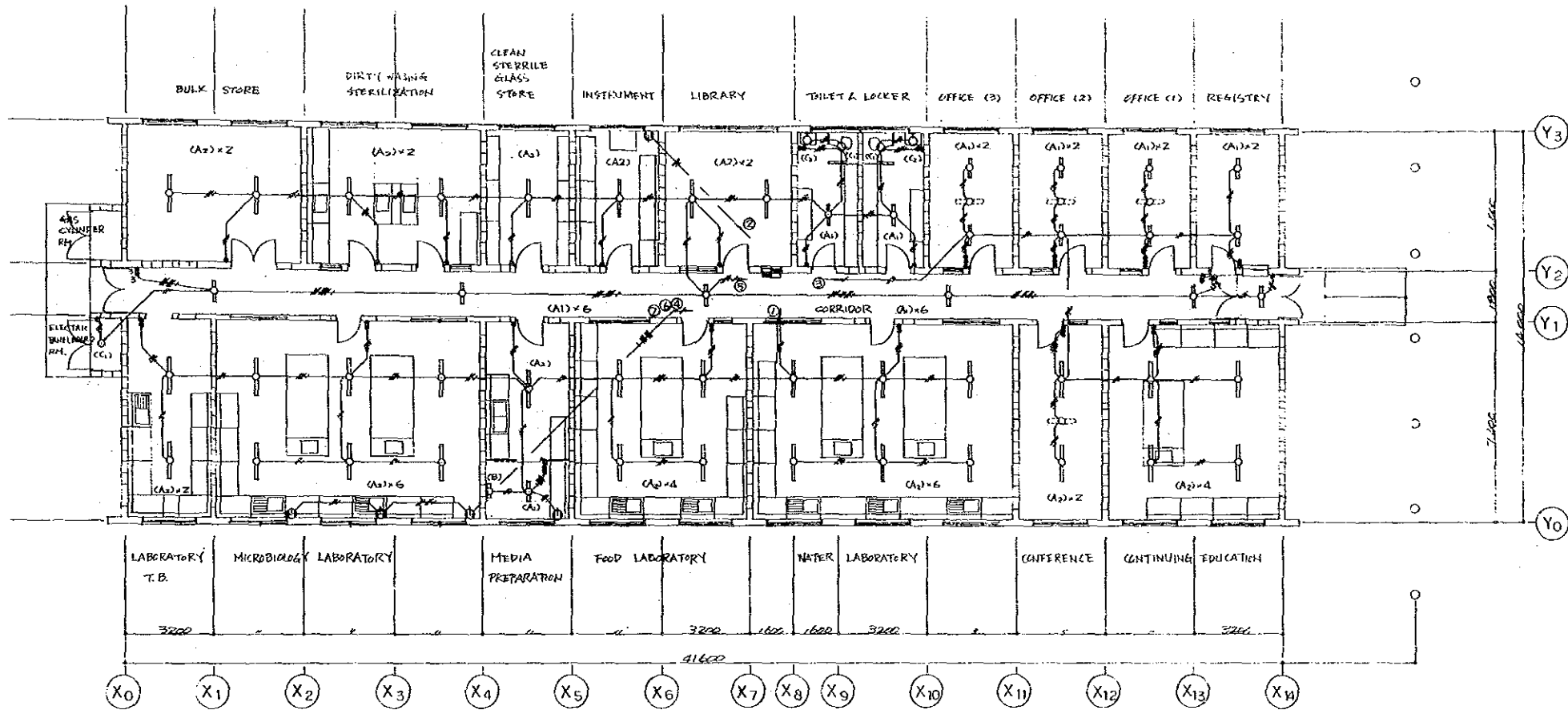
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaioa Hospital, Tonga.		
DRAWING NO. E-1	DRAWING NAME PLOT PLAN	SCALE 1/500	
DATE June '82	DESIGNED BY S. Saito	CHECKED BY H. Saito	DRAWN BY H. Saito
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
TELEPHONE: TOKYO (03) 4271161			



- LEGEND**
- FEEDER
 - DISTRIBUTION BOARD
 - P.B. PULL BOX
 - H.H. HAND HOLE 1000x1000-1400 W/ 600^ø CAST IRON COVER.
 - E (3R) EARTHING (LESS THAN 3.R)
 - TELEPHONE PIPING
 - BOX FOR TELEPHONE W/ TELEPHONE PLATE
 - JUNCTION BOX
 - PVC COND. (C.I.)



JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	
JOB NO. P.C.F. BZ-101	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vajofa Hospital, Tonga.
DRAWING NO. E-2	SCALE 1/100
DATE June '82	DESIGNED BY Checked BY DRAWN BY
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.	
45-12, NISHIKI 2-CHOME, CHUOH-KU, TOKYO 100, JAPAN. TELEPHONE: TOKYO (03) 262-7181	



LEGEND

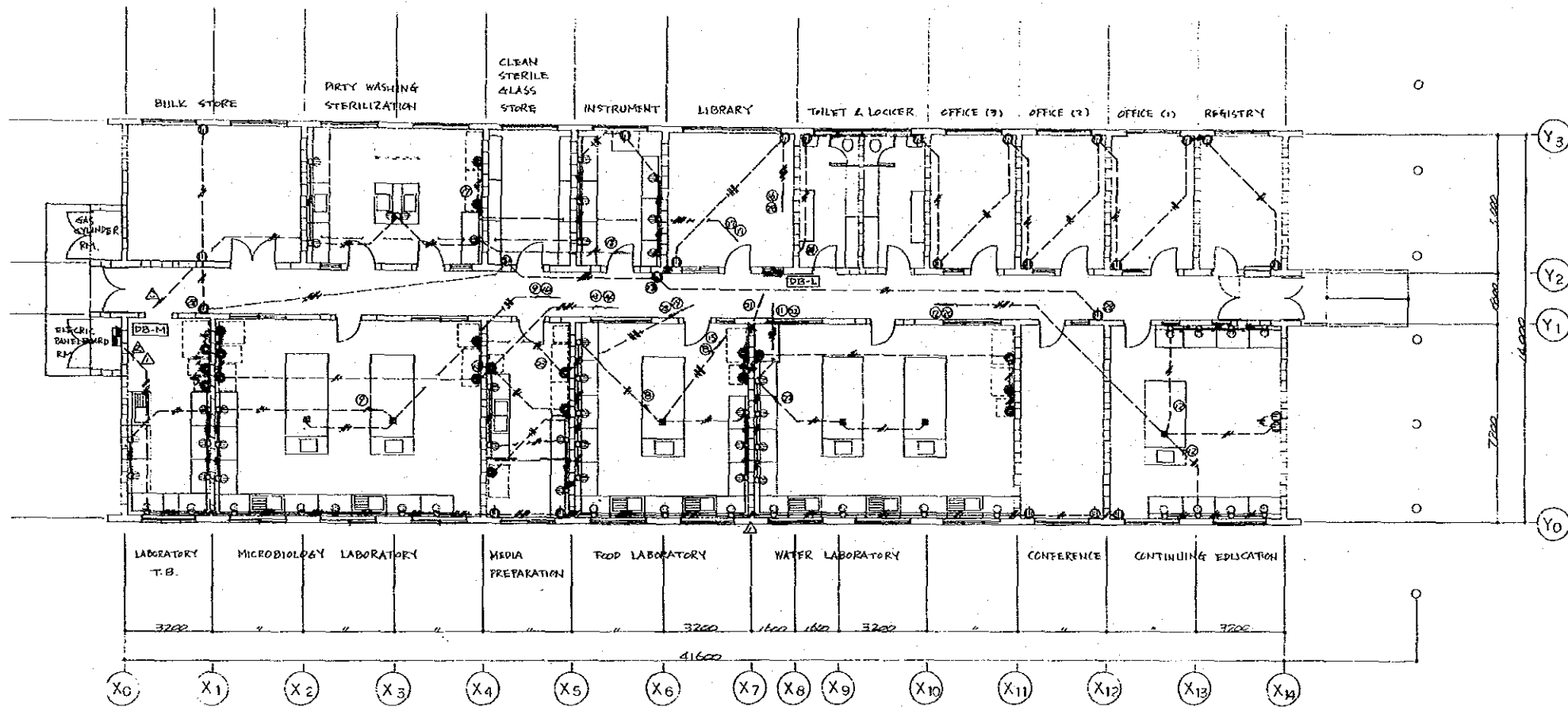
	FLUORESCENT FITTING (CEILING TYPE)
	DITTO (WALL TYPE)
	INCANDESCENT FITTING (CEILING TYPE)
	INCANDESCENT FITTING (WALL TYPE)
	SNAP SWITCH (FLUSH TYPE) RATING 1P 10A 300V
	DITTO RATING 3-WAY 10A 300V
	RECEPTACLE (FLUSH TYPE) RATING 10A 3-PIN FLAT PIN TYPE
	DISTRIBUTION BOARD (FLUSH TYPE)
	OUTLET TO FIXED FAN
	SUBCIRCUIT NUMBER

NOTE

PIPING AND WIRING ARE AS FOLLOWS:

	4" x 2" E 4" PVC (1/2")
	4" x 3" E 4" PVC (1")
	4" x 4" E 4" PVC (1 1/2")
	4" x 5" E 4" PVC (1 1/2")
	4" x 6" E 4" PVC (1 1/2")
	4" x 7" E 4" PVC (1 1/2")

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
FIG. NO. MCF R-10	DATE June '81	PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiola Hospital, Tonga.	SCALE 1/100
E-3		LIGHTING & RECEPTACLE EQUIPMENT PLAN	
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
TELEPHONE (81) 3-267-7171			

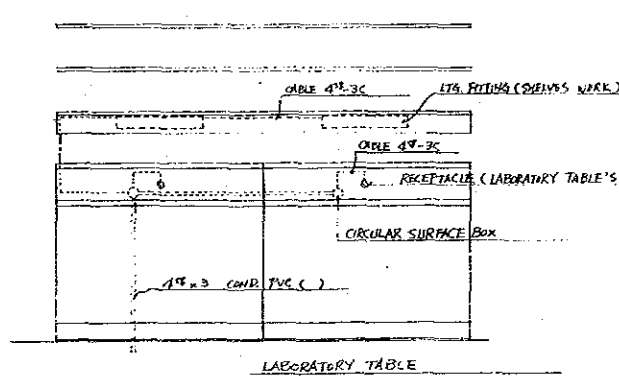


LEGEND

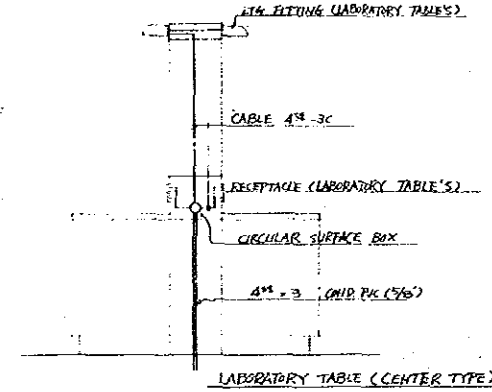
- ⊕ RECEPTACLE (FLUSH TYPE)
- ⊙ RECEPTACLE (EMERGED TYPE)
- ⊙ OUTLET BOX FOR BENCHES RECP. & LTG. FITTING (CONNECT THE PVC CABLES WITH BENCHES RECP. & LTG. FITTING)
- ⊙ OUTLET BOX FOR CENTER BENCH (CONNECT THE PVC CABLES WITH BENCHES RECP. & LTG. FITTING)
- ⊞ DISTRIBUTION BOARD

NOTE
 PIPING AND WIRING ARE AS FOLLOWS
 4# = 2 E 4# PVC (3/8")
 4# = 4 E 4# PVC (1")


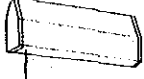

LEGEND

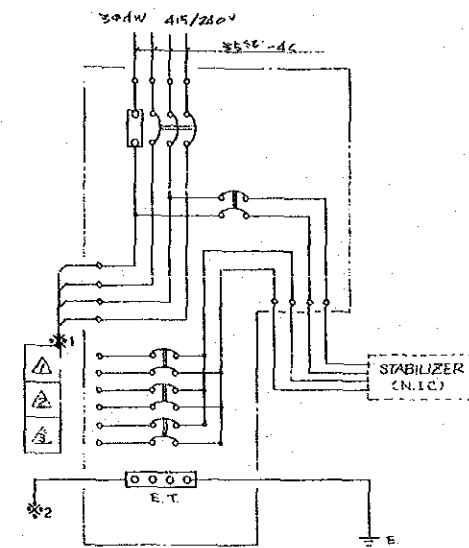


LEGEND

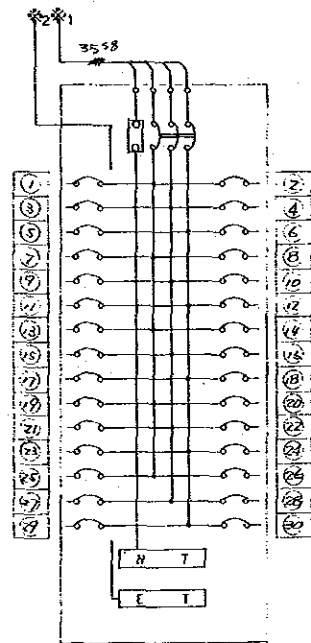


JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
FORM NO. MCI-82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vatola Hospital, Tonga.	SCALE 1/100	
DESIGN NO. E-4	DATE June '82	RECEPTACLE EQUIPMENT	
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING CO., LTD., INC.			

A CEILING TYPE FLUORESCENT FITTING		B ULTRAVIOLET LAMP FITTING	
A ₁	FL 20W x 1	B ₁	UL 15W x 1
A ₂	FL 40W x 1		
			
C INCANDESCENT FITTING			
C ₁	IL 40W (CEILING TYPE)		
C ₂	IL 40W (WALL TYPE)		
			






DB-M (EXPOSED TYPE)

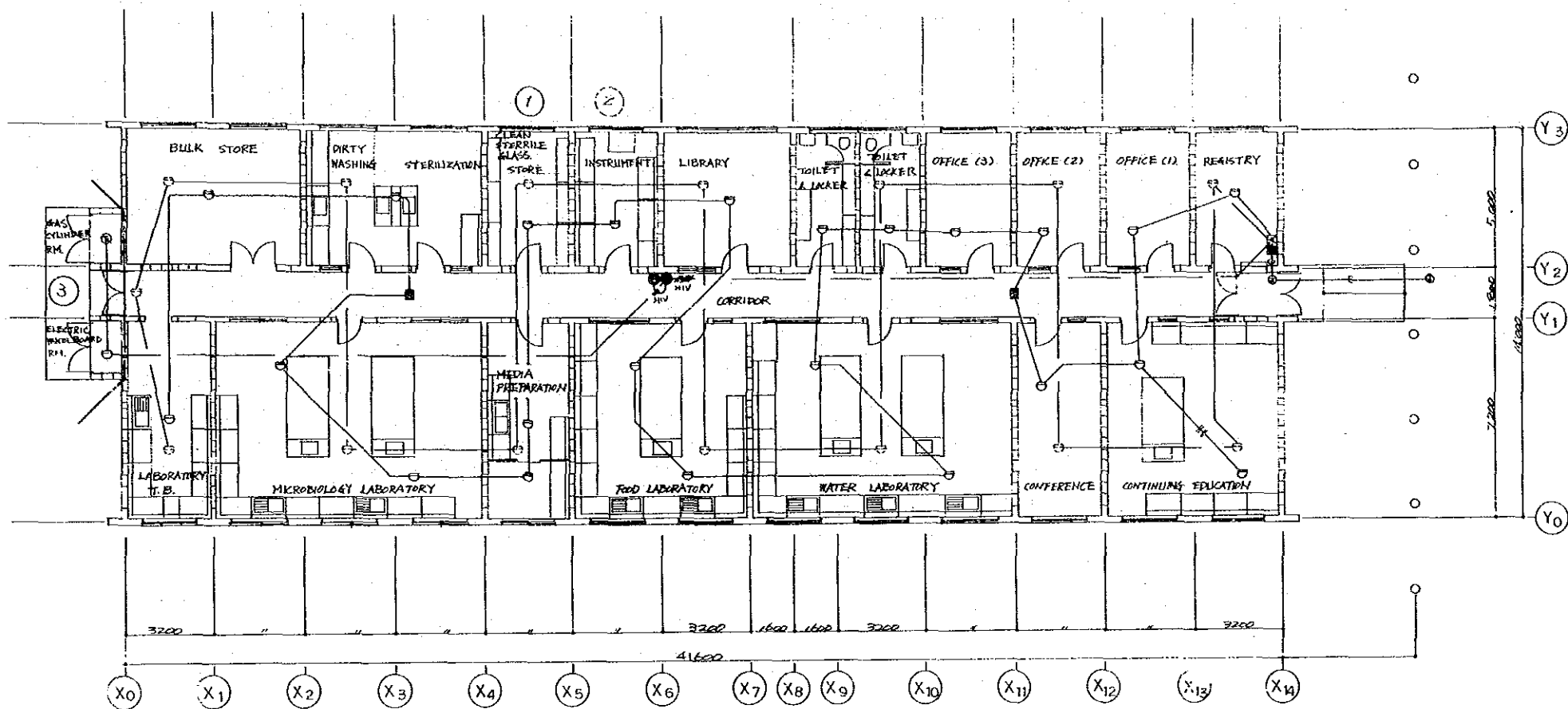


DB-L (FLUSH TYPE)

DISTRIBUTION BOARD		LOAD'S TABLE			
METHOD		PRIMARY		SECONDARY	
METHOD		3-PHASE 4 WIRES 240V		1-PHASE 2 WIRES 240V	
DISTRIBUTION BOARD	C.K.T. No.	LOAD DESIGNATION	LOAD CAP. VA		
			a Ph	b Ph	c Ph
	①	LTG.	1,320		
	②	RECP.	1,500		
	③	LTG.		1,000	
	④	RECP.		1,500	
	⑤	LTG.			1,000
	⑥	RECP.			1,500
	⑦	DO.	1,500		
	⑧	DO.	1,700		
	⑨	DO.		1,600	
	⑩	DO.		800	
	⑪	DO.			800
	⑫	DO.			1,600
	⑬	DO.	2,750		
	⑭	DO.	2,400		
	⑮	DO.		1,000	
	⑯	DO.		750	
	⑰	DO.			5,000
	⑱	DO.			1,000
	⑲	DO.	5,200		
	⑳	DO.	800		
	㉑	DO.		800	
	㉒	DO.			3,000
	㉓	DO.			1,500
	㉔				0
	㉕				0
	㉖	RECP.		5200	
	㉗	DO.		600	
	㉘				0
	㉙				0
	TOTAL		17,570	15,700	15,600
	GRAND TOTAL		17,570	17,700	15,600
				2,000	STABILIZER

-  CIRCUIT BREAKER 3P 100AF 75AT w/NEUT BAR 100A
-  CIRCUIT BREAKER 2P 50AF 20AT
-  CIRCUIT BREAKER 1P 50AF 20AT

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	
FIG. NO. HCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vatola Hospital, Tonga.
DRAWING NO. E-5	DATE June 82
DRAWING NAME LIGHTING FITTING & DISTRIBUTIONBOARD DIAGRAM	
DESIGNED BY CHECKED BY	
DRAWN BY	
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.	
4-1-12, 2-2, ANAHO, TOKYO, JAPAN TELEPHONE 2-40-11, 2-27	



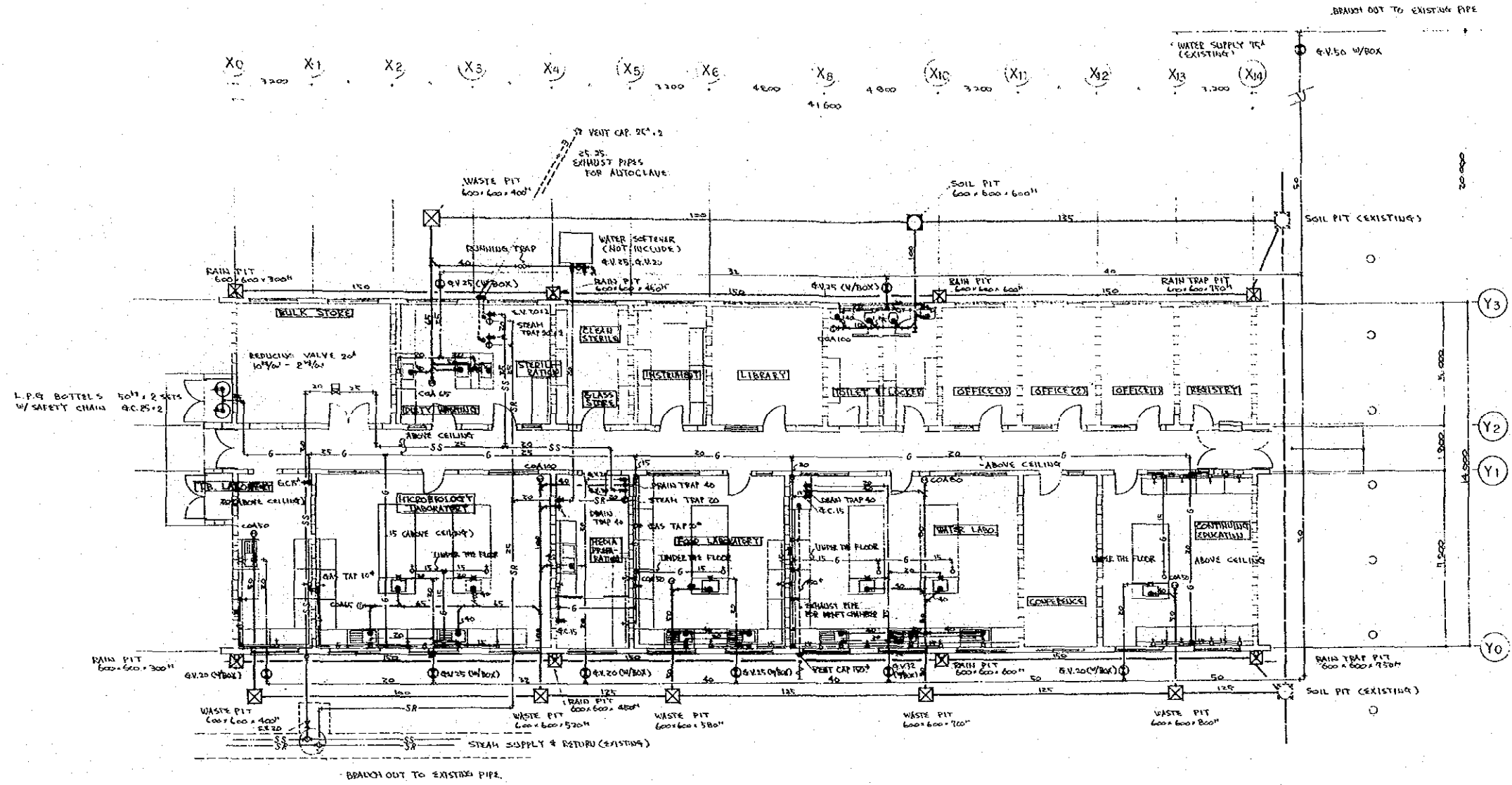
LEGEND

- HEAT DETECTOR SECOND CLASS CO, ATTC
- ⊙ DO. ANTI-EXPLOSION TYPE
- SMOKE DETECTOR SECOND CLASS
- MANUAL STATION
- ALARM BELL
- EA FIRE ALARM CONTROL PANEL W/ 3-INDICATOR, MAIN BELL
- JUNCTION BOX
- ⊙ FIRE ALARM ZONE No.
- ZONE BOUNDARY

NOTE

TYPING AND WIRING ARE AS FOLLOWS
 --- 1.5" x 2 PVC (5/8")
 --- 1.5" x 4 PVC (5/8")
 WIRE "HIV" MEAN HEAT-PROTECTIVE WIRE.

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
PROJ. NO. NCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vatola Hospital, Tonga.	SCALE Vico	
DRAWING NO. E-6	DATE June '82	CHECKED I. Saito	DATE 7/7
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
TEL. 3-34-11 (MORNING) TOKYO, JAPAN TELEPHONE TOKYO 3-34-11			



SPECIFICATION

JOB DATA

2. LOCATION

3. ITEM OF CONSTRUCTION

- 1. SANITARY FIXTURES
- 2. WATER SUPPLY (INCLUDE SOFT WATER SUPPLY)
- 3. DRAINAGE (INCLUDE EXHAUST PIPES)
- 4. L.P.G. SUPPLY
- 5. STEAM SUPPLY

4. SPECIFICATION

- a. INSULATION: INDOOR EXPOSED: GLASS WOOL + COTTON CLOTH + PAINTING.
- OUTDOOR EXPOSED: GLASS WOOL + ASPHALT ROOFING + GALVANIZED STEEL PLATE + PAINTING.
- UNDER THE FLOOR: GLASS WOOL + ASPHALT ROOFING + ANTICORROSION TARE.

THIS SPECIFICATION APPLIES ONLY TO STEAM SUPPLY PIPES. OTHER PIPES ARE NOT INSULATED.

- b. RISERS UNDER THE FLOOR (GAS PIPES & STEAM RETURN PIPES) ANTICORROSION TAPES ARE USED.
- c. PIT FOR DRAINAGE ARE MADE BY CONCRETE BLOCKS (W/ HANDBOLE COVER)
- d. FITTINGS ARE NOT INCLUDED IN THIS CONSTRUCTION BUT PIPE JOINT WORKS ARE INCLUDED
- e. EXHAUST PIPE MATERIAL FOR DRAET CHAMBER: P.V.C. PIPES
- FOR AUTOCLAVE: GALVANIZED STEEL PIPES

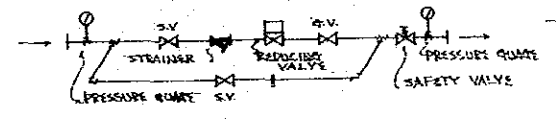
EQUIPMENT LIST

ROOM	NAME	EQUIPMENT	SIZE	QTY	REMARKS
DIRTY WASHING STERILIZATION	STOP VALVE	20"		2	
	STEAM TRAP	20"		2	
	CLEAN OUT	65"		1	
TOILET & LOCKER	WATER CLOSET			2	LOW CISTERNS
	WASH BASIN			2	
	TOILET URINAL			2	
	CLEAN OUT	100"		1	
I.B. LABORATORY	CLEAN OUT	50"		1	
	GAS COCK	150"		1	
MICROBIOLOGY LABO	CLEAN OUT	50"		1	
		100"		1	
MEDIA PREPARATION	GAS COCK	150"		1	
	GATE VALVE	20"		2	
	STOP VALVE	20"		1	
	STEAM TRAP	50"		1	
	DRAIN TRAP	40"		2	
FEED LABORATORY	CLEAN OUT	50"		1	
WATER LABORATORY	GAS COCK	150"		1	
	GATE VALVE	20"		1	
	DRAIN TRAP	40"		1	
	CLEAN OUT	30"		1	
	VENT CAP	150"		1	
CONTINUING EDUCATION	CLEAN OUT	50"		1	

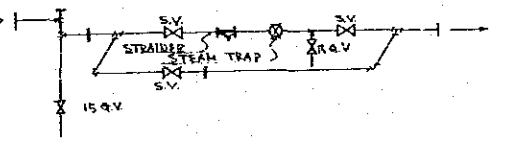
LEGEND

SYMBOL	NAME	MATERIALS
(W)	WATER SUPPLY	P.V.C. PIPES
(SW)	SOFT WATER	PITTO
(G)	J.E.S.	GALVANIZED STEEL PIPES
(W)	WASTE WATER	P.V.C. PIPES
(SS)	STEAM SUPPLY	GALVANIZED STEEL PIPES
(SR)	STEAM RETURN	PITTO
(C)	CLEAN OUT	
(D)	STEAM TRAP	
(T)	GAS TAP	
(B)	BIB TAP	
(G.V.)	GATE VALVE	
(S.C.)	GAS COCK	

REDUCING VALVE ARRANGEMENT



STEAM TRAP ARRANGEMENT

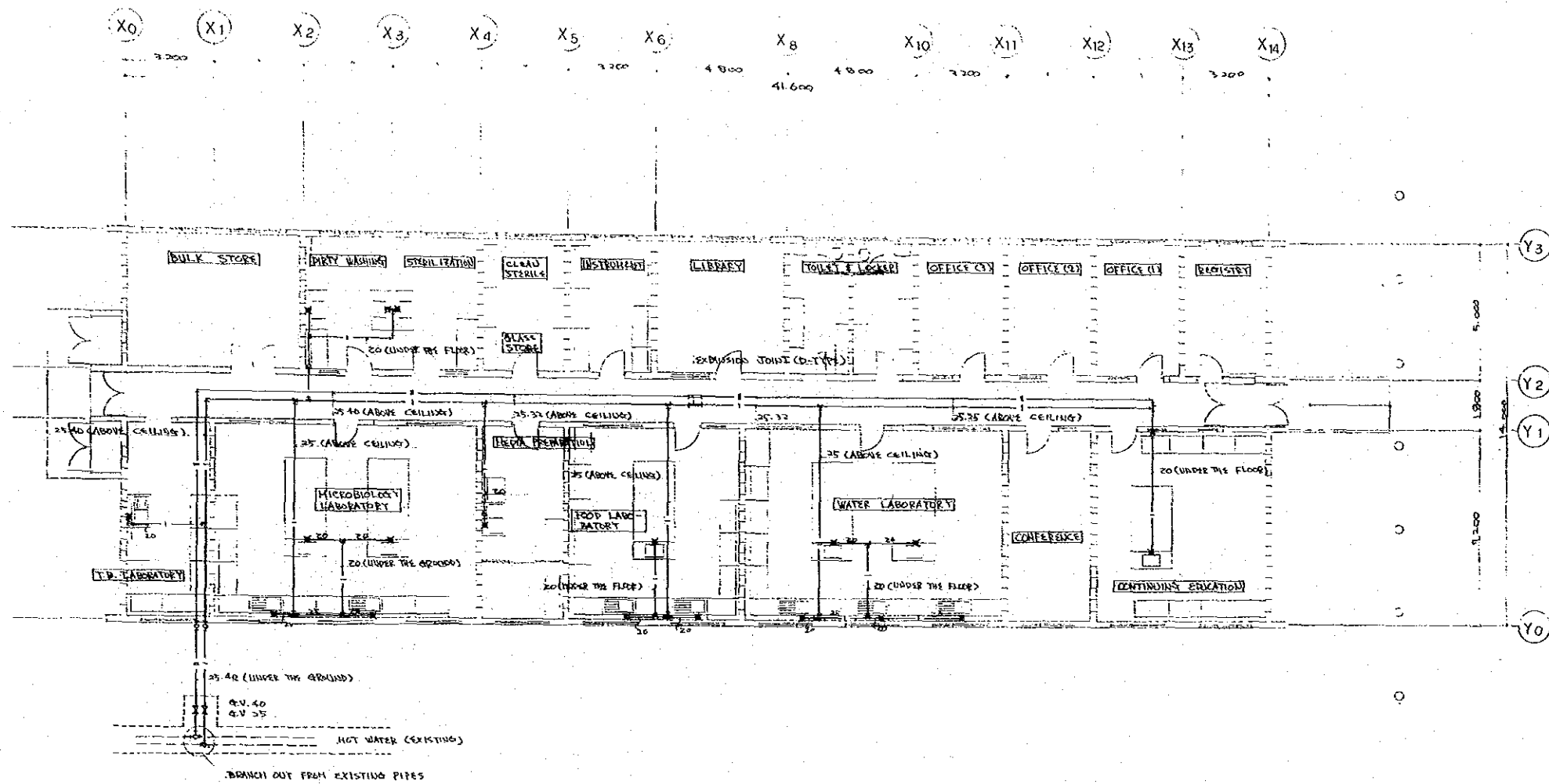


JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

PROJECT NO. MCI-82-16
 TITLE OF THE PROJECT: Extension of The Health Laboratory of Vatsia Hospital, Tonga.
 DRAWING NO. M-1
 DATE: June 82
 SCALE: 1/100
 DESIGN ARCHITECT: [Signature]
 DRAWN: [Signature]

PLUMBING PLAN & EQUIPMENT LIST

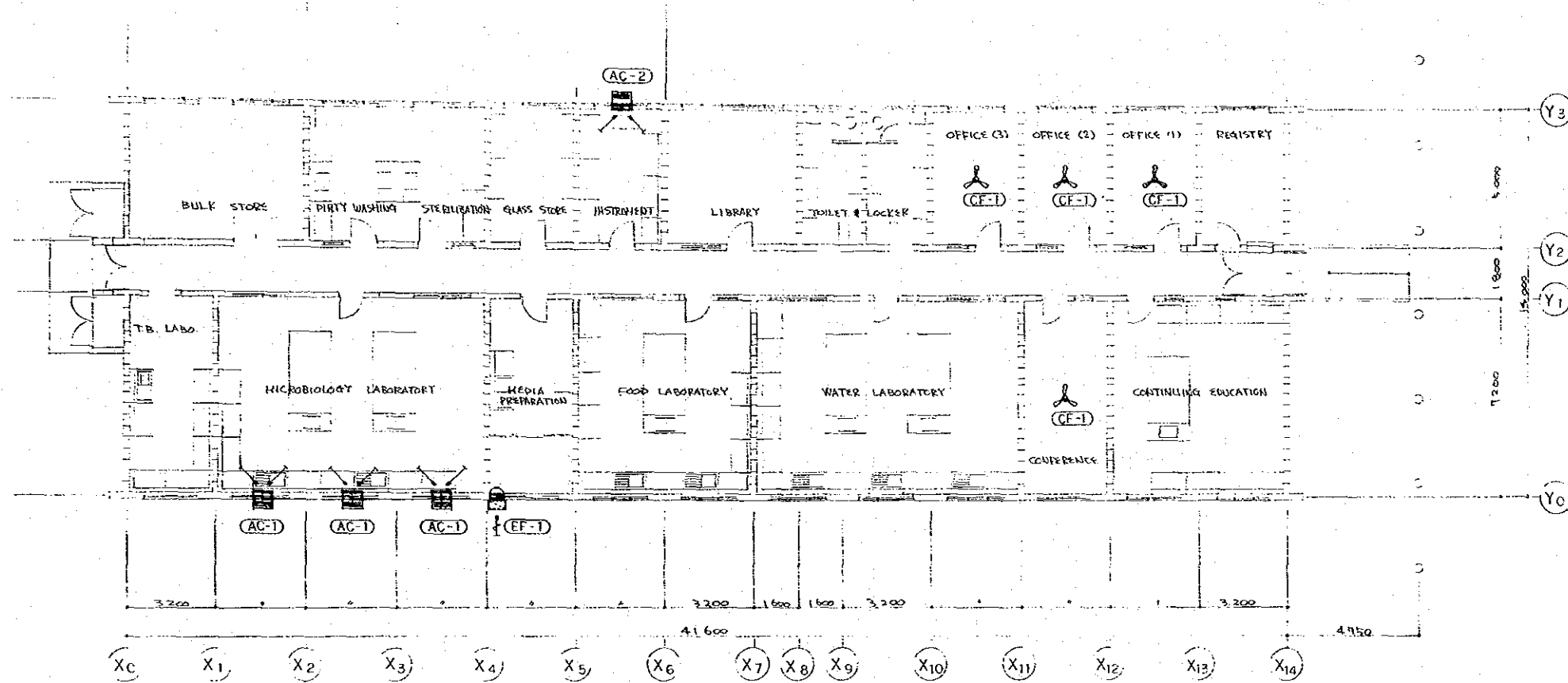
ISHIWOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.
 4-12-1, HANAYAMA CHUO-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 262-2111



SPECIFICATION

1. MATERIAL : PIPE --- COPPER PIPE . . . VALVE --- GATE VALVE
2. INSULATION : INSIDE EXPOSED --- GLASS WOOL + COTTON CLOTH + PAINTING
 OUTSIDE EXPOSED --- GLASS WOOL + ASPHALT ROOFING + GALVANIZED STEEL PLATE + PAINTING
 UNDER THE FLOOR --- GLASS WOOL + ASPHALT ROOFING + ANTICORROSION TAPE
 UNDER THE GROUND --- DITTO
3. FITTINGS, GASKETS, ETC. NOT INCLUDED IN THIS WORKS, BUT PIPE JOINTS ARE INCLUDED.

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
PROJ. NO. MCF 82-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vaiote Hospital, Tonga.		
DRAWING NO. M-2	DRAWING NAME HOT WATER PIPING	SCALE 1/100	DATE June '82
	SENIOR ARCHITECT T. Saito	CHECKED K. Saito	DRAWN E.C.
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-6-12, KUDAN-MINAMI, CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 262-7161			



MACHINE SCHEDULE

NO.	EQUIPMENT NAME	DESCRIPTION	QTY	REMARKS
AC-1	AIR CONDITIONER	WINDOW TYPE COOLING CAP. 4000 ^W COMP. 1* 240 ^V x 1.5 ^{HP} FAN 1* 240 ^V x 0.12 ^{HP} ACCESSORY: SUN SHADE	3	
AC-2	AIR CONDITIONER	WINDOW TYPE COOLING CAP. 2000 ^W COMP. 1* 240 ^V x 1.1 ^{HP} FAN 1* 240 ^V x 0.08 ^{HP} ACCESSORY: SUN SHADE	2	STAND-BY
CF-1	CIRCULATION FAN	CEILING TYPE 900 ^Ø FAN 1* 240 ^V x 0.1 ^{HP} ACCESSORY: CONTROL BOX	4	
EF-1	EXHAUST FAN	WINDOW TYPE 250 ^Ø FAN 1* 240 ^V x 0.04 ^{HP} ACCESSORY: WEATHER COVER	1	

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY			
JOB NO. MCE B-16	TITLE OF THE PROJECT Extension of The Health Laboratory of Vatola Hospital, Tonga.	SCALE 1/200	
DRAWING NO. M-3	DRAWING NAME AIR-CONDITION & VENTILATION EQUIPMENT	DATE June '82	DRANN E.C.
ISHIMOTO ARCHITECTURAL & ENGINEERING FIRM, INC.			
4-6-12, KUDOHMINAMI, CHIYODAI-KU, TOKYO, JAPAN TELEPHONE: TOKYO (03) 262-7161			

C. 資 機 材

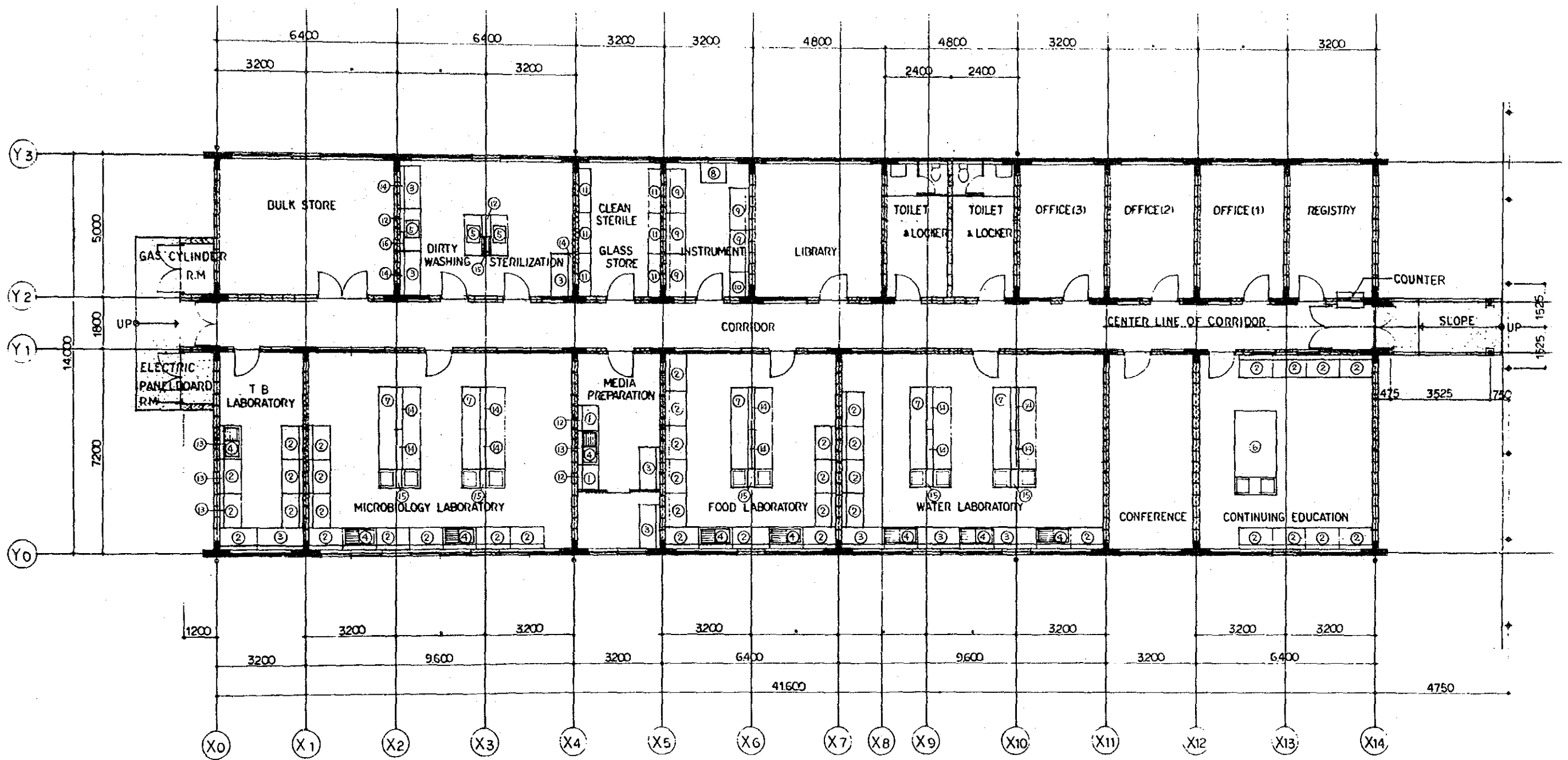
資機材については、

- 1) LABORATORY FURNITURE
- 2) AIR-CONDITION & VENTILATION MACHINE
- 3) MEDICAL EQUIPMENT

の3種類に大別し、費用の概算を掲げる。

1) LABORATORY FURNITURE LIST

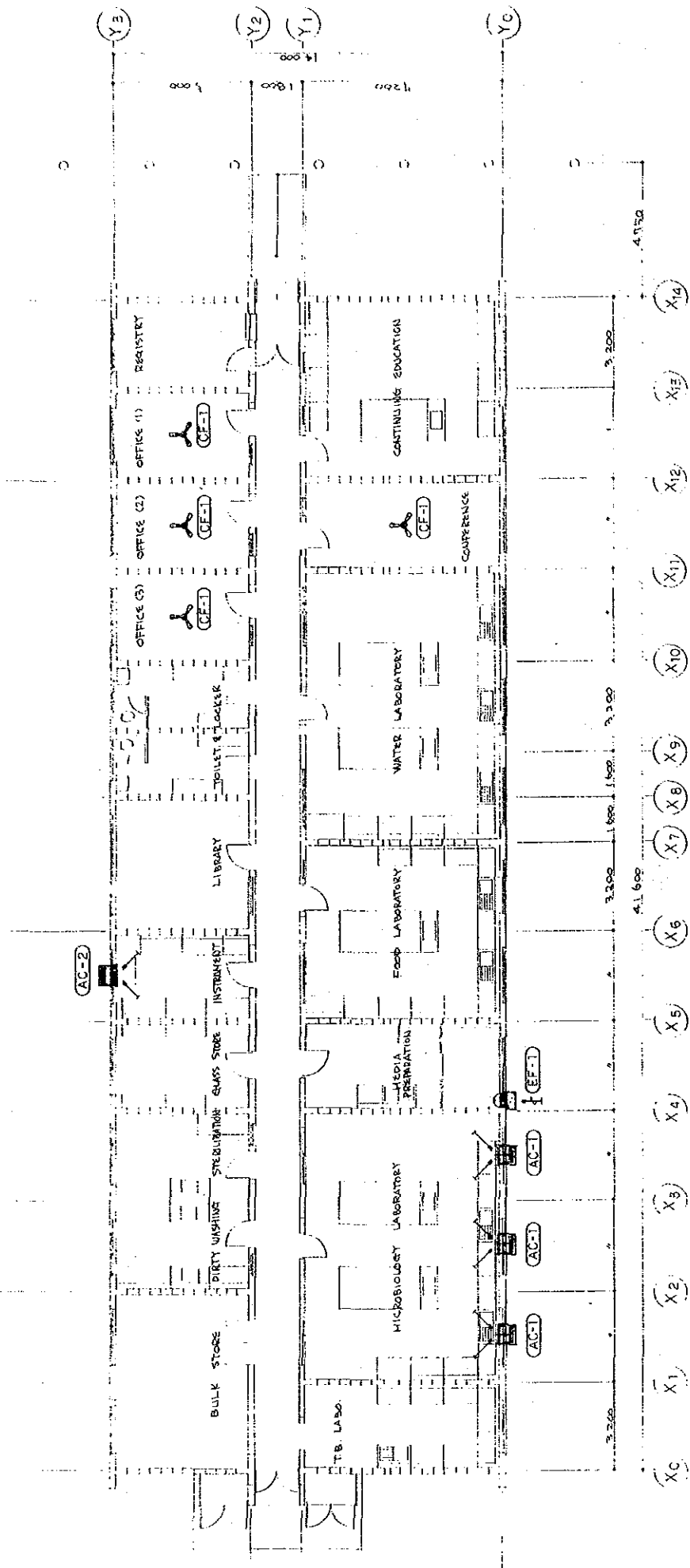
NOS.	DESCRIPTION	SPECIFICATION			Q'TY		
		L		W		H	
1	Working Table	900	x	750	x	900	2
2	-ditto-	1200	x	750	x	900	38
3	-ditto-	1500	x	750	x	900	9
4	Sink Unit	1200	x	750	x	900	9
5	-ditto- (center sink)	1500	x	750	x	900	3
6	Center Table w/sink	3000	x	1500	x	900	1
7	-ditto-	3600	x	1500	x	900	5
8	Balance Table	900	x	750	x	750	1
9	Microscope Desk	1500	x	750	x	700	5
10	Mensurable Desk	900	x	750	x	750	1
11	Shelves (elector shelves)	1520	x	460	x	1830	6
12	Shelves	900	x	300	x	860	4
13	-ditto-	1200	x	300	x	860	4
14	-ditto-	1500	x	300	x	860	13
15	Pegboard (both sides)	600	x	330	x	800	6
16	-ditto- (single side)	600	x	165	x	800	1



LABORATORY FURNITURE PLAN

2) AIR-CONDITION & VENTILATION MACHINE LIST

NOS.	DESCRIPTION	SPECIFICATION	Q'TY	REMARKS
AC-1	Air Conditioner	Window Type Cooling Cap. 4000 Kcal/Hr Comp. 1 ^ϕ 240V x 1.5KW Fan 1 ^ϕ 240V x 0.12KW Accessory: Sun Shade	3	
AC-2	Air Conditioner	Window Type Cooling Cap. 2800Kcal/Hr Comp. 1 ^ϕ 240V x 1.1KW Fan 1 ^ϕ 240V x 0.08KW Accessory: Sun Shade	2	Stand-by
CF-1	Circulation Fan	Ceiling Type 900 Fan 1 ^ϕ 240V x 0.1KW Accessory: Control Box	4	
EF-1	Exhaust Fan	Window Type 250 Fan 1 ^ϕ 240V x 0.06KW Accessory: Weather Cover	1	



3) MEDICAL EQUIPMENT LIST

NOS.	DESCRIPTION	MANUFACTURE	/	MODEL	/	SPECIFICATION	Q'TY	PRIORITY
1	High-Pressure Steam Sterilizer	"UDONO"		KRSC-559		manual type	2	A
2	Drying Oven	"HIRASAWA"		FFS-8		50°C-220°C	1	A
3	Hardwater Softener	"ORGANO"		TSF-5		Max. 4M ³ /h	1	A
4	Purewater Producing Apparatus	"YAMATO"		WG-32 + CW-41 + AS-21			1	A
5								
6	Hot Air Sterilizer	"HIRASAWA"		GS-10ET		~ 220°C	1	B
7	Boiling Sterilizer	ACOMA"		S-045		45x36x30cm	1	A
8	Supply Trolley	"ERECTA"		UTT1-S		3 shelves	4	A
	- ditto -,	"		"		Color: Red	2	A
9	Incubator	"HIRASAWA"		H-6-C		60x50x60cm	2	B
	- ditto -,	"		H-8-C		80x50x60cm	2	A
	- ditto -,	"		H-10-C		100x50x70cm	1	A
	- ditto -, water jacket	"		WJ-62		37x38x58x2	1	A
10	Refrigerator	"SONYO"		SR-224JC		239 liter	5	A
11	Muffle Furnace	"TOYO KAGAKU"		ESF-3 ELP			1	A
12	Analytical Balance	"CHYO"		CT ₃ -200D		0.1mg-220g.	1	B
13	Conductivity Meter	"WHITNEY"		CTU-3B		w/12V battery	1	C
14	Turbidity Meter	"NIHON SEIMITSU"		PT-205		0.1-1000mg/L	1	B
15	Drying Oven	"HIRASAWA"		FFS-8		50°C-220°C	1	A
16	Low Temperature Incubator	"		HL-2S		60x50x60cm	1	C
17	Spectrophotometer	"NIHONBUNKO"		UVIDEC-320			1	B
18	Microplate Photometer	"NISSEISANGYO"		MTP-12			1	A
19	PH Meter	"HITACHI"		F-7ssII			1	A
20	Deep Freezer	"SANYO"		MDF-330		- 30°C	1	A
21	- ditto -,	"		MDF-380AT		-80°C	1	A
22	Microkjeldahl Apparatus	USA Chemistry Standard					1	A

NOS.	DESCRIPTION	MANUFACTURE	/ MODEL / SPECIFICATION	Q'TY	PRIORITY
23	Binocular Microscope	"OLYMPUS"	BHS-113	4	A
24	Phase-contrast Microscope	"	BHT BH2-PC-PA-2-DC	1	B
25	Centrifuge	"HITACHI"	SCR-20B 20,000RPM	1	A
26	Water Bath	"HIRASAWA"	WT-5A + W-5-C	2	A
27	Serum Protein Electrophoresis Apparatus	"HIRANUMA"	EP-300B	1	A
28	Bilirubin Meter	"ERMA"	333	1	A
29	Medical Refriger- ator	"SANYO"	MBR-505	1	A
30	PCV Instrument	"ERMA"	ACM-701-05	1	B
31	Student Microscope	"OLYMPUS"	CHB-213	8	A
32	Type Writer with stand	"OLIVETTI"	ET121 Electric	1	A
	- ditto -,	"	PRESSMAN	1	A
33	Electronic Calcu- lator with printer	"CANON"	P1440-D	1	A
	- ditto -,	"	P10-Dm	2	A
34	Copy Machine	"MINOLTA"	EP-320 ~ A3	1	A
35	Vehicle	"TOYOTA"	LITEACE 5-door	1	A
36	Stabilizer	"KIKUSUI"	PCH100-20	1	A
37	Teaching Microscope for cytology	"OLYMPUS"	BHS-MDO-3, BH2-MDO-G	1	C
38	Blood Gas Analyzer	"KAYAGAKI"	Shorander type	1	A
39	Clean Bench	"HITACHI"	PCH-1302-CNG	1	A
	- ditto -,	"	CCV-1301-EC	1	B
40	Draft Chamber	"KYORITSU"	SA-2F-120	1	A

SUPPLEMENTARY EQUIPEMNT LIST

<u>NOS.</u>	<u>DESCRIPTION</u>	<u>MANUFACTURE</u>	<u>/</u>	<u>MODEL</u>	<u>/</u>	<u>SPECIFICATION</u>	<u>Q'TY</u>	<u>PRIORITY</u>
1	Flame-Photometer						1	B
2	Topload Balance	"CHYO"		SDT-200		10mg.	1	B
3	Dispenser	"HIRASAWA"		JS-10,		20	12	B
4	Dispenser Stand	"		JFB			2	B
5	Supersonic Wave Cleaner for pipette	"SHARP"		UT55			1	B
6	Homogenizer	"IKEMOTO"		HED-2			1	B
7	Stomacher	"ORGANO"		400			1	B
8	Hydrometer						1	B
9	Densito Meter	"TOYO"		DMU-33-C			1	B

Remarks: Priority A - First, B - Second, C - Third

Power Supply: AC 240V 50Hz.

Manufacturer and Model of No. 23, 24, 31, 35 are fixed.
Others can be offered equivalent.

1982年5月

2 資 機 材 費 (Estimation of Equipment)

		円
1. LABORATORY FURNITURE	一 式	14000000
2. AIR-CONDITION & VENTILATION MACHINE	一 式	1510000
3. MEDICAL EQUIPMENT		
1) EQUIPMENT	一 式	47700000
2) SUPPLEMENTARY EQUIPMENT	一 式	5400000

資機材費合計 (Total) 68,610,000

JICA